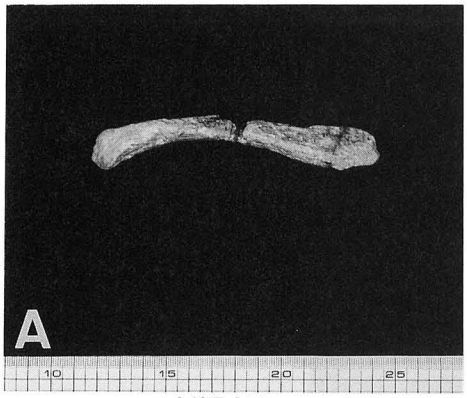
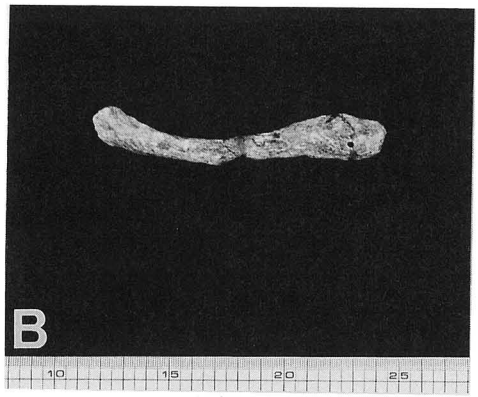
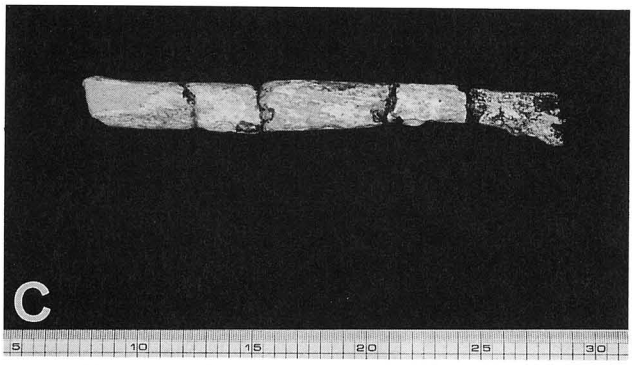


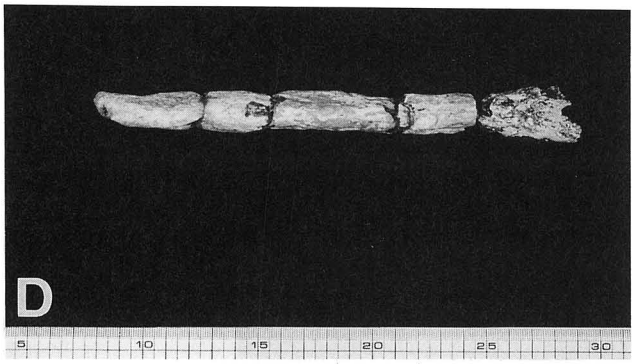
右鎖骨上面



右鎖骨下面

右上腕骨骨体部





右上腕骨骨体部

右上腕骨骨体部

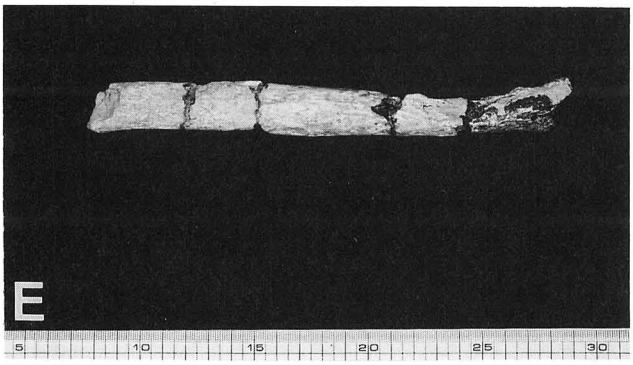
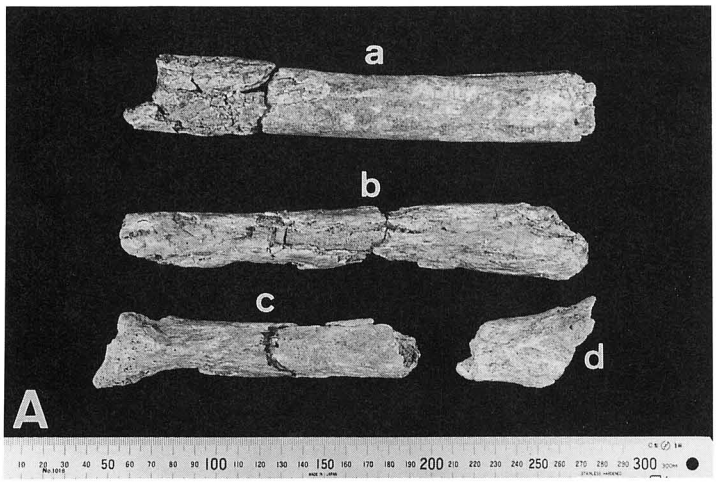


図２．鎖骨と上腕骨



a：右大腿骨骨体中央部

b：右脛骨骨体中央部

c：左脛骨上端部～骨体上部

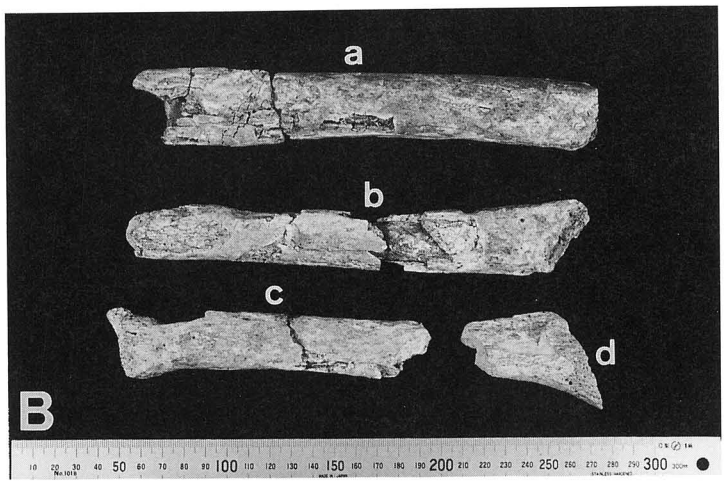
d：左脛骨下端部

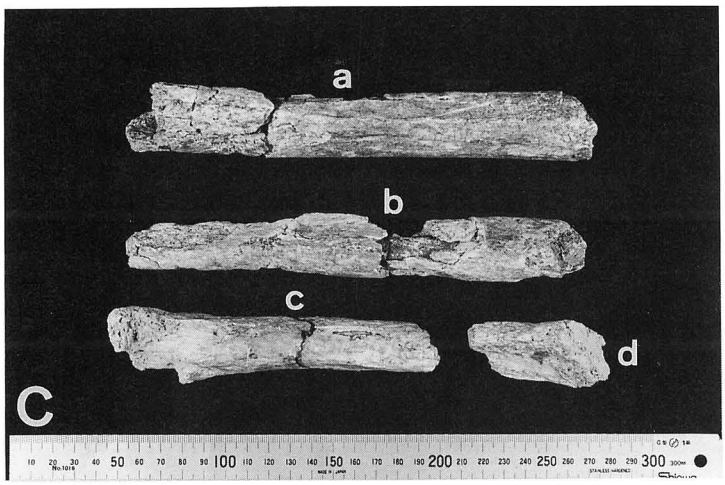
a：右大腿骨骨体中央部

b：右脛骨骨体中央部

c：左脛骨上端部～骨体上部

d：左脛骨下端部





a：右大腿骨骨体中央部

b：右脛骨骨体中央部

c：左脛骨上端部～骨体上部

d：左脛骨下端部

図３．脛骨と腓骨

Ⅱ．ＳＴ－1004墓壙

ST－1004墓壙から出土した人骨は腐食や変形のために完全な形で取り出されたものは殆どないが下記の骨群が得られている。

Ａ．頭蓋の骨

１．下顎骨　Mandible

（図１．Ａ～Ｄ）

土塊№15から取り出された。多少の腐食と変形が認められるが、出土した骨のうちでは保存は比較的良い方である。

下顎体：下顎体の右側半は全体が内側に傾くようにやゝ変形しており、この変形はおそらく土圧による変形と推測される。オトガイの形成は著明と言う程ではない。オトガイの中心部から両側の下顎角までの距離はほぼ等しい。下顎体歯槽部の両側大臼歯部に変形が認められるが、とくに左側では変化が明確である。

右側では歯牙は第２第臼歯歯冠ぶ下側半を残在しているが、他の歯牙に第３第臼歯を除いてすべて歯根を歯槽内に残して欠失している。右第３大臼歯の歯槽は歯根の残在が明確ではなく、歯槽は浅くなり、縮小しているようにみえる。これはおそらく第３大臼歯が生前に脱落して歯槽が吸収閉鎖される途中にあったものと推測される。第３大臼歯後方にみられることのある臼後三角に相当する部分は確認できない。

左側の歯槽部では第１・第２小臼歯を残在しているが、切歯、犬歯、はやはり歯根を歯槽内にのこして欠失している。左側の歯槽部の特徴は、大臼歯部に大臼歯が全くなく、また、第２小臼歯き後方に接して認められる密接した二つの小陥凹以外に歯槽らしいものが全くみられず、第２小臼歯後端から下顎枝前縁に至る約３㎝強に達する全体として穏やかに下方に彎曲した面を形成していることである。これはおそらく大臼歯が生前にすべて脱落した結果、第２・第３大臼歯の歯槽の骨が吸収されて歯槽が閉鎖され、第１大臼歯の歯槽は閉鎖されつつある段階で小さな陥凹として第２小臼歯の後端に接して残っている状態であると推測される。オトガイ孔はほぼ第１小臼歯の下方に位置し、下顎体の内面には顎舌骨筋線がやゝ不明瞭ながら認められる。下顎角は、右側ではその先端が一部欠損しているが、やゝ鋭く突出している。

下顎体：前後の幅は約3.5㎝、多少後方への傾きが強いようで、下顎体と下顎枝のなす角は僅かに大きいように思われる。下顎枝は両側ともに筋突起および下顎頸を含めた関節突起を欠失しており、そのために下顎切痕の形状は観察できない。表面に腐食があるために下顎

孔とその少し前方から斜め下方に下顎体へ走る不明瞭な顎下骨筋線以外の構造物については確認が困難である。

B．上肢の骨

1．肩甲骨　Scapula

右肩甲骨の一部のみが得られた。

1．右肩甲骨　right scapula

（図2．Aa，Ba，Ca）

肩峰を欠く肩甲棘の一部分および関節窩と烏口突起を欠く外側角の主体とする右肩甲骨の一部と推定される。骨自体はやゝ頑丈な印象を与える。

2．鎖骨　Clavicle

1．左鎖骨　left clavicle

（図2．Ab，Bb，Cb）

長さ約11㎝。外側端（肩峰端）を欠失し、前縁にも欠損部が認められる。外側端の欠失と表面の腐食のために、両端部下面の靱帯付着部の粗面は観察できない。土塊№16から2片に折損した状態で取り出された。

2．右鎖骨　right calvicle

（図2．Ac，Bc，Cc）

長さ約11㎝。土塊№15から3片に折損した状態で取り出された。外側端（片峰端）と内側端（胸骨端）をそれぞれ欠失している。両端下面の靱帯付着部の粗面は両端が欠失しているために観察できない。

3．上腕骨　Humerus

1．左上腕骨　left humerus

（図3．C，D）

土塊№9から多数の骨片に折損された状態で取り出されたもので、接合し得た28個の骨片をふくめて40個の骨片が得られた。接合し得た資料の形態的特徴からみて、左上腕骨の破片群と推定される。腐食による変化を考慮すれば緻密質はかなり厚く、骨自体は比較的頑丈な

ものであったと思われる。接合可能な骨片を接合した結果、骨体上部と推定される断片１個、骨体中央部と推定される断片４個および骨体下端部と推定される断片１個が得られたが、その他の骨片は接合不能であった。骨体上部（図３．Ｃａ，Ｄａ）と推定される断片は長さ約5.5㎝、骨体中央部と推定される断片４個はそれぞれ長さ約９㎝（図３．Ｃｂ，Ｄｂ）、6.5㎝（図３．Ｃｃ，Ｄｃ）、6.5㎝（図３．Ｃｄ，Ｄｄ）、2.5㎝（図３．Ｃｅ，Ｄｅ）で、お互いに接合できず、その内１個は縦断されてとり、他の２個は破片の状態である。骨体下端部（図３．Ｄｆ，Ｄｆ）と推定されるものは長さ約４．７㎝である。その他の細骨片群は接合も同定も不可能である。

２．右上腕骨　right humerus

（図３．Ａ，Ｂ）

長さ約25.5㎝。土塊№７から４片に折損された状態で取り出された。形態的特徴から右上腕骨体部と推定されている。骨自体は比較的頑丈で、保存も良い方であるが、上下端を欠失している。骨体部の緻密質はかなり厚い。

上端部は骨頭、大結節、小結節、結節間溝を欠失し、大結節稜と小結節稜も大部分欠失している。

骨体後面の橈骨神経溝は幅が広く、かつ平面的で内上方から外下方へ螺旋状にはしる極めて浅い平面的な溝を形成している。

下端部は肘頭窩上縁から下方の部分を含めて上腕骨顆を完全に欠失しているので、橈骨窩、鉤突窩、内側・外側上顆なども失われている。

４．尺骨　Ulna

１．左尺骨　left ulna

（図４．Ａ，Ｂ）

長さ約９㎝．土塊№９から取り出された。形態的特徴から左尺骨の上端部から骨体上部にかけての断片（図４．Ａａ，Ｂａ）と推定される。尺骨粗面から上方の上端部は欠失している。下部の骨間縁はかなり鋭く隆起しており、骨自体はやゝ頑丈な印象を与える。

他に、骨体下端部の近くとみられる骨片１個（図４．Ａｂ，Ｂｂ）、上端部で滑車切痕の一部とみられる骨片２個（図４．Ａｃ，Ｃｃ）が得られたが、どれも直接骨体部に接合できない。

2．右尺骨　right ulna

（図４．Ｃ，Ｄ）

３片に折損された状態で土塊№11から取り出された。それぞれ形態的特徴から右尺骨の上端部、骨体中央部および下端部と推定される。３片はお互に接合できず、すべてが左尺骨の資料よりも強く腐食されている。上端部（図４．Ｃａ，Ｄａ）は長さ約５㎝で、尺骨粗面の上部を含む滑車切痕の一部と推定される。骨体中央部（図４．Ｃｂ，Ｄｂ）は長さ約9.5㎝で、骨間縁を剝離欠損している。下端部（図４．Ｃｃ，Ｄｃ）は尺骨頭を含む下端の一部で長さ約５㎝、茎状突起を欠失している。

5．橈骨　Radius

1．左橈骨　left radius

（図４．Ａ，Ｂ）

土塊№９から取り出されたもので、形態的特徴から左橈骨の上端部から骨体上部にかけての部分および骨体下部と推定される。両者の間にはかなりの欠損部があるものと思われ、直接両者を接合することはできない。

上端部から骨体上部にかけての部分（図４．Ａｄ，Ｂｄ）は４片に折損していた。橈骨頭を欠き、橈骨粗面の位置は確認できるがその殆どを欠損している。下部には鋭い骨間縁が認められる。

骨体下部と推定される断片（図４．Ａｅ，Ｂｅ）には目だった構造物がないが、骨間縁が明瞭に認められる。

やゝ腐食され、欠損も多いが、骨自体はやゝ頑丈であったと推定される。

2．右橈骨　right radius

（図４．Ｅ，Ｆ）

土塊№10から取り出されたもので、形態的特徴から右橈骨の上端部、骨体中央部および下端部と推定されるが、３者はお互に接合することはできない。骨自体と多少腐食があるが、やゝ頑丈な印象を与える。

上端部（図４．Ｅａ．Ｆａ）は長さ約４㎝で、骨頭部を欠失し、橈骨粗面を含む骨体上部を主にしており、橈骨粗面中央部には欠損があり、穿孔している。この部分は腐食がかなり強く感じられる。

骨体中央部（図４．Ｅｂ，Ｆｂ）は長さ約10㎝で、鋭い骨間縁を有しているが、一部には欠損が認められる。

下端部（図４．Ｅｃ，Ｆｃ）は長さ約5.5㎝で、腐食がかなり強く、土圧によって多少前後に圧平されているようで、茎状突起や手根骨との関節部の大部分を欠失している。

C．下肢の骨

1．大腿骨　Femur

1．左大腿骨　left femur

（図５．Ａ，Ｂ）

長さ約28㎝。土塊№１から取り出されたもので、４片に折損されていた。多少の腐食があるが、保存は他の骨よりも比較的良い。形態的特徴から左大腿骨骨体部と推定される。

上端部は大腿骨頭、大腿骨頸、大転子、小転子、およびそれらの周囲の構造物を殆ど欠失している。

下端部は膝窩面下部、膝蓋面、内側・外側上顆を含めて大腿骨顆全体を欠失している。骨はかなり太く頑丈で、緻密質も厚く、粗線はよく発達して骨体後面を上下に走る稜状の高まりを形成し、特に中央部の高まりは明瞭である。

2．右大腿骨　right femur

（図５．Ｃ，Ｄ）

長さ約28㎝。土塊№３から取り出された時には４片に折損していた。形態的特徴から右大腿骨骨体部（図５．Ｃａ，Ｄａ）と推定される。腐食、保存の状態は右のものとほぼ同様である。骨体後面の粗線はやはり良く発達して明瞭な稜状の高まりを形成している。

上端部は骨頭、骨頸、大転子、転子間線と転子間稜などを完全に欠失し、小転子は下部の極一部のみを残してやはり欠失している。

下端部は膝窩面の下部、内側・外側上顆を含めて大腿骨顆全体を欠失している。また、下端部の一部（図５．Ｃｂ，Ｄｂ）と思われる骨片１個が得られたが、骨体部とは直接接合できない。

2．脛骨　Tibia

1．左脛骨　left tibia

（図６．Ａ，Ｂ）

長さ約27㎝。土塊№４から取り出された時には８片に折損されていた。形態的特徴から左脛骨骨体部（図６．Ａａ，Ｂａ）と推定される。欠失部が多く、多少の変形もあるように思

われる。脛骨の特徴として横径よりも前後径がかなり大きく、全体に扁平な外観を示している。上下端はともに欠失しているが、特に上端の欠失部は大きい。前縁は鋭く著明に突出し、また外側面には不明瞭ながらも骨間縁が認められる。骨自体は腐食と欠失部が多いことを考慮すれば、かなり頑丈なものであったと思われる。

2．右脛骨　yight tibia

（図6．C，D）

長さ約19㎝。形態的特徴から右脛骨骨体中央部（図6．Ｃａ，Ｄａ）と推定される。土塊№5から取り出した時には5片に折損していた。

欠失部は多い。やはり前後径が横径よりもかなり大きく、骨全体が扁平にみえることは左のものと同様である。骨自体は腐食よる欠損や土圧によると思われる変形を考慮すればやはりかなり頑丈なものであったと推定される。前縁はかなり鋭く突出しており、骨間縁も外側面に左のものよりもやゝ明瞭に認められる。また、下端から約3.8㎝上方に、おそらく発掘中に生じたと思われる径約5㎜の穿孔が1個認められる。この他に下端部の一部と推定される骨片1個（図6．Ｃｂ，Ｄｂ）が得られているが、骨全体に直接接合することはできない。

3．腓骨　Fibula

1．左腓骨　left fibula

（図6．A，B）

長さ約21㎝。土塊№4から取り出され時には8片に折損していた。形態的特徴から上下端を欠失した左腓骨骨体部（図6．Ａｂ，Ｂｂ）と推定される。上端部は腓骨頸から上方の部分を骨頭を含めて欠失し、下端部は外果を含めて完全に欠失している。多少の腐食があり、骨間縁がほぼ完全に剝離欠損しているために骨全体がかなり細くみえるが、これらのことを考慮すれば腓骨としてはやゝ頑丈なものであったと考えられる。

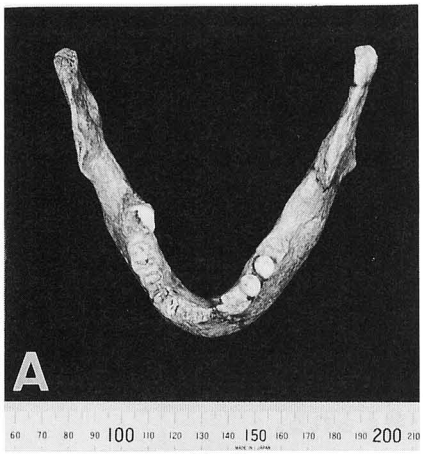
2．右腓骨　right fibula

（図6．C，D）

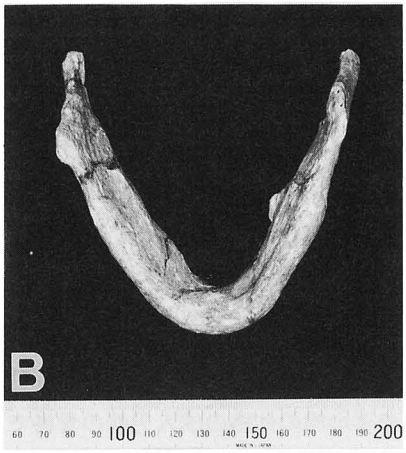
長さ約14.5㎝。土塊№5から取り出された時には9片に折損されていた。形態的特徴から右腓骨骨体中央部のみ（図6．Ｃｃ，Ｄｃ）と推定される。骨間縁は剝離欠損されている。上下端の腓骨頭、腓骨頸、外果などとその付近は完全に欠失している。

ST－1004墓壙の人骨は骨盤の骨が未確認であり、下顎骨を除く頭蓋の骨は部分的に得ら

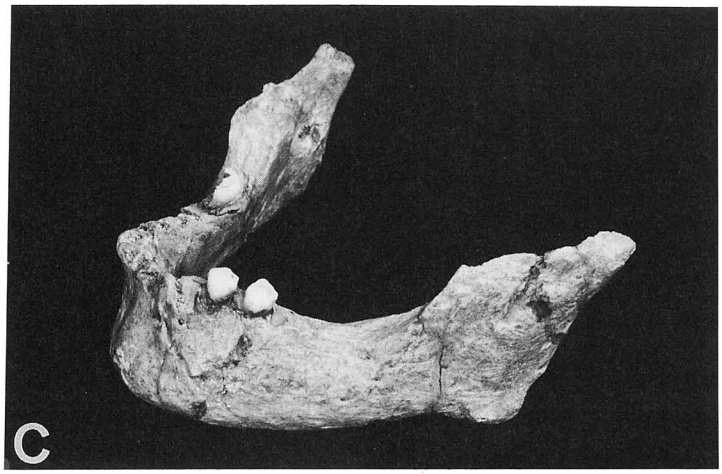
れてはいるが腐食と土圧による変形と破損が著しく、その特徴の詳細な確認が得られない状態である。また、軀幹骨は未確認であり、体肢骨はかなり確認されてはいるが、いずれも上下端を欠き、欠損部も多く完全なものは殆どない。しかし、大腿骨を始めとして体肢骨はどれも比較的頑丈なものであったと推定され、特に大腿骨はかなり頑丈で粗線も良く発達していることがほぼ確認できる。また、下顎骨はかなり頑丈であるが、下顎枝の後方への傾きが通常よりも僅かに強く感じられること、左歯槽部では閉鎖途上にあると推定される第１大臼歯の歯槽のみを残して他の大臼歯の歯槽が完全に閉鎖されており、生前に大臼歯が脱落したことが推定されることなどの特徴が認められる。正確な年令の判断は難しいが、この人骨は中年前後の平均的の体格の成人男性の骨格であろうと考えられる。



上　面　観



下　面　観



左前上方観

右前上方観

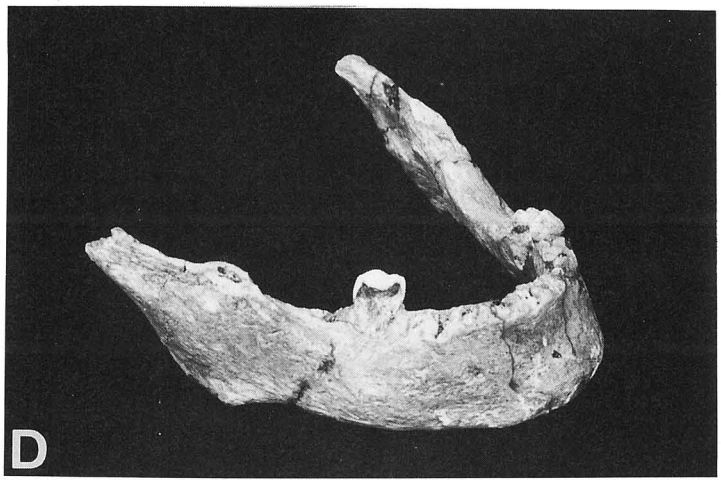
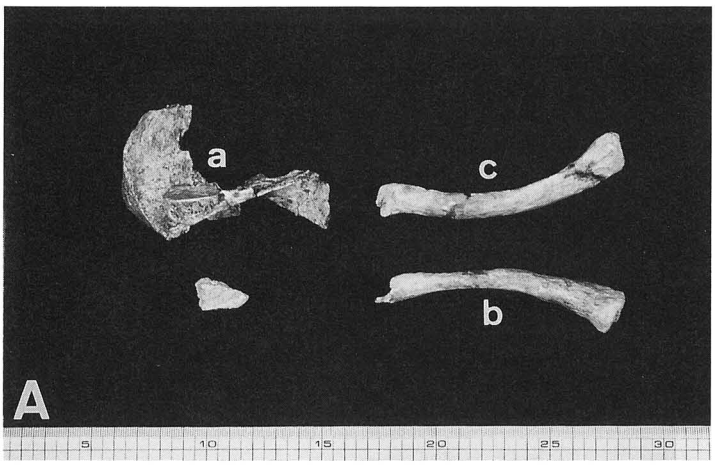
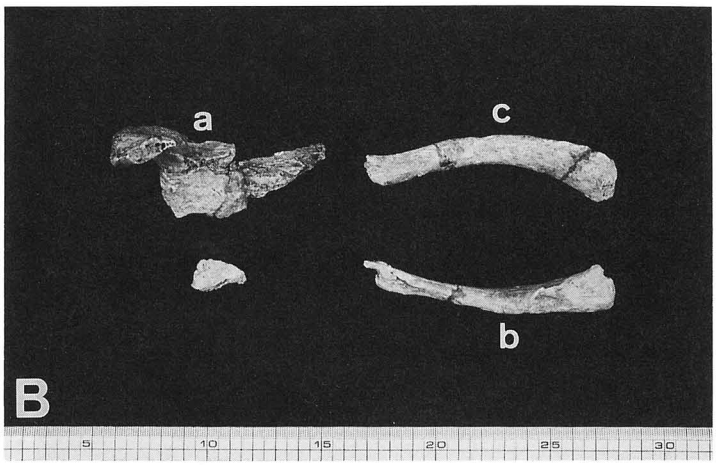


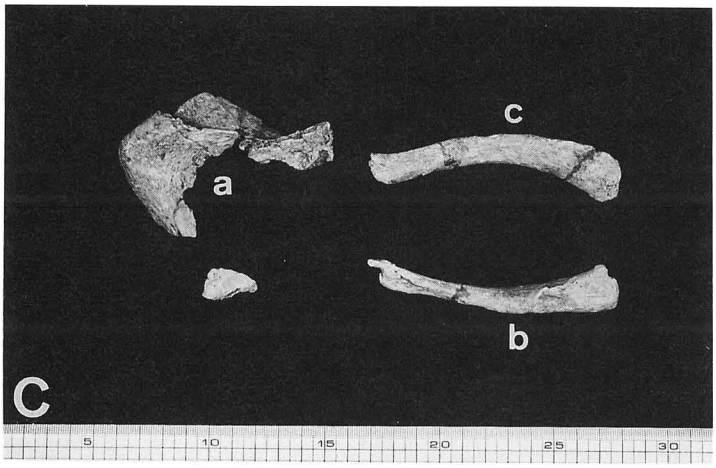
図1．下顎骨



a：肩　甲　骨　　b：左　鎖　骨
c：右　鎖　骨

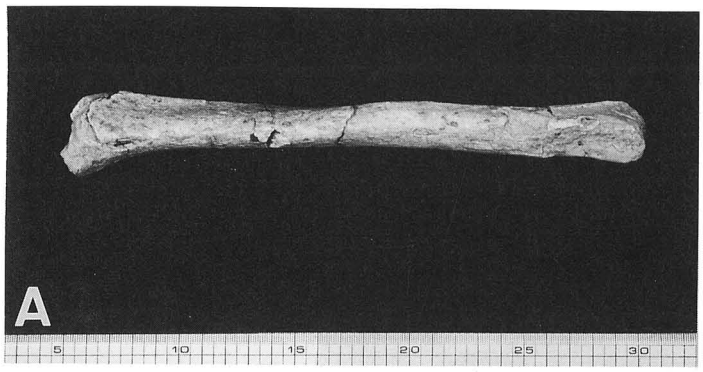
a：肩　甲　骨　　b：左　鎖　骨
c：右　鎖　骨





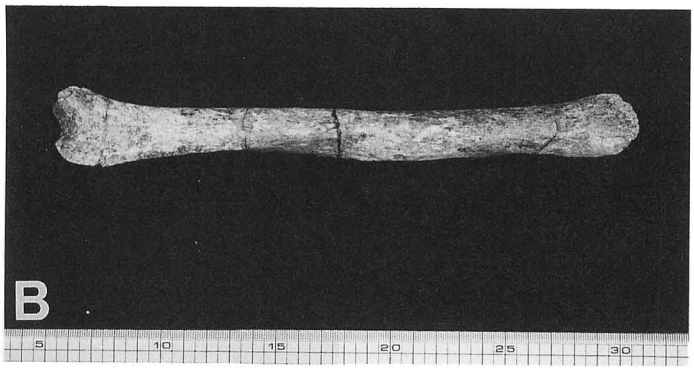
a：肩　甲　骨　　b：左　鎖　骨
c：右　鎖　骨

図2．肩甲骨と鎖骨



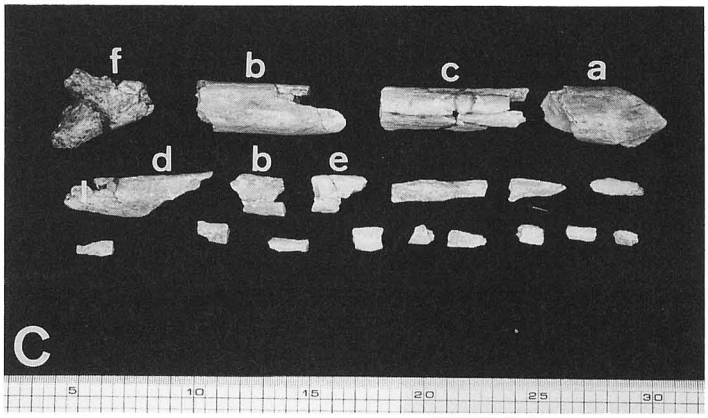
右上腕骨

前　面



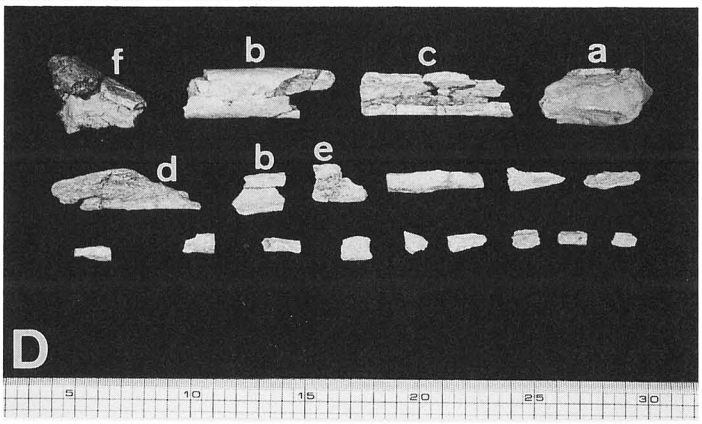
右上腕骨

後　面



左上腕骨

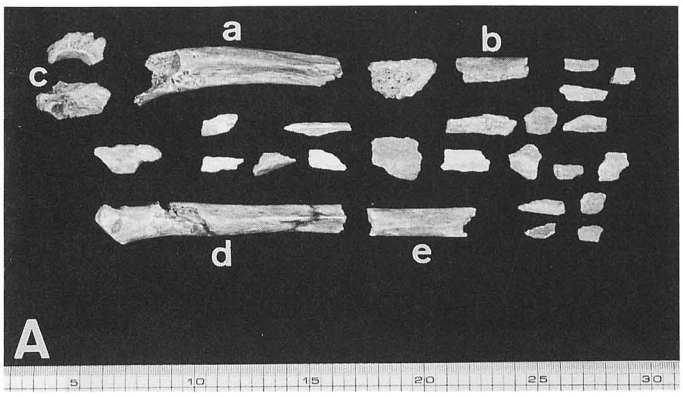
a：骨体上部　b～e：骨体中央部
f：骨体下端部



左上腕骨

a：骨体上部　b～e：骨体中央部
f：骨体下端部

図3．上 腕 骨

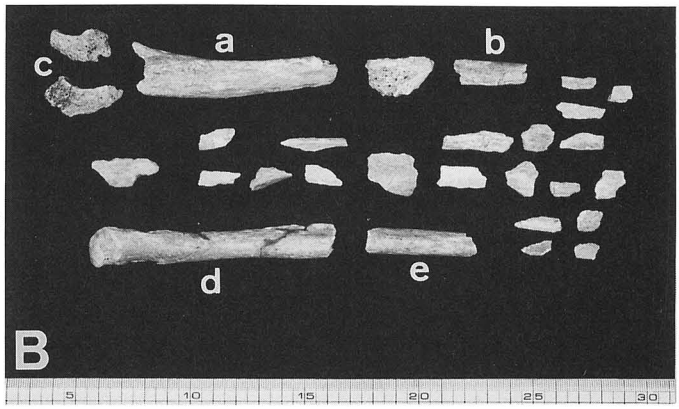


左尺骨［a～c］

a：上端部～骨体上部，b：骨体下端部
c：滑車切痕の一部

左橈骨［d，e］

d：上端部～骨体上部，e：骨体下部

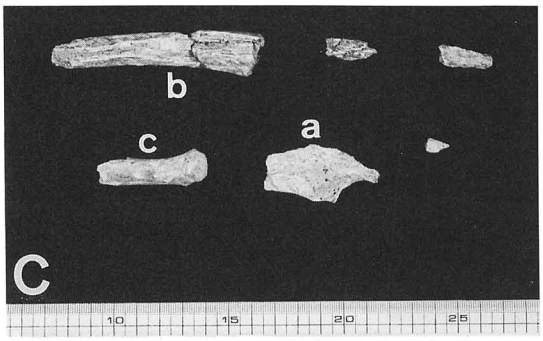


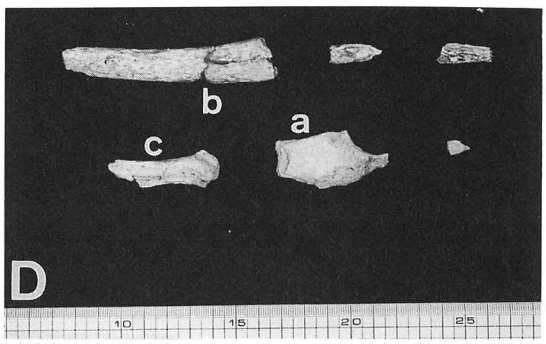
左尺骨［a～c］

a：上端部～骨体上部，b：骨体下端部
c：滑車切痕の一部

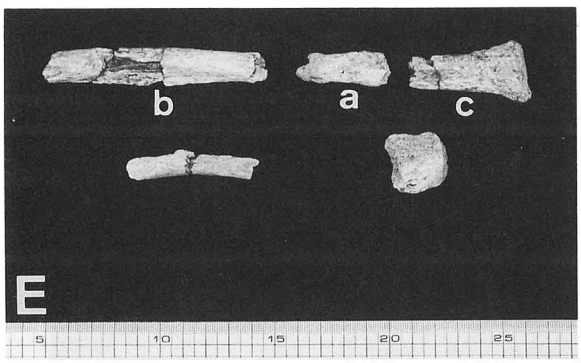
左橈骨［d，e］

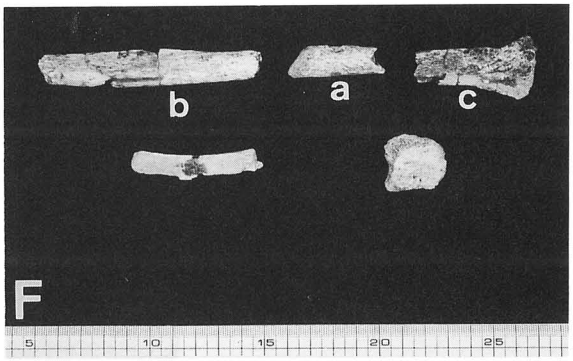
d：上端部～骨体上部，e：骨体下部





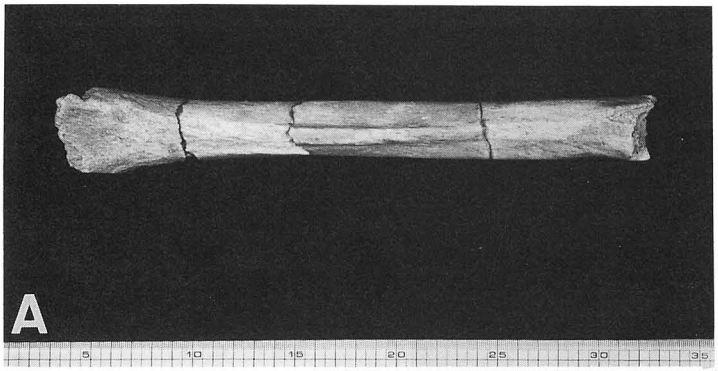
右尺骨，a：上端部，b：骨体中央部，c：下端部





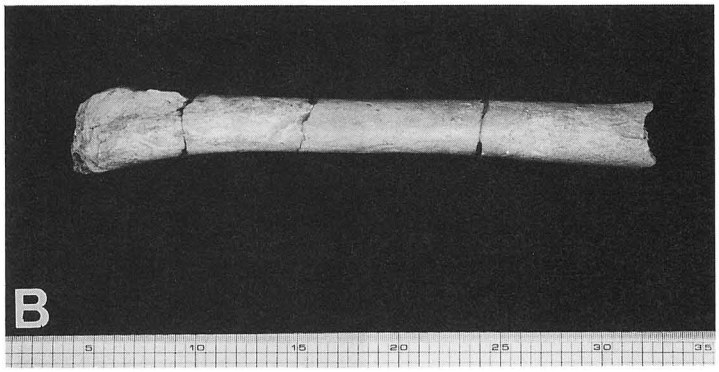
右橈骨，a：上端部，b：骨体中央部，c：下端部

図4．尺骨と橈骨



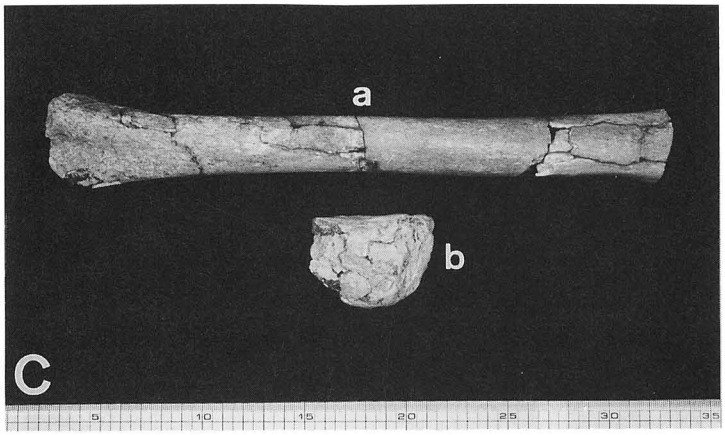
左大腿骨

骨体部後面



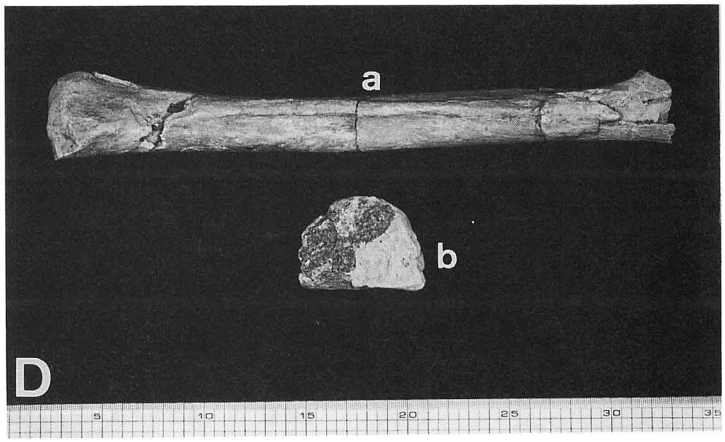
左大腿骨

骨体部前面



右大腿骨

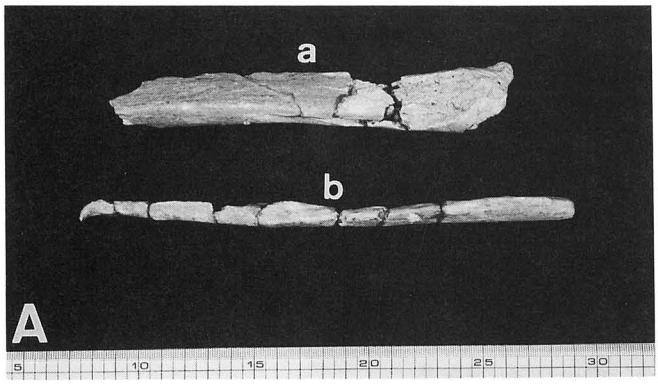
骨体部前面，ｂ：上端の一部



右大腿骨

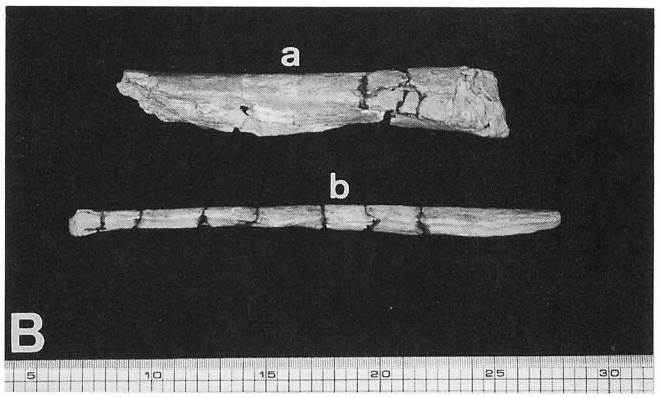
ａ：骨体部後面，ｂ：上端の一部

図５．大 腿 骨



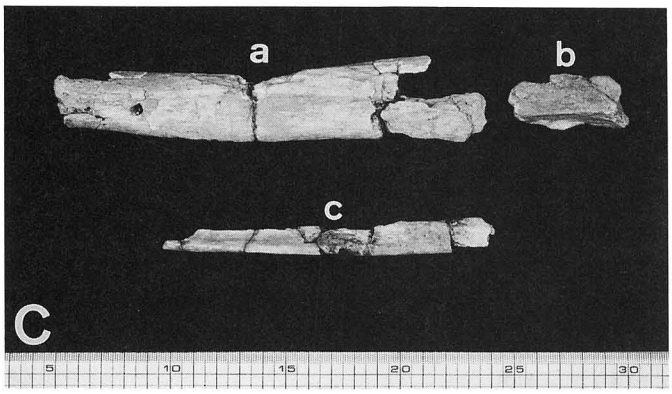
a：左脛骨骨体部内側面

b：左腓骨骨体部



a：左脛骨骨大部外側面

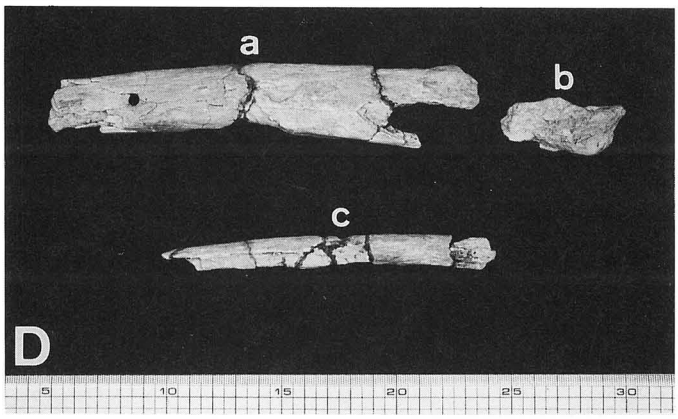
b：左腓骨骨体部



a：左脛骨骨体部外側面

b：右脛骨下端の一部

c：右腓骨骨体中央部部



a：右脛骨骨大部内側面

b：右脛骨下端の一部

c：右腓骨骨体中央部部

図6．脛骨と腓骨

第２表　古城遺跡（Ａ地点）遺構一覧表

遺構	出土地点	法量（cm）			出　土　遺　物	備　　考
		長軸	短軸	深度		
SD－1001	L－3～13	－	260	50	土師器椀・杯・皿等	道路側溝？
SD－1002	J－3～15	－	90	18	緑釉陶器皿・土師器等	道路側溝？
SD－1003	K－3～14	－	40	15	土師質土器甕等	道路側溝？
SD－1004	G，H－16，17	－	170	20	土師器片等	
SD－1005	G－15，16	－	100	5	土師器片等	
SD－1006	G－9～11	－	110	5	土師器片等	
SD－1007	D－14	－	170	5	無	
SD－1008	L－7，8	－	22	10	無	
SD－1009	M－7	－	24	12	無	
SD－1010	M－8	－	40	15	土師器片、瓦器片等	
SD－1011	O，P－8	－	60	12	無	
SD－1012	L－9	－	50	14	無	
SK－1001	J－13	304	109	20	緑釉陶器片等	
SK－1002	J－12	132	85	5	無	
SK－1003	G－10	158	98	11	無	
SK－1004	G－11	115	60	24	土師器片、瓦器片等	
SK－1005	D－12	88	60	28	無	
SK－1006	F－9，10	228	118	15	無	
SP－1001	L－8	30	27	6	無	
SP－1002	J－12	38	36	6	無	
SP－1003	G－10	38	34	8	無	
SP－1005	F－15	64	44	18	無	
SX－1001	M－9	－	－	－	無	犂跡？
SX－1002	E－10	－	－	－	無	犂跡？

第３表　古城遺跡（Ｃ地点）遺構一覧表

遺構	出土地点	法量（cm）			出　土　遺　物	備　　考
		長軸	短軸	深度		
SD－1001	H～X－4～15	－	185	125	土師質土器、瓦器等	屋敷地区画溝
SD－1002	H～X－4～15	－	130	80	土師質土器、瓦器等	屋敷地区画溝
SD－1003	C～0－16～18	－	54	4	無	
SD－1004	H，1－15	－	48	4	無	
SD－1005	Q，P－14	－	50	4	無	
SD－1006	V－6	－	48	14	無	
ST－1001	U－5	150	70	32	土師質土器皿、瓦器椀等	積石土壙墓
ST－1002	U－5	150	70	20	土師質土器杯等	
ST－1003	P－7，8	150	80	30	瓦器椀、鉄製刀子等	
ST－1004	O－5，6	120	70	10	土師質土器片、瓦器椀等	
SA－1001	M，N－14～16	1100	660	30	土師質土器片等	
SB－1001	H，I－11，12	590	380	39	土師質土器片、瓦器片等	
SB－1002	H－12，13	－	－	36	土師質土器片、瓦器片等	
SK－1001	J－10	163	54	20	土師質土器片、青磁片等	
SK－1002	K，J－10	210	50	20	土師質土器片、瓦器片等	
SK－1003	－	－	－	16	土師質土器片、瓦器片等	
SK－1004	I－13	126	96	6	土師質土器片、瓦器片等	
SK－1005	O－13	42	34	13	土師質土器片、瓦器片等	
SK－1006	－	－	－	－	－	
SK－1007	S－3，4	110	90	20	土師質土器片等	
SK－1008	S－2，3	190	100	14	土師質土器片等	
SK－1009	S，T－3	100	100	10	瓦器片等	
SK－1010	T－3	130	115	10	瓦器片等	
SK－1011	T－3	140	100	8	瓦器椀等	
SK－1012	T－3	140	60	10	土師質土器片等	
SK－1013	T－3	160	80	20	瓦器椀等	
SK－1014	T－3	170	110	30	瓦器小皿等	

遺構	出土地点	法量（cm）			出　土　遺　物	備　　考
		長軸	短軸	深度		
SK－1015	T－2	140	110	34	土師質土器片、瓦器椀等	
SK－1016	U－2	150	90	36	土師質土器片、瓦器椀等	
SK－1017	U－3	140	80	20	土師質土器片、瓦器椀等	
SK－1018	U－9	110	70	5	無	
SK－1019	T－7	282	84	10	瓦器椀等	
SK－1020	U－8	192	122	10	瓦器片等	
SK－1021	T－8	92	79	46	瓦器椀、瓦質土器釜等	
SK－1022	S－9	105	69	14	土師質土器片、瓦器片等	
SK－1023	T－8，9	60	32	44	瓦器椀、土師質土器鍋等	
SK－1024	U－9	110	65	10	黒色土器B類椀等	
SK－1025	V－9	140	62	8	無	
SK－1026	W－9	150	85	22	黒色土器B類椀等	
SK－1027	U－9	174	40	14	土器質土器片、瓦器片等	
SK－1028	S－9	120	80	10	無	
SK－1029	S－7，8	540	142	16	黒色土器B類椀等	
SK－1030	S－7	(90)	74	16	土師質土器片、瓦器片等	
SK－1031	S－9	406	108	17	土師質土器片、瓦器片等	
SK－1032	S－8	140	52	22	白磁片、青磁片等	
SK－1033	T－8	86	80	10	土師質土器釜等	
SK－1034	S－5	186	82	26	青磁片、瓦器椀等	
SK－1035	S－8	220	70	10	瓦器椀等	
SK－1036	W－9	224	92	10	瓦器椀等	
SK－1037	U－9	36	34	11	土師質土器釜	
SK－1038	S－8	350	66	12	黒色土器A類椀等	
SK－1039	S－8，9	160	80	8	土師質土器杯、皿等	
SK－1040	U－8	124	74	20	無	
SK－1041	T，S－8	134	48	10	土師質土器椀等	

遺構	出土地点	法量（cm）			出土遺物	備考
		長軸	短軸	深度		
SK－1042	N－5	193	85	27	土師質土器片、瓦器片等	
SK－1043	N－5	135	75	20	瓦器片等	
SK－1044	N－5	145	77	11	土師質土器片、瓦器片等	
SK－1045	N－5	193	85	27	須恵質土器皿	
SK－1046	－	－	－	－		
SK－1047	O－5，6	167	86	15	土師質土器片、瓦器片等	
SK－1048	O－6	98	77	21	土師質土器片、瓦器片等	
SK－1049	O－6	92	82	14	土師質土器片、瓦器片等	
SK－1050	P－6	135	73	17	土師質土器片、瓦器片等	
SK－1051	P－6	168	105	15	土師質土器片、瓦器片等	
SK－1052	O－7	137	84	24	土師質土器片、瓦器片等	
SK－1053	O，P－7	130	86	15	土師質土器片、瓦器片等	
SK－1054	P，Q－7	200	80	15	土師質土器片、瓦器片等	
SK－1055	P，Q－7	240	88	15	土師質土器片、瓦器片等	
SK－1056	O－7	69	63	40	無	
SK－1057	O，P－8	157	127	22	瓦器椀、土師質土器杯等	底部ヘラ切り・糸切り共伴
SK－1058	P－9	218	80	28	瓦器椀、土師質土器鍋等	
SK－1059	P－9	285	83	26	瓦器椀等	
SK－1060	P－9	189	90	23	瓦器椀等	
SK－1061	P，Q－9	177	45	10	瓦器椀等	
SK－1062	O－8	132	105	20	瓦器椀等	
SK－1063	P－8	178	112	28	瓦器椀、土師質土器鍋等	
SK－1064	P－8	78	76	21	土師質土器片、瓦器片等	
SK－1065	O－8	82	74	14	土師質円盤状高台小皿等	
SP－1001	C－21	58	16	6	無	
SP－1002	K－11	18	18	8	無	
SP－1003	J－10	22	20	7	無	

遺構	出土地点	法量（cm）			出　土　遺　物	備　　考
		長軸	短軸	深度		
SP－1004	J－10	－	－	12	無	
SP－1005	J－10	22	21	5	無	
SP－1006	J－10	12	12	8	無	
SP－1007	J－10	24	22	9	無	
SP－1008	I，J－10	20	16	15	無	
SP－1009	I－10	28	22	15	無	
SP－1010	I－10	32	29	11	無	
SP－1011	I－10	16	16	12	無	
SP－1012	I－10	28	24	10	無	
SP－1013	I－10	22	18	10	無	
SP－1014	H－10	22	22	9	無	
SP－1015	J－11	22	22	7	無	
SP－1016	J－11	22	20	8	無	
SP－1017	J－11	22	22	8	無	
SP－1018	J－11	20	20	6	無	
SP－1019	I，J－11	19	19	8	無	
SP－1020	I－11	18	18	9	無	
SP－1021	I－11	24	22	10	無	
SP－1022	I－11	24	22	10	無	
SP－1023	I－11	33	26	9	無	
SP－1024	I－11	41	28	10	須恵質土器片等	
SP－1025	I－11	50	24	34	無	
SP－1026	I－11	16	16	8	無	
SP－1027	I－11	16	12	8	無	
SP－1028	I－11	40	32	25	無	
SP－1029	I－11	23	23	10	無	
SP－1030	I－11，12	39	24	18	無	

遺構	出土地点	法量（cm）			出土遺物	備考
		長軸	短軸	深度		
SP－1031	I－11	50	22	8	無	
SP－1032	I－11	22	12	10	無	
SP－1033	I－11	12	12	6	無	
SP－1034	M－14	40	40	20	無	
SP－1035	H－11	22	22	12	無	
SP－1036	H－11	16	16	9	無	
SP－1037	H－11	22	22	10	無	
SP－1038	H－11	50	40	19	無	
SP－1039	H－11	26	24	8	無	
SP－1040	H－11	20	20	6	無	
SP－1041	I－12	12	12	10	無	
SP－1042	I－12	16	8	16	無	
SP－1043	I－12	32	30	20	無	
SP－1044	I－12	28	27	10	無	
SP－1045	I－12	18	12	17	無	
SP－1046	H－12	30	23	21	無	
SP－1047	H－12	32	31	14	無	
SP－1048	J－12	27	－	8	無	
SP－1049	H－11	18	－	18	無	
SP－1050	T－7	16	14	16	無	
SP－1051	T－7	26	23	26	無	
SP－1052	T－7	26	22	10	無	
SP－1053	T－7	28	20	10	無	
SP－1054	T，U－7	18	18	22	無	
SP－1055	T－7	14	14	19	無	
SP－1056	T－7	18	18	17	無	
SP－1057	T－7	23	20	30	無	

遺構	出土地点	法量（cm）			出土遺物	備考
		長軸	短軸	深度		
SP－1058	T－7	18	18	10	無	
SP－1059	T－7	56	52	18	無	
SP－1060	U－7	36	35	42	無	
SP－1061	T－7	18	16	12	無	
SP－1062	T－7，8	22	22	8	無	
SP－1063	S－7	30	30	16	無	
SP－1064	S－7	36	34	30	無	
SP－1065	S－7	23	23	20	無	
SP－1066	S－8	36	36	24	無	
SP－1067	S－8	22	21	18	瓦器椀等	
SP－1068	S－8	28	－	32	無	
SP－1069	S－8	32	30	20	無	
SP－1070	T－8	22	22	20	無	
SP－1071	T－8	22	22	18	無	
SP－1072	T－8	20	18	10	無	
SP－1073	T－8	22	17	10	無	
SP－1074	T－8	36	28	10	無	
SP－1075	T－8	24	22	14	無	
SP－1076	T－11	18	16	8	無	
SP－1077	T－8	28	28	32	無	
SP－1078	T－8	20	20	12	無	
SP－1079	T－8	22	22	14	青磁碗等	
SP－1080	T－8	40	32	30	無	
SP－1081	T－8	32	38	34	無	
SP－1082	T－8	20	18	14	無	
SP－1083	T，U－8	40	35	14	無	
SP－1084	T－8	28	28	20	無	

遺構	出土地点	法量（cm）			出土遺物	備考
		長軸	短軸	深度		
SP－1085	T－8	24	24	16	無	
SP－1086	T－8	17	16	12	無	
SP－1087	T－8	32	28	16	無	
SP－1088	T－8	23	23	20	無	
SP－1089	T－8	39	38	10	無	
SP－1090	T－8	24	24	20	無	
SP－1091	S－9	18	17	20	無	
SP－1092	S－9	20	18	22	無	
SP－1093	S－9	26	24	14	無	
SP－1094	S，T－9	22	22	20	無	
SP－1095	T－8	30	28	24	白磁碗、瓦器椀等	
SP－1096	T－9	20	18	18	無	
SP－1097	T－9	22	22	16	瓦器椀等	
SP－1098	T－9	29	28	18	無	
SP－1099	T－9	54	46	14	無	
SP－1100	T－9	28	27	22	土師質土器椀、瓦器椀等	
SP－1101	T－9	31	30	40	無	
SP－1102	T－9	40	38	40	無	
SP－1103	T－9	24	22	20	無	
SP－1104	T－9	28	27	18	瓦器椀等	
SP－1105	U－7	12	11	12	無	
SP－1106	U－8	32	30	20	無	
SP－1107	U－8	41	40	40	瓦器椀、土師質土器鍋等	
SP－1108	U－8	30	22	6	無	
SP－1109	U－8	28	26	16	無	
SP－1110	－	－	－	－	－	
SP－1111	U－8，9	36	32	20	無	

遺構	出土地点	法量（cm）			出土遺物	備考
		長軸	短軸	深度		
SP−1112	U−9	43	24	10	無	
SP−1113	U−9	18	18	6	無	
SP−1114	T−9	22	21	10	土師質土器椀	
SP−1115	U−9	24	20	20	無	
SP−1116	U−9	20	20	28	無	
SP−1117	U−7	36	20	26	無	
SP−1118	U−9	20	20	12	無	
SP−1119	U−9	24	22	12	無	
SP−1120	V−10	18	16	15	無	
SP−1121	U−10	26	26	12	無	
SP−1122	U−10	20	20	10	無	
SP−1123	U−10	18	17	14	無	
SP−1124	T−10	30	28	20	無	
SP−1125	T−10	36	34	12	無	
SP−1126	T−9	16	16	17	無	
SP−1127	T−9	40	38	15	無	
SP−1128	T−9	15	13	8	無	
SP−1129	T−9	15	14	10	無	
SP−1130	S−3	30	30	20	無	
SP−1131	T−3	35	35	33	無	
SP−1132	T−3	40	36	20	無	
SP−1133	R−5	40	−	15	無	
SP−1134	R−5	20	−	12	無	
SP−1135	S−8	38	36	16	無	
SP−1136	S−8	35	35	14	無	
SP−1137	S−8	34	32	12	無	
SP−1138	S−8	20	20	20	無	

遺構	出土地点	法量（cm）			出土遺物	備考
		長軸	短軸	深度		
SP－1139	R－13	28	28	14	無	
SP－1140	R－13	30	27	12	無	
SP－1141	S－9	16	16	13	無	
SP－1142	S－9	24	24	28	無	
SP－1143	S－9	32	28	37	無	
SP－1144	T－8	60	40	22	瓦器椀等	
SP－1145	N－5，6	46	44	37	無	
SP－1146	N－5	22	20	15	無	
SP－1147	O－5	20	17	21	無	
SP－1148	N－6	46	44	22	土師質土器椀・杯	
SP－1149	N－6	24	24	34	無	
SP－1150	O－6	37	35	17	土	
SP－1151	O－6	45	42	27	無	
SP－1152	O－6	43	31	18	無	
SP－1153	O－6	24	20	10	無	
SP－1154	O－6	40	36	14	無	
SP－1155	O－6	35	27	16	無	
SP－1156	O－6	25	25	11	無	
SP－1157	O－6	27	27	17	無	
SP－1158	P－6	23	20	18	無	
SP－1159	P－6	22	21	16	無	
SP－1160	P－6	40	38	19	無	
SP－1161	O－7	19	17	24	無	
SP－1162	O－7	39	36	37	無	
SP－1163	O－7	35	35	40	無	
SP－1164	O－7	32	30	27	無	
SP－1165	O－7	48	31	26	無	

遺構	出土地点	法量（cm）			出土遺物	備考
		長軸	短軸	深度		
SP－1166	O－6	49	33	14	土師質土器小皿	
SP－1167	P－9	35	35	27	無	
SP－1168	P－9	26	25	23	無	
SP－1169	P－9	42	40	47	無	
SP－1170	P－10	28	26	32	無	
SP－1171	P－10	50	37	42	無	
SP－1172	P－10	37	37	28	無	
SP－1173	P－9	42	36	36	瓦器椀、瓦器小皿等	祭祀ピット？
SP－1174	P－9	37	33	27	無	
SP－1175	P－9	25	24	24	無	
SP－1176	O－7，8	44	43	16	無	
SP－1177	O－7	35	27	15	無	
SP－1178	O－8	48	48	21	瓦器椀等	
SP－1179	O－8	53	43	27	瓦器小皿等	
SP－1180	Q－8	34	32	25	無	
SP－1181	P－9	50	37	22	瓦器椀等	
SP－1182	O－7	22	17	13	無	
SA－2001	P－7，8	410	400	－	土師質土器片等	
SA－2002	O，P－8，9	380	285	－	土師質土器片等	
SA－2003	O－7，8	190	165	－	土師質土器片等	
SA－2004	O～Q－9	800	－	－	土師質土器片、瓦器片等	柵列
SA－2005	O－7～9	1100	－	－	土師質土器片、瓦器片等	柵列
SA－2006	O，P－7	420	－	－	土師質土器片、瓦器片等	柵列
SA－2007	O，P－6	530	150	－	土師質土器片、瓦器片等	柵列
SK－2001	P－9	130	73	9	瓦器椀等	
SK－2002	P－8，9	155	75	8	土師質土器片、瓦器片等	
SK－2003	P－8	130	70	15	土師質土器片、瓦器片等	

遺構	出土地点	法量（cm）			出　土　遺　物	備　　考
		長軸	短軸	深度		
SK－2004	O－8	95	75	10	土師質土器片、瓦器片等	
SK－2005	O－6	253	95	13	土師質土器片、瓦器片等	
SK－2006	O－6	230	100	13	土師質土器片、瓦器片等	
SP－2001	Q－9	28	27	17	無	
SP－2002	P－9	28	27	34	無	
SP－2003	P－9	30	28	22	無	
SP－2004	P－9	24	22	17	無	
SP－2005	O－9	30	29	28	無	
SP－2006	P－9	43	33	29	無	
SP－2007	P－9	28	27	15	無	
SP－2008	P－9	24	23	23	無	
SP－2009	P－9	22	18	31	無	
SP－2010	P－9	24	24	29	無	
SP－2011	P－9	26	25	12	無	
SP－2012	P－9	33	30	22	無	
SP－2013	P－8	29	22	24	無	
SP－2014	P－9	22	22	25	無	
SP－2015	P－8	27	24	18	無	
SP－2016	P－8	30	30	30	無	
SP－2017	P－8	27	27	25	無	
SP－2018	P－8	22	20	21	無	
SP－2019	P－8	20	20	14	無	
SP－2020	P－8	21	20	15	無	
SP－2021	P－8	26	25	14	無	
SA－2022	P－8	20	20	9	無	
SK－2023	P－8	44	22	18	無	
SK－2024	P－8	26	23	24	無	

遺構	出土地点	法量（cm）			出土遺物	備考
		長軸	短軸	深度		
SK−2025	P−8	49	40	21	無	
SK−2026	P−8	30	30	30	無	
SK−2027	P−8	22	21	23	無	
SK−2028	O，P−8	24	22	23	無	
SP−2029	P−7	28	28	20	無	
SP−2030	P−7	24	24	18	無	
SP−2031	P−7	15	15	14	無	
SP−2032	P−7	22	22	16	無	
SP−2033	P−7	28	−	19	無	
SP−2034	O−9	26	26	15	無	
SP−2035	O−9	31	25	20	無	
SP−2036	O−9	25	22	25	無	
SP−2037	O−9	25	25	23	無	
SP−2038	O−9	25	22	18	無	
SP−2039	O−9	25	21	32	無	
SP−2040	O−8	32	25	11	無	
SP−2041	O−8	27	25	26	無	
SP−2042	O−8	35	30	25	無	
SP−2043	O−8	28	25	18	無	
SP−2044	O−8	28	26	15	無	
SP−2045	O−8	25	20	25	無	
SP−2046	O−8	31	25	26	無	
SP−2047	O−8	25	22	23	無	
SP−2048	O−8	22	22	17	無	
SP−2049	O−8	24	24	17	無	
SP−2050	O−8	24	21	11	無	
SP−2051	O−8	24	22	18	無	

遺構	出土地点	法量（cm）			出土遺物	備考
		長軸	短軸	深度		
SP－2052	O－7	27	22	19	無	
SP－2053	O－8	29	21	19	無	
SP－2054	O－8	23	23	22	無	
SP－2055	O－8	24	20	19	無	
SP－2056	O－8	32	29	20	無	
SP－2057	O－8	39	31	22	無	
SP－2058	O－8	40	27	22	無	
SP－2059	O－7	39	35	28	無	
SP－2060	O－7	29	28	17	無	
SP－2061	O－7	14	13	9	無	
SP－2062	O－7	27	27	22	無	
SP－2063	O－7	26	25	31	無	
SP－2064	O－7	47	20	15	無	
SP－2065	O－7	24	22	11	無	
SP－2066	O－7	22	21	20	無	
SP－2067	O－6	20	18	9	無	
SP－2068	O－6	23	21	20	無	
SP－2069	O－6	26	24	10	無	
SP－2070	O－6	16	16	20	無	
SP－2071	O－6	29	27	11	無	
SP－2072	P－6	30	27	18	無	
SP－2073	P－6	34	30	17	無	
SP－2074	P－6	27	25	20	無	
SP－2075	O－7	28	26	19	無	
SP－2076	P－7	26	22	17	無	
SP－2077	P－8，9	48	38	27	無	
SP－2078	P－8	21	21	20	無	

遺構	出土地点	法量（cm）			出　土　遺　物	備　　考
		長軸	短軸	深度		
SP−2079	P−9	25	25	21	無	
SP−2080	P−9	20	18	15	無	
SP−2081	P−9	29	26	18	無	
SP−2082	P−8	21	20	12	無	
SP−2083	O−6	18	18	14	無	
SP−2084	O−9	25	25	20	無	
SP−2085	O−9	35	30	21	無	
SP−2086	O−9	25	25	20	無	
SP−2087	O−8	20	−	17	無	
SP−2088	O−8	20	20	14	無	
SP−2089	O−8	20	19	19	無	
SP−2090	P−9	18	18	17	無	
SP−2091	P−8	19	19	17	無	

第４表　古城遺跡（Ａ地点）出土遺物観察表

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径 (高台径)	器高					
1	土師器椀	SD1001 埋土		6.7		高台は高く、断面形は長方形状を呈する	体部内外面および内底面ナデ 内底面に赤色顔料塗付 張り付け高台	微細砂粒を含む	橙色	
2	土師器杯	SD1001 埋土		8.7		体部直立気味に外上方に延びる 内底面ナデによりゆるやかな段を有する	体部内外面ナデ 底部回転ヘラ切りのちナデ	精良	橙色	
3	土師器皿	SD1001 埋土		6.4		内底面ナデによりゆるやかな段を有する	内底面ナデ 底部回転ヘラ切り	微細砂粒を含む	にぶい黄橙色	
4	土師器椀	SD1002 埋土		7.2		高台の断面形は三角形状を呈する	体部内外面ナデ	微細砂粒を含む	橙色	
5	緑釉陶器 高台付皿	SD1002 埋土	13.6	6.2	2.4	体部直線的に外上方に延びる 口縁部内方に屈曲して端部は外反する 高台の断面形は台形状を呈する 畳付部および高台内露胎	体部内外面ナデのち施釉 釉は薄くハケ塗りされ、緑灰色に発色する 削り出し高台	精良	緑灰色	硬質
6	緑釉陶器 高台付皿	SD1002 埋土		7.4		体部外上方に延びる 高台の断面形は台形状を呈する 畳付部および高台内露胎	体部内外面ナデのち施釉 釉は薄くハケ塗りされ、暗緑灰色に発色する 削り出し高台	精良	暗緑灰色	硬質
7	緑釉陶器 高台付皿	SD1002 埋土		6.6		高台の断面形は台形状を呈する 畳付部よび高台内露胎	体部内外面ナデのち施釉 釉は薄くハケ塗りされ、暗灰黄色に発色する 削り出し高台	精良	暗灰黄色	硬質
8	瓦器椀	SD1002 埋土	16.6			体部内彎しながら外上方に延びる	体部外面ユビオサエのちナデ 体部内面平行ヘラミガキ 口縁部内外面ナデ	精良	暗灰色	
9	瓦器椀	SD1002 埋土		5.4		体部内彎しながら外上方に延びる 高台の断面形は台形状を呈する	体部外面ユビオサエのちナデ 体部内面および内底面平行ヘラミガキ	精良	暗灰色	
10	緑釉陶器 椀	遺物包含 層(10層)	13.6			体部やや内彎しながら外上方に延びる 口縁端部わずかに外反	体部内外面ナデのち施釉 釉は薄くハケ塗りされ、暗灰黄色に発色する	精良	暗灰黄色	硬質
11	緑釉陶器 椀	遺物包含 層(10層)		11.8		高台は高く断面形は長方形状を呈する 高台内露胎	体部内外面ナデのち施釉 釉は薄くハケ塗りされ、淡緑色に発色する 輪高台	0.5㎜程度の砂粒を含む	浅黄橙色	軟質
12	緑釉陶器 高台付皿	遺物包含 層(10層)	14.4	6.0	3.4	体部直線的に外上方に延びる 口縁端部やや外反 口縁部内外面段を有する 高台の断面形は台形状を呈する 高台内露胎	体部内外面ナデのち施釉 釉は薄くハケ塗りされ、浅黄色に発色する 削り出し高台	精良	灰白色	硬質
13	緑釉陶器 高台付皿	遺物包含 層(10層)	13.6			体部外上方に延びる 口縁端部やや外反	体部内外面ナデのち施釉 釉は薄くハケ塗りされ、オリーブ黒色に発色する	精良	オリーブ黒色	硬質
14	緑釉陶器 高台付皿	遺物包含 層(10層)	13.8			体部外上方に延びる 口縁端部やや外反	体部内外面ナデのち施釉 釉は薄くハケ塗りされ、明オリーブ灰色に発色する	精良	明オリーブ灰色	軟質

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径 (高台径)	器高					
15	緑釉陶器 高台付皿	遺物包合 層(10層)	15.0			体部外上方に延びる 口縁端部やや外反	体部内外面ナデのち施釉 釉は薄くハケ塗りされ、 オリーブ灰色に発色する	精良	オリーブ 灰色	硬質
16	緑釉陶器 高台付皿	遺物包合 層(10層)	12.4			体部外上方に延びる 口縁部内方に屈曲して端部はやや外反する	体部内外面ナデのち施釉 釉は薄くハケ塗りされ、 緑灰色に発色する	精良	緑灰色	硬質
17	緑釉陶器 高台付皿	遺物包合 層(10層)	10.8			体部外上方に延びる 口縁部内方に屈曲して端部はやや外反する	体部内外面ナデのち施釉 釉は薄くハケ塗りされ、 オリーブ灰色に発色する	精良	オリーブ 灰色	硬質
18	緑釉陶器 高台付皿	遺物包合 層(10層)		7.0		体部外上方に延びる 高台の断面形は台形状を呈する 畳付部および高台内露胎	体部内外面ナデのち施釉 釉は薄くハケ塗りされ、 淡黄色に発色する 削り出し高台	精良	淡黄色	硬質
19	緑釉陶器 高台付皿	遺物包合 層(10層)		8.8		体部外上方に延びる 高台の断面形は台形状を呈する 畳付部および高台内露胎	体部内外面ナデのち施釉 釉は薄くハケ塗りされ、 淡黄色に発色する 削り出し高台	精良	にぶい黄 橙色	軟質
20	緑釉陶器 高台付皿	遺物包合 層(10層)		6.4		体部外上方に延びる 高台の断面形は台形状を呈する 畳付部および高台内露胎	体部内外面ナデのち施釉 釉は薄くハケ塗りされ、 灰オリーブ色に発色する 削り出し高台	微細砂粒 を含む	灰オリー ブ色	硬質
21	緑釉陶器 高台付皿	遺物包合 層(10層)		6.7		高台の断面形は台形状を呈する 内底面に沈線状の段を有する 畳付部および高台内露胎	体部内外面ナデのち施釉 釉は薄くハケ塗りされ、 灰色に発色する 削り出し高台	精良	灰色	硬質
22	緑釉陶器 高台付皿	遺物包合 層(10層)		6.2		高台の断面形は台形状を呈する 畳付部および高台内露胎	体部内外面ナデのち施釉 釉は薄くハケ塗りされ、 淡黄色に発色する 削り出し高台			
23	緑釉陶器 高台付皿	遺物包合 層(10層)		5.9		高台の断面形は台形状を呈する 畳付部および高台内露胎	体部内外面ナデのち施釉 釉は薄くハケ塗りされ、 灰白色を呈する 削り出し高台	精良	灰白色	硬質
24	緑釉陶器 高台付皿	遺物包合 層(10層)		6.2		高台の断面形は台形状を呈する 畳付部および高台内露胎	体部内外面ナデのち施釉 釉は薄くハケ塗りされ、 灰白色を呈する 削り出し高台	精良	灰白色	軟質
25	土師器椀	遺物包合 層(10層)	13.4			体部内彎しながら外上方に延びる 口縁部やや外反	体部および口縁部内外面 ヨコナデ	微細砂粒 を含む	橙色	
26	土師器椀	遺物包合 層(10層)		8.8		体部外上方に延びる 高台は高く断面形は台形状を呈する 内底面平担	体部内外面ヨコナデ 貼り付け高台	微細砂粒 を含む	にぶい橙 色	
27	土師器椀	遺物包合 層(10層)		6.6		体部内彎しながら外上方に延びる 高台の断面形は台形状を呈する	体部内外面ヨコナデ 貼り付け高台	精良	にぶい橙 色	
28	土師器椀	遺物包合 層(10層)		6.1		体部内彎しながら外上方に延びる 高台の断面形は台形状を呈する	体部内外面ヨコナデ 貼り付け高台	精良	浅黄橙色	
29	土師器椀	遺物包合 層(10層)		9.2		高台は高く断面形は三角形状を呈する	体部内外面ヨコナデ 貼り付け高台	微細砂粒 を含む	にぶい橙 色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径 (高台径)	器高					
30	土師器椀	遺物包合層(10層)		10.3		高台は高く断面形は台形状を呈する	体部内外面ヨコナデ 貼り付け高台	微細砂粒を含む	にぶい褐色	
31	土師器椀	遺物包合層(10層)		8.2		高台は高く断面形は長方形状を呈する	体部外面ナデ 内底面ヘラミガキ 貼り付け高台	微細砂粒を含む	浅黄橙色	
32	土師器椀	遺物包合層(10層)		8.0		高台は高く断面形は長方形状を呈する	体部内外面ナデ 貼り付け高台	0.5㎜程度の砂粒を含む	淡黄色	
33	土師器椀	遺物包合層(10層)		6.9		高台は高く断面形は長方形状を呈する	体部内外面ナデ 貼り付け高台	精良	にぶい黄橙色	
34	土師器杯	遺物包合層(10層)	12.0	8.8	4.5	体部直線的に外上方に延びる	体部内外面ナデ 底部回転ヘラ切り	精良	橙色	
35	土師器杯	遺物包合層(10層)	15.0			体部直線的に外上方に延びる 体部外面ナデにより段を有する	体部内外面ナデ	微細砂粒を含む	にぶい黄橙色	
36	土師器杯	遺物包合層(10層)	12.0			体部外上方に延びる 口縁部やや外反	体部内外面ナデ	微細砂粒を含む	浅黄橙色	
37	土師器杯	遺物包合層(10層)	12.8			体部外上方に延びる 口縁部やや外反	体部内外面ナデ	精良	にぶい橙色	
38	土師器杯	遺物包合層(10層)	12.2			体部外上方に延びる 口縁部外面ナデにより段を有する	体部内外面ナデ	微細砂粒を含む	浅黄橙色	
39	土師器杯	遺物包合層(10層)	13.6			体部外上方に延びる	体部内外面ナデ	微細砂粒を含む	にぶい橙色	
40	土師器杯	遺物包合層(10層)	15.2			口縁部やや外反	口縁部内外面ナデ	微細砂粒を含む	にぶい橙色	
41	土師器杯	遺物包合層(10層)		8.0		体部外上方に延びる 体部外面および内底面ナデにより段を有する	体部内外面ナデ 外部回転ヘラ切り	精良	浅黄橙色	
42	土師器杯	遺物包合層(10層)		7.2		体部外上方に延びる 内底面ナデによりゆるやかな段を有する 底部は丸味を帯びる	体部内外面ナデ 外部回転ヘラ切り	微細砂粒を含む	浅黄橙色	
43	土師器杯	遺物包合層(10層)		10.0		体部外上方に延びる 体部外面ナデにより段を有する	体部内外面ナデ 底部回転糸切り	精良	浅黄橙色	
44	土師器杯	遺物包合層(10層)		9.0		体部直立丸味に外上方に延びる	体部内外面ナデ 底部回転ヘラ切り	精良	にぶい橙色	
45	土師器杯	遺物包合層(10層)		8.0		体部直立丸味に外上方に延びる	体部内外面ナデ 底部回転糸切り	微細砂粒を含む	黄橙色	
46	土師器杯	遺物包合層(10層)		8.0		体部外上方に延びる	体部内外面ナデ	微細砂粒を含む	橙色	
47	土師器杯	遺物包合層(10層)		12.0		体部外上方に延びる 内底面ナデによりゆるやかな段を有する	体部内外面ナデ 底部回転ヘラ切りのちナデ	精良	浅黄橙色	
48	土師器杯	遺物包合層(10層)		9.0		体部外上方に延びる 内底面ナデによりゆるやかな段を有する	体部内外面ナデ 底部回転ヘラ切りのちナデ	微細砂粒を含む	橙色	
49	土師器杯	遺物包合層(10層)		13.0		体部外上方に延びる	体部内外面ナデ 底部回転糸切り	微細砂粒を含む	にぶい黄橙色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径 (高台径)	器高					
50	土師器杯	遺物包合層(10層)		10.2		体部直線的に外上方に延びる 体部外面ナデにより段を有する	体部内外面ナデ 底部回転ヘラ切り	精良	浅黄橙色	
51	土師器杯	遺物包合層(10層)		8.8		体部外上方に延びる 底部外面やや段をもつ	体部内外面ナデ	精良	橙色	
52	土師器杯	遺物包合層(10層)		8.8		体部外上方に延びる	体部内外面ナデ 底部回転ヘラ切り	0.5㎜程度の砂粒を含む	浅黄橙色	
53	土師器杯	遺物包合層(10層)		10.0		体部外上方に延びる	体部内外面ナデ 底部回転糸切り	精良	浅黄橙色	
54	土師器皿	遺物包合層(10層)	17.4			体部直線的に外上方に延びる	体部内外面ナデ	微細砂粒を含む	にぶい橙色	
55	土師器皿	遺物包合層(10層)	15.0			体部直線的に外上方に延びる 口縁部やや外反	体部内外面ナデ	微細砂粒を含む	浅黄橙色	
56	土師器皿	遺物包合層(10層)	12.0			体部直線的に外上方に延びる 体部外面ナデによりゆるやかな段を有する	体部内外面ナデ	微細砂粒を含む	橙色	
57	土師器皿	遺物包合層(10層)		6.4		体部外上方に延びる 内底面ナデにより段を有する	体部内外面ナデ 底部回転ヘラ切り	1.0㎜程度の砂粒を含む	にぶい橙色	
58	土師器皿	遺物包合層(10層)		9.0		体部外上方に延びる 内底面ナデにより段を有する	体部内外面ナデ 底部回転ヘラ切り	1.0㎜程度の砂粒を含む	浅黄橙色	
59	土師器小皿	遺物包合層(10層)	12.0	10.0	1.3	体部短く外上方に延びる 口縁部外反	体部内外面ナデ	0.5㎜程度の砂粒を含む	浅黄橙色	
60	土師器小皿	遺物包合層(10層)	11.2	9.0	1.0	体部短く外上方に延びる 口縁部外反	体部内外面ナデ	0.5㎜程度の砂粒を含む	にぶい橙色	
61	土師器小皿	遺物包合層(10層)	11.0	7.2	1.8	体部直線的に外上方に延びる 口縁端部わずかに外反	体部内外面ナデ，底部回転ヘラ切りのちナデ	微細砂粒を含む	橙色	
62	土師器小皿	遺物包合層(10層)	10.3	7.3	1.2	体部短く外上方に延びる 「て」の字状口縁	体部内外面ナデ，底部回転ヘラ切りのちナデ	精良	浅黄橙色	
63	土師器小皿	遺物包合層(10層)	11.0	8.2	1.8	体部外上方に延びる 口縁部外反	体部内外面ナデ	微細砂粒を含む	にぶい橙色	
64	土師器小皿	遺物包合層(10層)	12.0	7.6	2.0	体部外上方に延びる 口縁部外反	体部内外面ナデ	精良	橙色	
65	土師器小皿	遺物包合層(10層)		8.0		体部外上方に延びる	体部内外面ナデ 底部回転ヘラ切りのちナデ	0.5㎜程度の砂粒を含む	淡橙色	
66	土師器小皿	遺物包合層(10層)		5.6		体部外上方に延びる 厚手	体部内外面ナデ 底部回転ヘラ切りのちナデ	微細砂粒を含む	浅黄橙色	
67	土師器小皿	遺物包合層(10層)		7.9		体部外上方に延びる	体部内外面ナデ 底部回転ヘラ切りのちナデ	精良	橙色	
68	土師器小皿	遺物包合層(10層)		6.2		体部外上方に延びる	体部内外面ナデ 底部回転ヘラ切りのちナデ	0.5㎜程度の砂粒を含む	橙色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径 （高台径）	器高					
69	黒色土器 A類椀	遺物包合 層(10層)	15.2			体部外上方に延びる	体部外面ユビオサエのち ナデ 体部内面平行ヘラミガキ 口縁部内外面ナデ	微細砂粒 を含む	外面 にぶい黄 橙色 内面 黒色	
70	黒色土器 A類椀	遺物包合 層(10層)		7.4		体部内彎しながら外上方に延び る 高台の断面形は半円形状を呈す る	体部外面ナデ 体部内面平行ヘラミガキ 貼り付け高台	微細砂粒 を含む	外面 にぶい橙 色 内面 黒褐色	
71	瓦器椀	遺物包合 層(10層)	15.0			体部内彎しながら外上方に延び る	体部外面ユビオサエのち ナデ 体部内面平行ヘラミガキ 口縁部内外面ナデ	微細砂粒 を含む	灰白色	
72	瓦器椀	遺物包合 層(10層)	14.8			体部外上方に延びる 口縁部と体部の境に弱い段を有 する	体部外面ユビオサエのち ナデ 体部内面平行ヘラミガキ 口縁部内外面ナデ	微細砂粒 を含む	黒褐色	
73	瓦器椀	遺物包合 層(10層)	15.2			体部外上方に延びる 口縁部と体部の境に段を有する	体部外面ユビオサエのち ナデ 体部内面平行ヘラミガキ 口縁部内外面ナデ	微細砂粒 を含む	黒褐色	
74	瓦器椀	遺物包合 層(10層)	16.5			体部外上方に延びる 口縁部と体部の境に段を有する	体部外面ユビオサエのち ナデ 体部内面平行ヘラミガキ 口縁部内外面ナデ	精良	暗灰色	
75	瓦器椀	遺物包合 層(10層)	17.0			体部外上方に延びる 口縁部と体部の境に段を有する	体部外面ユビオサエのち ナデ 体部内面平行ヘラミガキ 口縁部内外面ナデ	微細砂粒 を含む	暗灰色	
76	瓦器小皿	遺物包合 層(10層)		5.6		体部外上方に延びる	体部内外面ナデ 底部回転糸切り			
77	土師質土 釜	遺物包合 層(10層)	20.6			口縁部やや内傾 口縁端部の断面形は三角形状を 呈する 鍔は短く口縁部直下に付く	口縁部内外面ナデ	1.0㎜程 度の砂粒 を含む	灰白色	摂津型
78	土師質土 釜(底部)	遺物包合 層(10層)		12.2		平底	底部内外面ナデ	1.0㎜程 度の砂粒 を含む	褐灰色	
79	土師質土 釜	遺物包合 層(10層)				口縁部直立	体部外面ユビオサエのち ハケ 体部内面ナデ 口縁部内外面ナデ	0.5㎜程 度の砂粒 を含む	明赤褐色	
80	土師質土 釜(脚部)	遺物包合 層(10層)		脚部径 4.0		脚部断面形は楕円形を呈する	脚部外部ヘラケズリのち ナデ 一部ユビオサエ	3.0㎜程 度の砂粒 を含む	橙色	
81	土師質土 釜	遺物包合 層(10層)		2.6		脚部断面形は円形を呈する	脚部外部ヘラケズリのち ナデ 一部ユビオサエ	2.0㎜程 度の砂粒 を含む	灰褐色	
82	土師質土 鍋	遺物包合 層(10層)	23.4			口縁部外反 体部と口縁部の境の稜は明瞭 口縁端部鋭くつまみ上げる	体部外面ハケ 体部内面ナデ 口縁部内外面ナデ	1.0㎜程 度の砂粒 を含む	褐色	
83	土師質土 鍋	遺物包合 層(10層)	28.0			口縁部外反 口縁端部つまみ上げる	口縁部内外面ナデ	1.0㎜程 度の砂粒 を含む		

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径 (高台径)	器高					
84	土師質土鍋	遺物包合層(10層)	22.8			口縁部外反 体部と口縁部の境の稜は明瞭	口縁部内外面ナデ	1.0㎜程度の砂粒を含む	にぶい褐色	
85	土師質土鍋	遺物包合層(10層)	31.2			口縁部ゆるやかに外反	口縁部外面ナデ 口縁部内面ハケ	2.0㎜程度の砂粒を含む	にぶい黄橙色	
86	土師質土鍋	遺物包合層(10層)	26.0			口縁部外反	口縁部内外面ナデ 口縁部内面ハケ	1.0㎜程度の砂粒を含む	橙色	
87	土師質土鍋	遺物包合層(10層)	26.2			口縁部外反 口縁端部外面に3条の沈線	口縁部外面ナデ 口縁部内面ハケ	2.0㎜程度の砂粒を含む	にぶい橙色	
88	土師質土鍋	遺物包合層(10層)	29.8			口縁部外反	口縁部内外面ナデ	3.0㎜程度の砂粒を含む	黄橙色	
89	土師質土鍋	遺物包合層(10層)	27.0			口縁部外反 口縁端部やや肥厚	口縁部内外面ナデ	1.0㎜程度の砂粒を含む	浅黄橙色	
90	土師質土鍋	遺物包合層(10層)	26.0			口縁部外反 口縁端部つまみ上げる	口縁部内外面ナデ	3.0㎜程度の砂粒を含む	にぶい黄褐色	
91	須恵質土器杯	遺物包合層(10層)	16.6			体部ゆるやかに外反して外上方に延びる 口縁部と体部の境に段を有する	体部内外面ナデ	微細砂粒を含む	灰色	
92	須恵質土器杯	遺物包合層(10層)	15.2			体部やや内彎しながら外上方に延びる	体部内外面ナデ	精良	灰白色	
93	須恵質土器杯	遺物包合層(10層)	17.0			体部やや内彎しながら外上方に延びる	体部内外面ナデ	精良	灰白色	
94	須恵質土器杯	遺物包合層(10層)		11.2		体部外上方に延びる	内底面ナデ 底部回転ヘラ切りのちナデ	精良	灰白色	
95	須恵質土器 長頸壷	遺物包合層(10層)	10.2			頸部外反 口縁部つまみ上げる 口縁部と頸部の境に稜をなす	頸部および口縁部内外面ナデ	微細砂粒を含む	灰色	
96	須恵質土器 長頸壷	遺物包合層(10層)				頸部外上方にひらく	頸部内外面ナデ	0.5㎜程度の砂粒を含む	灰色	
97	須恵質土器壷	遺物包合層(10層)		9.8		体部外上方に延びる	体部外面ユビオサエのちナデ 体部内面ナデ 底部回転糸切り	0.5㎜程度の砂粒を含む	灰色	
98	須恵質土器壷	遺物包合層(10層)		8.0		体部直線的に外上方に延びる	体部外面ナデ	微細砂粒を含む	灰色	
99	須恵質土器壺	遺物包合層(10層)		10.8		体部直線的に外上方に延びる	体部内外面ナデ	0.5㎜程度の砂粒を含む	灰色	
100	須恵土器壺	遺物包合層(10層)		11.2		体部直線的に外上方に延びる	体部内外面ナデ 底部回転ヘラ切り	1.0㎜程度の砂粒を含む	灰白色	
101	須恵質土器甕	遺物包合層(10層)	24.0			口縁部外反 口縁端部下方に拡張する 口縁端部内面に沈線	口縁部内外面ナデ	0.5㎜程度の砂粒を含む	灰白色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径 (高台径)	器高					
102	東播系片口鉢	遺物包合層(10層)	28. 8			体部直線的に外上方に延びる 口縁端部肥厚	体部および口縁部内外面ナデ	微細砂粒を含む	灰白色	
103	焼き締め陶器 小鉢	遺物包合層(10層)	14. 8			口縁部直立	口縁部内外面ナデ	微細砂粒を含む	浅黄色	
104	施釉陶器 小皿	遺物包合層(10層)	12. 0			体部直線的に外上方に延びる 体部外面露胎	体部外面ヘラケズリ 体部内面ナデのち施釉 釉は薄く施釉され、灰白色に発色する	精良	灰白色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）		形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			長さ	最大径					
105	土師質 管状土錘	遺物包含層(7層)	4.8	1.1	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	赤橙色	焼成　良 一部欠損
106	土師質 管状土錘	遺物包合層(7層)	3.1	0.9	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	赤橙色	焼成　良 一部欠損
107	土師質 管状土錘	遺物包含層(7層)	3.7	1.1	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	赤橙色	焼成　良 一部欠損
108	土師質 管状土錘	遺物包合層(7層)	3.4	1.0	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	赤橙色	焼成　良 一部欠損
109	土師質 管状土錘	遺物包合層(7層)	3.2	1.2	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	赤橙色	焼成　良 一部欠損
110	土師質 管状土錘	遺物包合層(7層)	5.2	1.0	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	赤橙色	焼成　良 一部欠損
111	土師質 管状土錘	遺物包合層(7層)	4.5	1.1	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	赤橙色	焼成　良 一部欠損
112	土師質 管状土錘	遺物包合層(7層)	4.8	1.1	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	赤橙色	焼成　良 一部欠損
113	土師質 管状土錘	遺物包合層(7層)	3.6	1.0	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	赤橙色	焼成　良 一部欠損
114	土師質 管状土錘	遺物包合層(7層)	2.9	0.9	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	赤橙色	焼成　良 一部欠損
115	土師質 管状土錘	遺物包合層(7層)	3.7	0.9	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	黒褐色	焼成　良 一部欠損
116	土師質 管状土錘	遺物包合層(7層)	2.9	0.9	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	赤橙色	焼成　良 一部欠損
117	土師質 管状土錘	遺物包合層(7層)	2.9	1.0	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	にぶい褐色	焼成　良 一部欠損

番号	器種	地点 層位	法量（cm） 長さ	法量（cm） 最大径	形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
118	土師質 管状土錘	遺物包合 層（7層）	3.9	0.9	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	黒褐色	焼成　良 一部欠損
119	土師質 管状土錘	遺物包合 層（7層）	3.2	1.0	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	橙色	焼成　良 一部欠損
120	土師質 管状土錘	遺物包合 層（7層）	3.4	1.2	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	赤橙色	焼成　良 一部欠損
121	土師質 管状土錘	遺物包合 層（7層）	4.3	1.2	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む		焼成　良 一部欠損
122	土師質 管状土錘	遺物包合 層（7層）	3.6	1.1	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	赤橙色	焼成　良 一部欠損
123	土師質 管状土錘	SD1002	2.1	1.0	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	暗赤褐色	
124	土師質 管状土錘	遺物包含 層（7層）	1.5	0.6	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	橙色	
125	土師質 管状土錘	遺物包合 層（7層）	1.8	0.9	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	赤橙色	
126	土師質 管状土錘	遺物包合 層（7層）	1.8	0.8	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	灰色	
127	土師質 管状土錘	遺物包合 層（7層）	2.6	1.0	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	赤橙色	
128	土師質 管状土錘	遺物包合 層（7層）	2.8	1.0	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	赤橙色	
129	土師質 管状土錘	遺物包合 層（7層）	1.4	0.9	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	赤橙色	
130	土師質 管状土錘	遺物包合 層（7層）	2.7	0.9	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	赤橙色	
131	土師質 管状土錘	遺物包合 層（7層）	1.7	0.9	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	褐灰色	
132	土師質 管状土錘	遺物包合 層（7層）	1.8	0.7	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	赤橙色	
133	土師質 管状土錘	遺物包合 層（7層）	3.0	1.0	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	赤橙色	
134	土師質 管状土錘	遺物包合 層（7層）	3.1	1.2	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	赤橙色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm） 長さ	最大径	形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
135	土師質 管状土錘	遺物包合 層(7層)	2.9	0.9	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	赤橙色	
136	土師質 管状土錘	遺物包合 層(7層)	3.3	1.0	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	赤橙色	
137	土師質 管状土錘	遺物包合 層(7層)	3.4	0.9	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	にぶい褐色	
138	土師質 管状土錘	遺物包含 層(7層)	2.3	0.8	細みの紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	赤橙色	焼成　良 一部欠損
139	土師質 管状土錘	遺物包合 層(7層)	4.0	1.3	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	赤橙色	焼成　良 一部欠損
140	土師質 管状土錘	遺物包合 層(7層)	1.7	0.8	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	赤橙色	焼成　良 一部欠損
141	土師質 管状土錘	遺物包合 層(7層)	2.4	1.1	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	黒褐色	焼成　良 一部欠損
142	土師質 管状土錘	遺物包合 層(7層)	1.7	0.9	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	黒褐色	焼成　良 一部欠損
143	土師質 管状土錘	遺物包合 層(7層)	1.2	0.8	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	黒褐色	焼成　良 一部欠損
144	土師質 管状土錘	遺物包合 層(7層)	1.9	0.9	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	黒褐色	焼成　良 一部欠損
145	土師質 管状土錘	遺物包合 層(7層)	1.9	0.8	細身の紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけて整形 表面はナデで仕合げる	0.3㎜以下の砂粒を含む	黒褐色	焼成　良 一部欠損

番号	器　種	地点 層位	長さ （cm）	幅 （cm）	厚さ （cm）	重量 （g）	遺存 状態	材質	特徴・備考
146	砥石	遺物包含 層(10層)	5.4	3.6	2.6		一部欠損	砂岩	表面に使用痕がみられる
147	釘	遺物包合 層(10層)	5.6	1.6	0.5		一部欠損	鉄	断面形は四角形を呈する
148	釘	遺物包合 層(10層)	6.0	1.4	0.7		一部欠損	鉄	断面形は長方形を呈する

第５表　古城遺跡（Ｂ地点）出土遺物観察表

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径 （高台径）	器高					
1	土師質杯	遺物包含層（８層）	14.2			体部外上方に延びる	体部内外面ナデ	微細砂粒を含む	浅黄橙色	
2	土師質杯	遺物包含層（８層）	12.0			体部直線的に外上方に延びる	体部内外面ナデ	微細砂粒を含む	浅黄橙色	
3	土師質杯	遺物包含層（８層）	10.6			体部直線的に外上方に延びる	体部内外面ナデ	微細砂粒を含む	浅黄橙色	
4	土師質杯	遺物包含層（８層）		10.0		体部外上方に延びる	体部内外面ナデ	微細砂粒を含む	黄橙色	
5	土師質皿	遺物包含層（８層）		5.9		体部外上方に延びる	体部内外面ナデ	0.5㎜程度の砂粒を含む	灰白色	
6	土師質皿	遺物包含層（８層）		9.2		体部外上方に延びる	体部内外面ナデ	微細砂粒を含む	浅黄橙色	
7	土師質皿	遺物包含層（８層）		9.0		体部外上方に延びる	体部内外面ナデ	精良	浅黄橙色	
8	土師質皿	遺物包含層（８層）		8.2		体部外上方に延びる	体部内外面ナデ	1.0㎜程度の砂粒を含む	黄橙色	
9	土師質皿	遺物包含層（８層）		6.0		体部外上方に延びる	体部内外面ナデ	微細砂粒を含む	黄橙色	
10	土師質小皿	遺物包含層（８層）	6.6	4.6	1.3	体部短く外上方に延びる	体部内外面ナデ 底部回転ヘラ切りのちナデ	微細砂粒を含む	橙色	
11	土師質小皿	遺物包含層（８層）	7.5	6.5	1.2	体部直立気味に短く外上方に延びる	体部外面ナデ	微細砂粒を含む	橙色	
12	土師質小皿	遺物包含層（８層）		7.0		体部外上方に延びる	体部外面ナデ	微細砂粒を含む	黄色	
13	瓦器椀	遺物包含層（８層）	14.4			体部外上方に延びる 口縁部外面強いナデにより段を有する	口縁部内外面ナデ	0.5㎜程度の砂粒を含む	灰白色	
14	瓦器椀	遺物包含層（８層）		4.4		体部外上方に延びる 高台は低く、断面形は台形状を呈する	体部外面および内底面ナデ 貼り付け高台	微細砂粒を含む	褐灰色	
15	瓦器皿	遺物包含層（８層）		8.4		体部外上方に延びる	体部内外面ナデ 底部回転糸切り	微細砂粒を含む	灰白色	
16	土師質土釜	遺物包含層（８層）	20.2			口縁部内傾 短い鍔が口縁端部直下に付く	体部内外面ナデ	1.0㎜程度の砂粒を含む	にぶい橙色	
17	土師質土釜 脚部	遺物包含層（８層）		断面径 3.5		断面形は円形を呈する	脚部外面ヘラケズリのちナデ 部分的にユビオサエ	1.0㎜程度の砂粒を含む	にぶい橙色	
18	土師質土釜	遺物包含層（８層）		断面径 3.5		断面形は円形を呈する	脚部外面ヘラケズリのちテデ 部分的にユビオサエ	1.0㎜程度の砂粒を含む	にぶい橙色	
19	土師質土鍋	遺物包含層（８層）	32.0			口縁部外反 口縁部と体部の境の稜は明瞭でない	体部外面ユビオサエのちナデ 口縁部および体部内面ハケ	1.0㎜程度の砂粒を含む	黒褐色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径 (高台径)	器高					
20	土師質摺鉢	遺物包合層(8層)	25.0			体部直線的に外上方に延びる 口縁部わずかに肥厚して端部を上方につまみ上げる 体部内面に摺目	体部外面ユビオサエのちナデ 体部内面ナデ 口縁端部内外面ナデ	0.5㎜程度の砂粒を含む	灰白色	
21	土師質こね鉢	遺物包合層(8層)				体部直線的に外上方に延びる 口縁部やや肥厚して端部を上方につまみ上げる	体部および口縁部内外面ナデ	0.5㎜程度の砂粒を含む	橙色	
22	瓦質こね鉢	遺物包合層(8層)	24.4			体部直線的に外上方に延びる 口縁部やや肥厚して端部を上方につまみ上げる	体部外面ユビオサエのちナデ 体部内面ナデ 口縁部内外面ナデ	1.0㎜程度の砂粒を含む	灰白色	
23	東播系杯	遺物包合層(8層)		8.0		体部外上方に延びる 体部内面および外面強いナデにより段を有する	体部内外面および内底面ナデ底部回転糸切り	微細砂粒を含む	灰色	
24	東播系片口鉢	遺物包合層(8層)	23.4			体部直線的に外上方に延びる 口縁部やや肥厚し端部は上下に拡張する	体部および口縁部内外面ナデ	0.5㎜程度の砂粒を含む	灰白色	
25	須恵質土器甕	遺物包合層(8層)		8.2		体部外上方に延びる	体部内外面ナデ	0.5㎜程度の砂粒を含む	灰色	
26	施釉陶器染付小皿	遺物包合層(8層)	11.5			体部外上方に延びる 体部内面に施文	体部内外面ナデのち施釉 釉は薄目に施釉される	精良	青白色	

第６表　古城遺跡（Ｃ地点）出土遺物観察表

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
1	青磁碗	SD1001		5.4		体部外上方に延びる。 体部外面に蓮弁。 底部の器肉は厚い。 高台断面形は四角形状を呈する。 畳杯部および高台内に釉が流れ付着。	体部内外面および内底面施釉。 釉は薄目に施釉されオリーブ黄色に発色する。 削り出し高台。	精良	オリーブ黄色	龍泉窯系青磁椀Ⅰ-5類
2	土師質土器杯	SD1001	14.0	7.0	4.3	体部直線的に外上方に延びる。 厚手。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転ヘラ切り。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰褐色	
3	土師質土器杯	SD1001	13.0	6.2	4.6	体部直線的に外上方に延びる。 厚手。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転ヘラ切り。	微細砂粒を含む。	浅黄橙色	
4	土師質土器杯	SD1001	14.2	8.2	3.2	体部外上方に延びる。 底部に板目痕。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転ヘラ切り。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	にぶい橙色	
5	瓦器椀	SD1001	15.2			体部内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	精良	灰色	
6	瓦器椀	SD1001	16.0			体部内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	精良	灰色	
7	瓦器椀	SD1001	16.0			体部外上方に延びる。 口縁部外面強いコヨナデにより、体部との境に段を有する。 厚手。	体部および口縁部内外面ナデ。	精良	灰色	
8	伊万里青磁香炉	SD1001	11.4			かえり口縁。 体部は円筒形を呈する。 釉は厚目に施釉され、明緑灰色に発色する。	口縁部内外面および体部外面施釉。 体部内面露胎。 体部ヘラケズリ。	精良 黒斑粒含む。		
9	唐津溝縁皿	SD1001		4.6		体部平行に外方に延びる。 内底面に砂目。 底部の器肉は厚い。 高台部露胎。	ロクロナデのち体部内外面施釉。 釉は薄目に施釉され、灰白色に発色する。	精良	灰白色	
10	瀬戸卸目高台椀	SD1001		6.3		体部内彎して外上方に延びる。 高台断面形は台形状を呈する。 高台内にヘラ状工具による卸目が施される。 体部内面に貫入がみられる。 畳付部および高台内露胎。 器体断面に釉の垂下がみられる。	ロクロナデのち体部内外面施釉。 釉は厚目に施釉され、灰オリーブ色に発色する。 削り出し高台。	精良	灰オリーブ色	
11	土師質土器釜	SD1001	26.0			体部やや内彎。 口縁部は短く、内傾。 鍔は口縁部直下にあり、短く外方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	明赤褐色	体部外面に煤が付着。
12	土師質土器釜	SD1001	26.0			口縁部内傾。 口縁端部は丸くおさめる。 口縁部直下に短い鍔が付く。	体部および口縁部内外面ナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	にぶい橙色	
13	瓦質土器釜	SD1001	29.6			口縁部直立して、やや外方にひらく。 体部直線的にやや外上方に延びる。 口縁端部は丸くおさめる。 鍔は短く、平行に外方へ延びる。	体部外面格子タタキのちナデ。 口縁部外面ナデ。 鍔直下ユビオサエ。 体部内面ユビオサエのちナデ。 口縁部内面ヨコハケ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
14	瓦質土器 釜	SD1001	28.0			口縁部内傾。 口縁端部は丸くおさめる。 口縁部直下に短い鍔が付く。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ヨコハケ。 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	
15	瓦質土器 釜	SD1001	25.0			口縁部内傾。 口縁端部は丸くおさめる。 口縁部直下に短い鍔が付く。	体部外面および口縁部内外面ナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	
16	瓦質土器 釜	SD1001	26.0			口縁部直立して、端部は丸くおさめる。 体部直線的に外上方に延びる。 短い鍔が付く。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ヨコハケ。 口縁部外面ヨコナデ。 口縁部内面ヨコハケ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	
17	瓦質土器 釜	SD1001	28.0			口縁部直立して、端部は丸くおさめる。 体部直線的に外上方に延びる。 短い鍔が付く。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ヨコハケ。 口縁部外面ヨコナデ。 口縁部内面ヨコハケ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	
18	土師質土器鍋	SD1001	33.0			口縁部「く」の字状に外反。 口縁部と体部の境の稜は明瞭。	体部外面ユビオサエのちタテハケ。 体部内面ナデ。 口縁部外面ヨコナデ。 口縁部内面ヨコハケ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	にぶい橙色	
19	土師質土器鍋	SD1001	35.8			口縁部「く」の字状に外反。 口縁部と体部の境の稜は明瞭。	体部および口縁部内外面ナデ。	1.0㎜程度の砂粒を含む。	明赤褐色	
20	土師質土器鍋	SD1001	37.2			口縁部「く」の字状に外反。 口縁部と体部の境の稜は明瞭。	体部および口縁部内外面ナデ。	1.0㎜程度の砂粒を含む。	明赤褐色	
21	瓦質土器 こね鉢	SD1001	32.5			体部外上方に延びる。	体部内外面ナデ。	微細砂粒を含む	灰オリーブ色	
22	瓦質土器 摺鉢	SD1001		11.8		体部外上方に延びる。 体部内面に摺り目。 内底面に菊花文のスタンプが施される。	体部内外面ナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰白色	大和産？
23	東播系片口鉢	SD1001	25.5			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部肥厚して、端部はやや上下に拡張する。	体部内外面ロクロナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
24	東播系片口鉢	SD1001		10.0		体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ロクロナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	
25	備前こね鉢	SD1001		10.6		体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ロクロナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰赤色	
26	備前こね鉢	SD1001		13.0		体部直線的に外上方に延びる。 体部内面に6条単位の櫛状工具による摺り目が施される。	体部内外面ロクロナデ。	1.0㎜程度の砂粒を含む。	にぶい赤褐色	
27	亀山系甕	SD1001	26.0			口縁部外反。 口縁端部は方形状におさめる。	体部および口縁部内外面ナデ。	1.0㎜程度の砂粒を含む。	灰白色	
28	須恵質土器甕	SD1001	25.4			口縁部外反。 口縁端部は段をもち、端部上面は平坦。	体部外面平行タタキ。 体部内面同心円タタキ。 口縁部内外面ロクロナデ。	精良	灰色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
29	土師質製塩土器	SD1001	16.0			体部直立気味に外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面摩滅しており不明。	1.0㎜程度の砂粒を含む。	浅黄橙色	
30	土師質竈	SD1001				上部肥厚。	体部内外面粗いタテハケ。	1.0㎜程度の砂粒を含む。	明赤褐色	
31	土師器椀	SD1002	15.0			体部外上方に延びる。 口縁部ゆるやかに外反。 口縁端部内面につまみ上げる。	体部内外面ヨコナデ。 部分的に赤色顔料が残存。	微細砂粒を含む。	にぶい橙色	
32	土師器椀	SD1002	17.8			体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデのち赤色顔料を塗布。	微細砂粒を含む。	にぶい橙色	
33	土師器椀	SD1002		10.5		体部外上方に延びる。 底部平坦。	体部内外面ヨコナデのち赤色顔料を塗布。	微細砂粒を含む。	にぶい橙色	
34	土師器椀	SD1002		10.5		体部外上方に延びる。 底部平坦。 高台断面形は方形状を呈する。	体部内外面ヨコナデのち赤色顔料を塗布。	微細砂粒を含む。	にぶい橙色	
35	瓦器椀	SD1002	15.9	6.2	5.4	体部内彎しながら外上方に延びる。 高台断面形は台形状を呈する。	体部内外面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。 貼り付け高台。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	淡赤橙色	
36	土師質土器鍋	SD1002	25.8			体部上方に延びる。 口縁部「く」の字状に外反して、端部をやや上方につまみ上げる。	体部外面粗いタテハケ。 体部内面ナデ。 口縁部外面ヨコハケ。 口縁部内面ナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	にぶい褐色	長胴型
37	土師質土器釜	SD1002	26.7			体部上方に延びる。 口縁部直立して、短く延びる。 口縁部直下に短い鍔が付く。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	橙色	
38	土師質土器釜脚部	SD1002		断面形 3.0		体部下部より下方に延びる。 断面形は円形を呈する。	脚部ユビオサエのちナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	
39	土師質土器鍋取手	SD1002				上方につまんで折り返す。	器体外面ナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	明赤褐色	
40	瓦質土器釜	SD1002	28.7			口縁部直立して、端部上面に沈線を有する。 鍔は短く、上方につまみ上げる。	体部外面ナデ。 体部内面ヨコハケ。 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰白色	
41	瓦質土器釜	SD1002	22.4			口縁部直立して、端部は方形状におさめる。 鍔はやや下方に延びる。	体部および口縁部内外面ナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	
42	瓦質土器釜	SD1002	22.8			口縁部直立して、端部はやや肥厚する。 鍔は短く平行に延びる。	体部および口縁部内外面ナデ。 鍔貼り付け。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	
43	瓦質土器釜	SD1002	23.0			口縁部やや内傾して、端部は方形状を呈する。 鍔は厚く、平行に延びる。	体部および口縁部内外面ナデ。 体部上端を外方に折り返して鍔を作出。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	
44	土師質土器小皿	ST1001 床面	8.8	6.8	2.5	体部短く外上方に延びる。 底部の器肉は厚い。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	にぶい橙色	
45	土師質土器小皿	ST1001 床面	8.7	7.0	1.2	体部短く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	浅黄橙色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
46	土師質土器小皿	ST1001 床面	8.0	6.5	1.4	体部短く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	浅黄橙色	
47	土師質土器杯	ST1001 積石礫中	15.0	9.0	4.3	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転ヘラ切り。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	浅黄橙色	
48	土師質土器杯	ST1001 積石礫中		9.3		体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。	精良	浅黄橙色	
49	土師質土器杯	ST1001 積石礫中		7.0		体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。	精良	にぶい黄橙色	
50	土師質土器皿	ST1001 積石礫中	9.0	7.1	2.1	体部短く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	にぶい黄橙色	
51	土師質土器小皿	ST1001 積石礫中	8.5	6.5	0.9	体部短く外上方に延びる。	体内外面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	浅黄橙色	
52	土師質土器小皿	ST1001 積石礫中	10.5			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。	精良	浅黄橙色	
53	瓦器椀	ST1001 積石礫中	15.0			体部内彎しながら外上方に延びる。 口縁部外面と体部の境に段を有する。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
54	瓦器椀	ST1001 積石礫中	15.6			体部内彎しながら外上方に延びる。 厚手。	体部内外面ナデ。	精良	灰色	在地？
55	瓦器椀	ST1001 積石礫中	14.6			体部外上方に延びる。 口縁部やや外反。	体部および口縁部内外面ナデ。	精良	暗灰色	
56	瓦器椀	ST1001 積石礫中	15.0			体部外上方に延びる。	体部外面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
57	瓦器椀	ST1001 積石礫中	14.5			体部外上方に延びる。 厚手。	体部内外面ナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
58	瓦器椀	ST1001 積石礫中	15.7			体部外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
59	瓦器椀	ST1001 積石礫中		5.8		体部外上方に延びる。 高台断面形は三角形を呈する。	体部内外面ナデ。	精良	灰色	
60	瓦器小皿	ST1001 積石礫中	11.0	9.0	2.4	体部短く外上方に延びる。 底部は丸みを帯びる。	体部内外面ナデ。 底部ユビオサエのちナデ。	精良	灰色	
61	瓦器小皿	ST1001 積石礫中	8.6	6.7	2.0	体部短く外上方に延びる。 口縁部内外面ナデ。	体部内外面ナデ。 底部回転糸切り。	精良	灰色	
62	瓦質土器釜	ST1001 積石礫中	23.0			体部内彎する。 口縁部はやや内傾して、端部は方形状を呈する。 鍔は厚く、しっかりしている。	体部上端部を外方に折り返し、鍔を作出。 口縁部貼り付け。 体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	
63	瓦質土器釜	ST1001 積石礫中	22.0			体部内彎する。 口縁部やや内傾。 鍔は短く平行に外方へ延びる。	体部内外面ナデ 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
64	瓦質土器 釜	ST1001 積石礫中	19.4			体部内彎する。 口縁部内傾。 口縁部外面に段を有する。 鍔は短く平行に外方へ延びる。	体部内外面ナデ 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
65	瓦質土器 釜	ST1001 積石礫中	23.6			口縁部内傾。 鍔は短く平行に外方へ延びる。	体部内外面ナデ 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰白色	
66	瓦質土器 釜	ST1001 積石礫中	30.0			口縁部直立。 鍔は短く、平行に外方へ延び、端部は尖る。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	黄灰色	
67	瓦質土器 釜	ST1001 積石礫中	23.0			口縁部直立して、端部は方形状を呈する。 鍔は短く、平行に外方へ延び、端部は尖る。	口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
68	瓦質土器 釜脚部	ST1001 積石礫中		断面形 3.1		円柱状を呈する。 体部下半より下方に延びる。	脚部外面ユビオサエのちナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	
69	瓦質土器 釜脚部	ST1001 積石礫中		断面形 2.7		円柱状を呈する。 体部下半より下方に延びる。	脚部外面ユビオサエのちナデ。	精良	灰色	
70	瓦質土器 甕	ST1001 積石礫中	35.0			口縁部外反。 口縁端部上面に沈線を持つ。	口縁部外面ハケのちヨコナデ。 口縁部内面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	
71	須恵質土 器甕	ST1001 積石礫中	36.0			口縁部外反。 口縁部下方に折り返し肥厚する。	口縁部内外面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	
72	須恵質土 器甕	ST1001 積石礫中	34.8			口縁部外反。 口縁部端部やや肥厚。	口縁部内外面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	
73	東播系片 口鉢	ST1001 積石礫中	27.2			体部直線的に外方に延びる。 口縁部肥厚。	体部内外面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	
74	東播系片 口鉢	ST1001 積石礫中	27.2			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部肥厚し、端部は上方に拡張する。	体部内外面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	
75	土師質土 器杯	ST1002 上面				体部内彎しながら外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む	浅黄橙色	
76	土師質土 器釜脚部	ST1002		断面形		円柱状を呈する。 体部下半より下方に延びる。	脚部外面ユビオサエのちナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	にぶい橙色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			重量(g)	形態の特徴等	胎土	色調	備考
			最大長	最大幅	最大厚					
77	鉄製刀子	ST1003 床面								

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
78	瓦器椀	ST1003 上面	15.0	4.9	4.7	体部内彎しながら外上方に延びる。 口縁端部わずかに外反する。 高台は低く、断面形は三角形状を呈する。 非常に薄手。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部上半部平行ヘラミガキ。 体部内面円周状の平行ヘラミガキ。 内底面平行ヘラミガキ。 貼り付け高台。	精良	暗灰色	
79	瓦器椀	ST1003 上面	14.4	4.4	5.2	体部内彎しながら外上方に延びる。 口縁端部わずかに外反する。 高台は低く、断面形は三角形状を呈する。 非常に薄手。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部上半部平行ヘラミガキ。 体部内面円周状の平行ヘラミガキ。 内底面平行ヘラミガキ。 張り付け高台。	精良	暗灰色	
80	瓦器椀	ST1004 埋土		3.4		体部内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。部分的に平行ヘラミガキ。 体部内面円周状の平行ヘラミガキ。 内底面平行ヘラミガキ。 貼り付け高台。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
81	瓦器椀	SB1001	14.1			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
82	瓦器椀	SB1001	14.9			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
83	瓦器椀	SB1001	15.1			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
84	土師質土器杯	SB1001	13.7	8.8	3.4	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデのち赤色顔料を塗布。	精良。	赤色	
85	土師質土器釜	SB1001	29.8			口縁部短く直立。 短い鍔が付く。	口縁部内外面ヨコナデ。 体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。	1.0㎜以下の砂粒を含む。	にぶい橙色	体部外面に煤が付着。
86	土師質土器皿	SB1002	10.0	6.2	3.0	体部直線的に外上方に延びる。 口縁端部は尖る。 厚手。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	にぶい褐色	
87	東播系片口鉢	SB1002	28.0			口縁部肥厚。 口縁端部ややつまみ上げる。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
88	瓦器椀	SK1005		5.2		体部外上方に延びる。 高台断面形は台形状を呈する。	体部外面ナデ。 内底面格子状ヘラミガキ。 貼り付け高台。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	にぶい黄橙色	炭素蒸発。
89	瓦器椀	SK1011	15.8			体部外上方に延びる。 口縁部外面強いヨコナデにより体部との境に段を有する。	体部内外面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	灰白色	
90	瓦器椀	SK1013	15.0			体部外上方に延びる。 口縁部外面強いヨコナデにより体部との境に段を有する。	体部内外面ナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
91	瓦器小皿	SK1014	9.0	7.8	1.8	体部短く外上方に延びる。 口縁部やや外反。	体部内外面ナデ。 内底面ナデ。 底部外面ユビオサエのちナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
92	瓦器椀	SK1015	15.0			体部外上方に延びる。 口縁部外面強いヨコナデにより体部との境に段を有する。	体部内外面ナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
93	瓦器椀	SK1016	16.2			体部外上方に延びる。	体部外面ナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	灰色	
94	瓦器椀	SK1017		4.4		体部外上方に延びる。 高台は幅広で断面形は台形状を呈する。	体部外面ナデ。 内底面平行ヘラミガキ。 張り付け高台。	微細砂粒を含む。	灰色	
95	瓦器椀	SK1019	15.5	4.6	4.8	体部内彎しながら外上方に延びる。 高台断面形は台形状を呈する。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部上半部平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 貼り付け高台。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	
96	瓦器椀	SK1021	16.0			体部外上方に延びる。	体部内外面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	灰色	
97	瓦質土器釜	SK1021	20.8	26.6	27.5	体部の器肉は薄く、丸味を持つ。 口縁部内傾。 鍔は短く、平行に外方に延びる。 鍔の直下より脚部が下方に延びる。 脚部下端部外反。	体部外面ユビオサエのちナデ。体部内面ヨコハケ。 脚部外面ヘラケズリ部分的にユビオサエのちナデ。	1.0㎜程度の砂粒を含む。	灰色	
98	瓦質土器釜	SK1021	20.8			口縁部内傾。 鍔は短く、平行に外方に延びる。	口縁部内外面ヨコナデ。	1.0㎜程度の砂粒を含む。	灰色	
99	土師質土器鍋	SK1021	37.8			口縁部外反。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	1.0㎜程度の砂粒を含む。	にぶい橙色	
100	瓦器椀	SK1023	15.0			体部外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	
101	瓦器椀	SK1023	16.2			体部外上方に延びる。	体部内外面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	黒色	
102	土師質土器鍋	SK1023	33.6			口縁部外反。	口縁部内外面ヨコナデ。	2.0㎜程度の砂粒を含む。	にぶい橙色	
103	黒色土器B類椀	SK1024	15.4	6.6	5.5	体部内彎して外上方に延びる。 高台断面形は長方形状を呈する。	体部外面平行ヘラミガキ。 体部内面強い回転力による同心円状の平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	黒色	
104	黒色土器B類椀	SK1026	15.2	6.6	5.9	体部内彎して外上方に延びる。 高台断面形は四角形状を呈する。	体部外面平行ヘラミガキ。 体部内面分割平行ヘラミガキ。	精良。	黒色	和泉型
105	備前擂鉢	SK1026	30.0			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部やや肥厚し、端部は上方に拡張する。 口縁端部は鋭く尖る。 体部内面に擂目。	体部内外面ロクロナデ。	1.0㎜程度の砂粒を含む。	にぶい赤褐色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
106	黒色土器 B椀類	SK1029		6.5		体部内彎しながら外上方に延びる。	体部内外面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	黒褐色	
107	白磁碗	SK1032	17.0			体部外上方に延びる。 玉縁口縁。 口縁部から体部中位にかけて釉の垂下がみられる。	体部内外面ロクロナデのち施釉。 釉は薄目に施釉され、黄灰色に発色する。	精良。 黒斑粒を含む。	黄灰色	Ⅳ－1類
108	瓦質土器 釜脚部	SK1033		断面径 2.5		円柱状を呈し、先端部は彎曲する。	脚部外面ヘラケズリのちナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	
109	青磁碗	SK1034	15.4			体部外上方に延びる。 体部外面に蓮弁。	体部内外面ロクロナデのち施釉。 釉は厚目に施釉され、緑灰色に発色する。	精良	緑灰色	龍泉窯系青磁椀Ⅰ－5類
110	瓦器椀	SK1034	17.4			体部外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	褐灰色	
111	瓦器椀	SK1034	15.4			体部外上方に延びる。 厚手。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
112	土師質土器小皿	SK1034	8.4	5.7	1.1	体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	浅黄橙色	
113	瓦器椀	SK1035	16.6	4.8	5.6	体部しながら外上方に延びる。 高台断面形は台形状を呈する。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。 貼り付け高台。	微細砂粒を含む。	黒色	
114	瓦器椀	SK1036	15.4	6.1	5.2	体部内彎しながら外上方に延びる。 口縁部強いヨコナデにより体部との境に段を有する。 高台断面形は四角形状を呈する。	体部外面ユビオサエのちナデ、部分的に平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
115	土師質土器釜	SK1037	13.6	体部最大径 25.8		口縁部短く直立し、体部は肩が張る。	体部および口縁部内外面ナデ。	2.0㎜程度の砂粒を含む。	橙色	
116	黒色土器 A類椀	SK1038		6.4		体部外上方に延びる。 高台は高く、断面形は三角形状を呈する。	体部外面ナデ。 内底面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	外面 にぶい橙色 内面 灰褐色	
117	土師質土器杯	SK1039	13.6	8.9	3.8	体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	浅黄橙色	
118	土師質土器杯	SK1039	15.4	10.8	3.0	体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	浅黄橙色	
119	土師質土器杯	SK1039	13.6	9.6		体部外上方に延びる。 体部外面ヨコナデにより緩やかな段を有する。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	浅黄橙色	
120	土師質土器杯	SK1039		9.0		体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	浅黄橙色	
121	土師質土器杯	SK1039		10.0		体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	浅黄橙色	
122	土師質土器杯	SK1039		7.8		体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	浅黄橙色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
123	土師質土器杯	SK1039		7.8		体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	浅黄橙色	
124	土師質土器杯	SK1039		8.6		体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	浅黄橙色	
125	土師質土器杯	SK1039		6.8		体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	浅黄橙色	
126	土師質土器杯	SK1039		8.3		体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	浅黄橙色	
127	土師質土器小皿	SK1039	9.5	7.8	1.3	体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	浅黄橙色	
128	土師質土器小皿	SK1039	8.0	6.0	1.3	体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	浅黄橙色	
129	土師質土器小皿	SK1039	7.9	5.9	1.3	体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	浅黄橙色	
130	土師質土器椀	SK1041	15.0			体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	橙色	
131	須恵質土器皿	SK1045		12.4	1.9	体部短く外上方に延びる。 口縁端部外反。	体部内外面ナデ。 底部内外面ナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
132	土師質土器杯	SK1057	14.2	8.5	3.1	体部直線的に外上方に延びる。 体部外面ヨコナデにより、段を有する。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	黒褐色	
133	土師質土器杯	SK1057		8.9		体部外面ヨコナデにより、段を有する。	体部内外面ヨコナデ。 内外底面ナデ。	微細砂粒を含む。	橙色	
134	土師質土器杯	SK1057		7.8		体部外面ヨコナデにより、段を有する。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転ヘラ切り。	微細砂粒を含む。	橙色	
135	土師質土器小皿	SK1057	8.1	6.2	1.5	体部短く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	黄橙色	被熱し、一部変色。
136	土師質土器小皿	SK1057	8.2	5.5	1.0	体部短く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	浅黄色	
137	土師質土器小皿	SK1057	8.2	5.5	1.3	体部短く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	黒褐色	
138	土師質土器小皿	SK1057	8.2	6.7	1.6	体部短く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 外底面ユビオサエのちナデ。	微細砂粒を含む。	黒褐色	
139	土師質土器小皿	SK1057	8.4	6.2	1.1	体部短く外上方に延びる。 口縁部やや外反。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転ヘラ切り。	微細砂粒を含む。	にぶい橙色	被熱し、一部変色。
140	瓦器椀	SK1057	15.2	5.0	5.2	体部内彎して外上方に延びる。 口縁部強いヨコナデにより、体部との境に段を有する。 高台断面形は台形状を呈する。 体部外面に粘土結合痕がみられる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面分割平行ヘラミガキ。 内底面平行ヘラミガキ。 貼り付け高台。	微細砂粒を含む。	灰白色	被熱し、一部変色。

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
141	瓦器椀	SK1057	15.0			体部やや内彎して外上方に延びる。	体部内外面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
142	瓦器椀	SK1057	14.8			体部やや内彎して外上方に延びる。	体部内外面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	灰色	
143	瓦器小皿	SK1057	9.4	7.4	1.7	体部短く外上方に延びる。 口縁端部外反。 外底面に粘土結合痕がみられる。	体部外面ヨコナデ。 体部内面円周状の平行ヘラミガキ。 内底面ジクザク状のヘラミガキ。 外底面ユビオサエのちナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	被熱し、一部変色。
144	瓦器小皿	SK1057	9.5	7.4	1.7	体部短く外上方に延びる。 口縁端部外反。	体部外面ヨコナデ。 体部内面円周状の平行ヘラミガキ。 内底面平行ヘラミガキ。 外底面ユビオサエのちナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
145	瓦器小皿	SK1057	8.9	6.8	2.0	体部短く外上方に延びる。 口縁端部外反。	体部外面ヨコナデ。 体部内面円周状の平行ヘラミガキ。 内底面平行ヘラミガキ。 外底面ユビオサエのちナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
146	土師質土鍋	SK1057	35.2			頸部「く」の字状に外反。 頸部と体部の境の稜は明瞭。 口縁端部外面に凹みを持つ。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	1.0㎜程度の砂粒を含む。	暗褐色	
147	土師質土鍋	SK1057	34.6			頸部「く」の字状にゆるく外反。 頸部と体部の境の稜は不明瞭。 口縁端部わずかにつまみ上げる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ヨコハケ。 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	明赤褐色	
148	亀山系甕	SK1057	頸部径 23.8			頸部短く直立する。 体部外面格子目タタキ。 内面頸部と体部の境にユビオサエ明瞭。	体部外面格子目タタキ。 体部内面ナデ。 頸部外面ナデ。 頸部内面ユビオサエのちナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
149	瓦器椀	SK1058	14.8			体部内彎して外上方に延びる。	体部ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	暗灰色。	
150	瓦器椀	SK1058	14.6			体部内彎して外上方に延びる。 口縁部強いヨコナデにより体部との境に段を有する。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	黒褐色	
151	瓦器椀	SK1058	14.6			体部内彎して外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
152	瓦器椀	SK1058		5.1		体部外上方に延びる。 高台断面形は三角形状を呈し、端部は鋭く尖る。 体部外面および外底面に粘土結合痕がみられる。	体部外面ナデ。 外底面ナデ。 内底面格子目ヘラミガキ。 貼り付け高台。	精良。	灰色	
153	土師質土器鍋	SK1058	35.7			頸部「く」の字状に外反。 頸部と体部の境の稜は明瞭。 口縁端部はやや肥厚し、断面形は三角形状を呈する。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を多く含む。	にぶい赤褐色。	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
154	土師質土器鍋	SK1058	32.8			頸部「く」の字状に外反。 頸部と体部の境の稜は明瞭。 口縁端部断面形は三角形状を呈する。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	1.0㎜程度の砂粒を多く含む。	赤褐色	
155	須恵質土器短頸壺	SK1058	4.7	体部最大径 7.9		口縁部短く上方につまみ上げる。 体部は肩が張る。	体部内外面にヨコナデ。 体部外面に自然釉。	微細砂粒を含む。	灰色	
156	瓦器椀	SK1060	15.0	5.7	4.7	体部内彎して外上方に延びる。 口縁部強いヨコナデにより、体部との境に段を有する。 高台断面形は台形状を呈する。 体部外面に粘土結合痕がみられる。	体部内外面平行ヘラミガキ。 内底面平行ヘラミガキ。 貼り付け高台。	微細砂粒を含む。	黒色	
157	瓦器椀	SK1060	15.0			体部内彎して外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。	精良。	暗灰色	
158	瓦器椀	SK1060	14.4			体部内彎して外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。	精良。	暗灰色	
159	瓦器椀	SK1059	14.6			体部内彎して外上方に延びる。 口縁部強いヨコナデにより、体部との境に段を有する。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。	精良。	灰色	
160	瓦器椀	SK1061	15.6			体部内彎して外上方に延びる。 口縁端部わずかに外反。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
161	瓦器椀	SK1061	14.6			体部内彎して外上方に延びる。	体部内外面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	黒色	
162	瓦器椀	SK1062		5.2		高台断面形は丸味を帯びた三角形状を呈する。	内底面格子目ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
163	瓦器椀	SK1063	14.2			体部内彎して外上方に延びる。 体部外面に粘土結合痕がみられる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部底面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
164	瓦器椀	SK1063	14.2			体部内彎して外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	灰白色	
165	瓦器椀	SK1063	15.2			体部内彎して外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
166	瓦器椀	SK1063	14.9			体部内彎して外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
167	土師質土器土鍋	SK1063	33.4			頸部「く」の字状に外反。 頸部と体部の境の稜は明瞭。 口縁端部は丸く納める。	体部外面ユビオサエのちタテハケ。 体部内面ナデ。 口縁部外面ヨコナデ。 口縁部内面ヨコハケ。	2.0㎜程度の砂粒を多く含む。	橙色	
168	土師質管状土錘	SK1063	最大長 4.7	最大径 1.6		紡錘形を呈する。	器体全体ナデ。	精良。	暗褐色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
169	土師質土器円盤状高台小皿	SK1065	8.1	4.6	2.5	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転ヘラ切りのちナデ。	微細砂粒を含む。	橙色	
170	土師質土器円盤状高台小皿	SK1065	7.0	4.4	2.7	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転ヘラ切りのちナデ。	微細砂粒を含む。	橙色	
171	土師質土器円盤状高台小皿	SK1065		4.8		体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転ヘラ切りのちナデ。	微細砂粒を含む。	橙色	
172	土師質土器円盤状高台小皿	SK1065		4.7		体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転ヘラ切りのちナデ。	微細砂粒を含む。	橙色	
173	土師質土器小皿	SK1065	8.1	5.2	0.9	体部短く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ヨコナデ。 底部回転ヘラ切りのちナデ。	微細砂粒を含む。	黄橙色	
174	瓦器椀	SK1065		6.6		高台断面形は台形状を呈する。	外底面ナデ。 内底面平行ヘラミガキ。 貼り付け高台。	精良	暗灰色	
175	須恵質土器壷	SP1024		9.6		体部直線的に外上方に延びる。 底部浅く削り込み高台を作出。	体部内外面ヨコナデ。 底部削り出し。	細砂粒を含む。	灰色	
176	瓦器椀	SP1067	15.4			体部外上方に延びる。	体部内外面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
177	青磁碗	SP1079	15.4			体部外上方に延びる。 体部外面に蓮弁。	体部内外面ロクロナデのち施釉。 釉は厚目に施釉され、暗オリーブ色に発色する。 蓮弁削り出し。	精良	暗オリーブ色	龍泉窯系青磁椀Ⅰ－5類。
178	白磁碗	SP1095	13.8			体部内彎しながら外上方に延びる。 口縁部外反。 口禿口縁。	体部内外面ロクロナデのち施釉。 釉は厚目に施釉され、灰白色に発色する。 口縁部全体の釉を細幅に削り取る。 伏せ焼。	微細砂粒を含む。	灰白色	白磁椀Ⅴ－2類。
179	瓦器椀	SP1095	16.4			体部外上方に延びる。 口縁部やや外反。 口縁部強いヨコナデにより、体部との境に段を有する。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
180	瓦器椀	SP1095		5.6		体部外上方に延びる。 高台断面形は三角形状を呈する。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 貼り付け高台。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	黒色	
181	瓦器椀	SP1097		4.8		体部外上方に延びる。 高台断面形は台形状を呈する。	体部内外面ナデ 貼り付け高台。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	浅黄橙色	炭素蒸発。
182	土師質土器椀	SP1100	14.8			体部内彎しながら外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	浅黄橙色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
183	土師質土器皿	SP1100	8.2	7.2	1.2	体部短く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	褐灰色	
184	瓦器椀	SP1104		5.3		体部外上方に延びる。 高台断面形は三角形状を呈する。	体部外面ナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 内底面格子目ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	灰色	
185	瓦器椀	SP1107	17.4			体部外上方に延びる。 口縁端部内面に沈線状の段を有する。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
186	土師質土器鍋	SP1107	40.7	体部最大径35.0	23.0	口縁部「く」の字状に外反。 頸部と体部の境の稜は明瞭。 体部は丸味を持つ。 短胴型。 底部は丸底。	体部外面ユビオサエのちヨコハケ。 体部内面上半ヨコハケおよびタテハケ、下半ナデ。 口縁部外面ヨコハケ。 口縁部内面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	にぶい赤褐色	
187	土師質土器椀	SP1114		6.1		体部外上方に延びる。 高台断面形は三角形状を呈する。	体部外面ナデ。 内底面平行ヘラミガキ。 貼り付け高台。	微細砂粒を含む。	にぶい橙色	
188	瓦器椀	SP1144	15.8	5.0	5.7	体部内彎しながら外上方に延びる。 高台断面形は台形状を呈する。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面摩滅しており、調整不明。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	浅黄橙色	炭素蒸発。
189	土師質土器椀	SP1148	14.4			体部やや内彎しながら外上方に延びる。 口縁部外面強いヨコナデにより、体部との境に段を有する。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	浅黄橙色	
190	土師質土器杯	SP1148	11.3	8.0	3.3	体部直線的に外上方に延びる。 口縁端部は尖る。 厚手。	体部内外面ナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	橙色	
191	土師質土器小皿	SP1166	8.4	6.2	1.4	体部直線的に外上方に延びる。 体部内面に沈線状の凹みを有する。	体部内外面ヨコナデ。 外底面ナデ。	微細砂粒を含む。	橙色	
192	瓦器椀	SP1173	15.8	4.7	5.3	体部内彎しながら外上方に延びる。 口縁部外面強いヨコナデにより、体部との境に段を有する。 高台断面形は台形状を呈する。 高台内に十字形の刻み目。	体部外面ユビオサエのちナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。 体部内面および内底面分割平行ヘラミガキ。 貼り付け高台。	微細砂粒を含む。	暗灰色	一部被熱しており、明赤褐色に変色。
193	瓦器椀	SP1173	15.4			体部内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部外面上半部に部分的に平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。	細砂粒を含む。	黒色	
194	瓦器椀	SP1173	14.8			体部内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。	細砂粒を含む。	灰色	
195	土師質小皿	SP1173	8.0	5.5	1.2	体部内彎しながら外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	橙色	
196	瓦器小皿	SP1173	9.3	7.6	1.6	体部短く外上方に延びる。 体部外面強いヨコナデにより、底部との境に段を有する。 外底面に粘土の結合痕がみられる。	体部外面ヨコナデ。 体部内面円周状の平行ヘラミガキ。 内底面ジグザグ状のヘラミガキ。 外底面ユビオサエのちナデ。	細砂粒を含む。	灰色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
197	瓦器椀	SP1178	15.4	5.3	5.0	体部内彎しながら外上方に延びる。 口縁端部やや外反。 高台断面形は三角形状を呈する。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 内底面平行ヘラミガキ。 貼り付け高台。	細砂粒を含む。	黒色	
198	瓦器小皿	SP1179	8.0	7.2		体部短く外上方に延びる。 体部外面強いヨコナデにより、底部との境に段を有する。	体部外面ヨコナデ。 体部内面円周状の平行ヘラミガキ。 内底面ジクザク状のヘラミガキ。	細砂粒を含む。	黄橙色	炭素蒸発。
199	瓦器椀	SP1181	14.6			体部彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ、上半部平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。 体部内面および内底面分割平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
200	瓦器椀	SK2001	15.2			体部内彎しながら外上方に延びる。 口縁部外面強いヨコナデにより、体部との境に段を有する。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
201	土師質土器杯	SK2004	11.8	8.9	3.1	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転ヘラ切り。	微細砂粒を含む。	黄橙色	
202	土師質土器杯	SK2004	11.7	8.7	3.4	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転ヘラ切り。	微細砂粒を含む。	橙色	
203	土器質土器杯	SK2004	12.0	7.6	3.2	体部直接的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転ヘラ切り。	微細砂粒を含む。	黄橙色	
204	白磁碗	遺物包含層	14.8			体部直線的に外上方に延びる。 玉縁口縁。 体部の器肉は厚い。 口縁部付近に釉の垂下がみられる。	体部内外面ロクロナデのち施釉。 釉は厚目に施釉され、灰白色に発色する。	精良。 黒斑粒が混じる。	灰白色	白磁椀 Ⅳ-1類。
205	白磁碗	遺物包含層	15.8			体部直線的に外上方に延びる。 玉縁口縁。 口縁端部折り返し。 口縁部から体部上位に釉の垂下がみられる。	体部内外面ロクロナデのち施釉。 釉は厚目に施釉され、淡黄色に発色する。 口縁端部を折り返し、玉縁口縁を作出。	微細砂粒を含む。	淡黄色	白磁椀 Ⅳ-1類。
206	白磁碗	遺物包含層	14.8			体部直線的に外上方に延びる。 玉縁口縁。 体部の器肉は厚い。 口縁部から体部中位付近まで釉の垂下がみられる。	体部内外面ロクロナデのち施釉。 釉は厚目に施釉され、灰白色に発色する。	精良。 黒斑粒が混じる。	灰白色。	白磁椀 Ⅳ-1類。
207	白磁碗	遺物包含層	15.8			体部直線的に外上方に延びる。 玉縁口縁。	体部内外面ロクロナデのち施釉。 釉は厚目に施釉され、灰白色に発色する。	精良。 黒斑粒が混じる。	灰白色	白磁椀 Ⅳ-1類。
208	白磁碗	遺物包含層 （7層）	14.8			体部直線的に外上方に延びる。 小さめの玉縁口縁。	体部内外面ロクロナデのち施釉。 釉は薄目に施釉され、灰白色に発色する。	精良 黒斑粒が混じる。	灰白色	白磁椀 Ⅳ-1類。

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
209	白磁碗	遺物包含層 （8層）	13.0			体部直線的に外上方に延びる。 玉縁口縁。 体部内面に貫入がみられる。	体部内外面ロクロナデのち施釉。 釉は薄目に施釉され、灰白色に発色する。	精良。 黒斑粒が混じる。	灰白色	白磁椀 Ⅳ-1類。
210	白磁碗	遺物包含層	16.0			体部内彎しながら外上方に延びる。 口縁部外反。	体部内外面ロクロナデのち施釉。 釉は薄目に施釉され、灰白色に発色する。	精良。	灰色	白磁椀 Ⅴ-2類。
211	白磁碗	遺物包含層 （7層）	13.0			口縁部外反。	体部内外面ロクロナデのち施釉。 釉は薄目に施釉され、灰白色に発色する。	精良。	灰白色。	白磁椀 Ⅴ-2類。
212	白磁碗	遺物包含層	12.8			体部内彎しながら外上方に延びる。 口縁部外面に段を有する。	体部内外面ロクロナデのち施釉。 釉は薄目に施釉され、灰白色に発色する。	精良。	灰白色	白磁椀 Ⅴ-2類。
213	白磁碗	遺物包含層		5.5		体部外上方に延びる。 みこみに沈線を有する。 高台は高く、長方形状を呈する。 高台部露胎。	体部内外面ロクロナデのち施釉。釉は薄目に施釉され、灰白色に発色する。 削り出し高台。	精良。	灰白色	白磁椀 Ⅳ-2類。
214	白磁碗	遺物包含層		7.2		体部外上方に延びる。 みこみに沈線を有する。 高台は幅広で、削り出しも浅い。 畳付部および高台内露胎。	体部内外面ロクロナデのち施釉。	精良。	灰白色	白磁椀 Ⅳ-1類。
215	白磁碗	遺物包含層 （7層）		6.0		みこみに沈線を有する。 高台断面形は台形状を呈する。 底部外面露胎。	内底面ロクロナデのち施釉。 釉は薄目に施釉され、灰白色に発色する。 削り出し高台。	精良。	灰白色	白磁椀 Ⅳ-1類。
216	白磁碗	遺物包含層		6.8		体部外上方に延びる。 みこみに沈線を有する。 高台は幅広で、削り出しも浅い。 体部外面下半および高台部露胎。	体部内外面ロクロナデ。 体部内面施釉。 釉は薄目に施釉され、灰白色に発色する。 削り出し高台。	精良。 黒斑粒が混じる。	灰白色	白磁椀 Ⅳ-1類。
217	白磁碗	遺物包含層		7.4		体部外上方に延びる。 高台は幅広で、削り出しも浅い。 体部外面下半および高台内露胎。	体部内外面ロクロナデのち施釉。 釉は薄目に施釉され、灰白色に発色する削り出し高台。	精良。	灰白色	白磁椀 Ⅳ-1類。
218	白磁碗	遺物包含層 （8層）		7.7		体部外上方に延びる。 みこみに沈線を有する。 高台は幅広で、削り出しも浅い。 体部外面下半および高台部露胎。	体部内外面ロクロナデのち施釉。 釉は薄目に施釉され、灰白色に発色する削り出し高台。	精良。	灰白色	白磁椀 Ⅳ-1類。
219	白磁小皿	遺物包含層 （7層）		3.8		体部外上方に延びる。 みこみに沈線を有する。 外底面釉を掻き取り、露胎。	内底面ロクロナデのち施釉。 釉は薄目に施釉され、灰白色に発色する。	精良。	灰白色	
220	白磁合子	遺物包含層	7.6			体部内彎しながら外上方に延びる。 体部外面は菊座状を呈する。 体部外面中位まで施釉され、下位は露胎。	体部内外面ロクロナデのち施釉。 釉は薄目に施釉され、白色に発色する。	精良。	白色。	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
221	青磁碗	遺物包含層	14.9			体部外上方に延びる。 口縁端部わずかに外反。 体部外面に蓮弁。	体部内外面ロクロナデのち施釉。 釉は厚目に施釉され、暗オリーブ色に発色する。 蓮弁削り出し。	精良。	暗オリーブ色	龍泉窯系青磁椀Ⅰ-5類。
222	青磁碗	遺物包含層	15.6			体部外上方に延びる。 口縁端部わずかに外反。 体部外面に蓮弁。 体部内外面に貫入がみられる。	体部内外面ロクロナデのち施釉。 釉は厚目に施釉され、緑灰色に発色する。 蓮弁削り出し。	精良。	緑灰色	龍泉窯系青磁椀Ⅰ-5類。
223	青磁碗	遺物包含層 （7層）	15.4			体部外上方に延びる。 口縁端部わずかに外反。 体部外面に蓮弁。	体部内外面ロクロナデのち施釉。 釉は厚目に施釉され、暗オリーブ色に発色する。 蓮弁削り出し。	精良。	暗オリーブ色	龍泉窯系青磁椀Ⅰ-5類。
224	青磁碗	遺物包含層 （7層）	15.3			体部外上方に延びる。 口縁端部わずかに外反。 体部内面に櫛描文。	体部内外面ロクロナデのち施釉。 釉は厚目に施釉され、明緑色に発色する。	精良。	明緑色	龍泉窯系青磁椀Ⅰ-4類。
225	青磁碗	遺物包含層 （7層）	15.6			体部外上方に延びる。 口縁端部わずかに外反。 体部内面に櫛描文。	体部内外面ロクロナデのち施釉。 釉は厚目に施釉され、オリーブ灰色に発色する。	精良。	オリーブ灰色	龍泉窯系青磁椀Ⅰ-4類。
226	青磁碗	遺物包含層 （8層）		6.1		体部外上方に延びる。 高台断面形は四角形状を呈する。 底部の器肉は厚い。 みこみに弱い沈線を有する。 畳付部および高台内露胎。	体部内外面ロクロナデのち施釉。 釉は厚目に施釉され、オリーブ黄色に発色する。 削り出し高台。	精良。	オリーブ黄色	龍泉窯系青磁椀Ⅰ-4類。
227	青磁碗	遺物包含層 （7層）		6.0		体部外上方に延びる。 体部外面に蓮弁。 高台断面形は四角形状を呈する。 底部の器肉は厚い。 高台内露胎。	体部内外面および内底面施釉。 釉は厚目に施釉され、オリーブ色に発色する。 蓮弁削り出し。 削り出し高台。	精良。	オリーブ色	龍泉窯系青磁椀Ⅰ-5類。
228	青磁碗	遺物包含層		5.7		体部外上方に延びる。 体部外面に蓮弁。 みこみは平坦。 高台断面形は四角形状を呈する。 底部の器肉は厚い。 畳付部および高台内露胎。	体部内外面および内底面施釉。 釉は厚目に施釉され、オリーブ灰色に発色する。 蓮弁削り出し。 削り出し高台。	精良。	オリーブ灰色	龍泉窯系青磁椀Ⅰ-5類。
229	青磁碗	遺物包含層		7.0		体部外上方に延びる。 高台断面形は四角形状を呈する。 底部の器肉は厚い。 畳付部は釉を掻き取り露胎。	体部内外面および内底面施釉。 釉は厚目に施釉され、灰オリーブ色に発色する。 削り出し高台。	精良。	灰オリーブ色	龍泉窯系青磁椀Ⅰ-5類。
230	青磁碗	遺物包含層		6.2		体部外上方に延びる。 高台断面形は四角形状を呈する。 底部の器肉は厚い。 畳付部および高台内露胎。 高台内に一部釉が流れ付着。 畳付部の釉は掻き取る。	体部内外面および内底面施釉。 釉は厚目に施釉され、浅黄色に発色する。 削り出し高台。	精良。	浅黄色	龍泉窯系青磁椀Ⅰ-5類。
231	青磁碗	遺物包含層 （7層）		4.8		体部外上方に延びる。 高台断面形は台形状を呈する。 高台内露胎。	内底面施釉。 釉は厚目に施釉され、緑灰色に発色する。 削り出し高台。	精良。	緑灰色	龍泉窯系青磁椀Ⅰ-5類

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
232	青磁碗	遺物包含層				体部外上方に延びる。 体部内面に草花文。	体部内外面ロクロナデのち施釉。 釉は厚目に施釉され、明緑灰色に発色する。	精良。	明緑灰色	龍泉窯系青磁椀Ⅰ-2類。
233	青磁碗	遺物包含層				体部外上方に延びる。 櫛状の工具で体部内面を分割し、その中に飛雲文を施す。	体部内外面ロクロナデのち施釉。 釉は薄目に施釉され、灰オリーブ色に発色する。	精良。	灰オリーブ色。	龍泉窯系青磁椀Ⅰ-4類。
234	青磁小皿	遺物包含層		4.5		体部外上方に延びる。 内底面に櫛描文。 底部外面は釉を掻き取り露胎。	体部内外面ロクロナデのち施釉。 釉は薄目に施釉され、浅黄色に発色する。	精良。	浅黄色。	同安窯系青磁皿Ⅰ-2類。
235	土師質土器椀	遺物包含層	13.2			体部内彎しながら外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデのち内外面に赤色顔料を塗布。	微細砂粒を含む。	橙色	
236	土師質土器椀	遺物包含層		7.0		体部内彎しながら外上方に延びる。 高い高台。	体部内外面ヨコナデのち内外面に赤色顔料を塗布。	微細砂粒を含む。	橙色	
237	土師質土器椀	遺物包含層		7.0		体部内彎しながら外上方に延びる。 高台断面形は台形状を呈する。	体部内外面ヨコナデのち内外面に赤色顔料を塗布。	微細砂粒を含む。	橙色	
238	土師質土器椀	遺物包含層		8.0		体部内彎しながら外上方に延びる。 高台断面形は台形状を呈する。	体部内外面ヨコナデ。	精良。	橙色	
239	土師質土器椀	遺物包含層		8.0		体部内彎しながら外上方に延びる。 高台断面形は長方形状を呈する。	体部内外面ヨコナデ。	精良。	橙色	
240	土師質土器杯	遺物包含層	14.9	8.7	4.1	体部やや内彎気味に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	橙色	
241	土師質土器杯	遺物包含層	14.3	9.0	4.1	体部やや内彎気味に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転ヘラ切り。	微細砂粒を含む。	橙色	
242	土師質土器杯	遺物包含層 （8層）	12.0	6.2	3.5	体部直線的に外上方に延びる。 口縁部やや外反。	体部内外面ヨコナデのち器体全体に赤色顔料を塗布。	精良。	明赤褐色	
243	土師質土器杯	遺物包含層	12.2	7.3	3.6	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転ヘラ切り。	精良。	橙色	
244	土師質土器杯	遺物包含層	14.3	8.2	3.1	体部直線的に外上方に延びる。 口縁部やや外反。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転ヘラ切り。	微細砂粒を含む。	橙色	体部外面に赤色顔料残存。
245	土師質土器皿	遺物包含層	14.9	9.8	3.0	体部やや内彎しながら外上方に延びる。 口縁部やや外反。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	橙色	
246	土師質土器杯	遺物包含層	13.1	8.0	3.3	体部直線的に外上方に延びる。 薄手。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転ヘラ切り。	微細砂粒を含む。	にぶい橙色	
247	土師質土器杯	遺物包含層	14.9	9.7	3.0	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	黄橙色	
248	土師質土器杯	遺物包含層	13.0	8.0	3.3	体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。	精良。	橙色	
249	土師質土器杯	遺物包含層	12.5	10.0	3.1	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転ヘラ切り。	微細砂粒を含む。	橙色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
250	土師質土器杯	遺物包含層（7層）	10.0	8.0	2.5	体部直立気味に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転ヘラ切り。	微細砂粒を含む。	橙色	
251	土師質土器杯	遺物包含層（8層）	12.2	8.2	3.3	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転ヘラ切り。	微細砂粒を含む。	橙色	
252	土師質土器杯	遺物包含層（8層）	12.0	8.3	3.0	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転ヘラ切り。	微細砂粒を含む。	黄橙色	
253	土師質土器杯	遺物包含層（7層）	12.1	8.2	3.1	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。	微細砂粒を含む。	橙色	
254	土師質土器杯	遺物包含層（7層）	12.0	8.4	3.0	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。	微細砂粒を含む。	橙色	
255	土師質土器杯	遺物包含層（8層）	11.9	8.2	2.8	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転ヘラ切り。	微細砂粒を含む。	黄橙色	
256	土師質土器杯	遺物包含層	10.2	6.8	2.5	体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転ヘラ切り。	微細砂粒を含む。	橙色	
257	土師質土器杯	遺物包含層	10.3	7.0	2.3	体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転ヘラ切り。	微細砂粒を含む。	橙色	
258	土師質土器杯	遺物包含層（7層）	12.7	7.6	2.8	体部直線的に外上方に延びる。 口縁端部内面に段を有する。 薄手。	体部内外ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転ヘラ切り。	精良。	橙色	
259	土師質土器杯	遺物包含層	12.6	8.9	2.8	体部直線的に外上方に延びる。 口縁部わずかに外反。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	褐色	
260	土師質土器杯	遺物包含層（8層）	12.2	8.2	3.0	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転ヘラ切り。	2.0㎜程度の砂粒を含む。	黄橙色	
261	土師質土器杯	遺物包含層	11.8	7.2	2.8	体部直線的に外上方に延びる。 口縁端部尖る。	体部内外面ラコナデ。	微細砂粒を含む。	橙色	
262	土師質土器杯	遺物包含層（7層）	12.1			体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	橙色	
263	土師質土器杯	遺物包含層（8層）	15.0	10.6	3.1	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	橙色	
264	土師質土器杯	遺物包含層（7層）	13.7	8.8	3.0	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	黄橙色	
265	土師質土器杯	遺物包含層	13.0	8.7	3.1	体部内彎しながら外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	精良。	橙色	
266	土師質土器杯	遺物包含層	14.5			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ヨコナデ。 底部回転ヘラ切り。	微細砂粒を含む。	黄橙色	
267	土師質土器杯	遺物包含層（7層）	12.2	9.7		体部内彎しながら外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 外底面ユビオサエのちナデ。	微細砂粒を含む。	橙色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
268	土師質土器杯	遺物包含層	12.0	8.1	2.4	体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転ヘラ切り。	微細砂粒を含む。	にぶい橙色	
269	土師質土器杯	遺物包含層（8層）	12.7	10.1	2.4	体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	黄橙色	
270	土師質土器皿	遺物包含層	11.5	9.0	1.5	体部短く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	浅黄色	
271	土師質土器杯	遺物包含層 （8層）		10.0		体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	橙色	
272	土師質土器杯	遺物包含層 （8層）		9.2		体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	黄橙色	
273	土師質土器杯	遺物包含層 （7層）		10.1		体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	黄橙色	
273	土師質土器杯	遺物包含層 （7層）		10.1		体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	黄橙色	
274	土師質土器杯	遺物包含層 （7層）		10.4		体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	黄橙色	
275	土師質土器杯	遺物包含層 （7層）		9.8		体部外上方に延びる。 内底面ヨコナデによりゆるやかな段を有する。	内底面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	黄橙色	
276	土師質土器杯	遺物包含層 （8層）		7.3		体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	黄橙色	
277	土師質土器杯	遺物包含層		8.0		体部内彎しながら外上方に延びる。 内底面ナデにより段を有する。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	黄橙色	
278	土師質土器杯	遺物包含層 （7層）		8.0		体部内彎しながら外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	黄橙色	
279	土師質土器杯	遺物包含層 （7層）		9.3		体部外上方に延びる。 内底面ヨコナデによりゆるやかな段を有する。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	橙色	
280	土師質土器杯	遺物包含層 （7層）		9.6		体部外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	橙色	
281	土師質土器杯	遺物包含層 （7層）		8.0		体部直線的に外上方に延びる。 薄手。	体部内外面ヨコナデ。 底部回転ヘラ切り。	微細砂粒を含む。	黄橙色	
282	土師質土器杯	遺物包含層 （7層）		8.0		体部直線的に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転ヘラ切り。	微細砂粒を含む。	黄橙色	
283	土師質土器小皿	遺物包含層 （8層）	7.5	5.0	1.7	体部短く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	橙色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
284	土師質土器小皿	遺物包含層 （8層）	7.5	5.0	1.7	体部短く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	橙色	
285	土師質土器小皿	遺物包含層 （7層）	7.5	5.5	1.6	体部直立気味に外上方に延びる。 内底面ヨコナデにより段を有する。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	精良。	黄橙色	
286	土師質土器小皿	遺物包含層 （7層）	7.4	5.5	1.7	体部直立気味に外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	精良。	黄橙色	
287	土師質土器小皿	遺物包含層 （7層）	8.2	5.0	1.6	体部短く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	黄橙色	
288	土師質土器小皿	遺物包含層 （8層）	9.2	5.8	1.7	体部短く外上方に延びる。 口縁部やや外反。	体部内外面ヨコナデ。 内外底面ナデ。	微細砂粒を含む。	橙色	
289	土師質土器小皿	遺物包含層 （7層）	9.1	6.5	1.7	体部短く外上方に延びる。 口縁部わずかに外反。	体部定外面ヨコナデ。 内外底面ナデ。	微細砂粒を含む。	黄橙色	
290	土師質土器小皿	遺物包含層 （8層）	8.0	5.1	1.5	体部短く外上方に延びる。 口縁部外反。	体部内外面ヨコナデ。 内外底面ナデ。	微細砂粒を含む。	黄橙色	
291	土師質土器小皿	遺物包含層	8.1	4.8	1.3	体部直線的に短く外上方に延びる。 体部外面ヨコナデにより段を有する。	体部内外面ヨコナデ。 内外底面ナデ。	微細砂粒を含む。	橙色	
292	土師質土器小皿	遺物包含層	8.7	5.6	1.5	体部短く外上方に延びる。 口縁部「て」の字状を呈する。	体部内外面ヨコナデ。 内外底面ナデ。	微細砂粒を含む。	橙色	
293	土師質土器小皿	遺物包含層	9.4	7.5	1.4	体部短く外上方に延びる。 内底面ナデにより段を有する。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸ヘラ切り。	微細砂粒を含む。	橙色	
294	土師質土器小皿	遺物包含層 （8層）	8.1	6.6	1.0	体部短く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	橙色	
295	土師質土器小皿	遺物包含層	8.2	6.1	1.2	体部短く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内外底面ナデ。	精良。	浅黄色	
296	土師質土器小皿	遺物包含層	8.1	6.1	1.0	体部短く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内外底面ナデ。	微細砂粒を含む。	浅黄色	
297	土師質土器小皿	遺物包含層	8.4	7.3	1.2	体部短く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	明赤褐色	
298	土師質土器小皿	遺物包含層 （7層）	7.8	6.4	1.1	体部短く外上方に延びる。 口縁部わずかに外反。	体部内外面ヨコナデ。 内外底面ナデ。 底部回転ヘラ切り。	微細砂粒を含む。	橙色	
299	土師質土器小皿	遺物包含層	8.1	6.3	1.2	体部短く外上方に延びる。 口縁部わずかに外反。	体部内外面ヨコナデ。 内外底面ナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	橙色	
300	土師質土器小皿	遺物包含層	8.3	6.2	1.2	体部短く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。 内外底面ナデ。	微細砂粒を含む。	橙色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
301	土師質土器小皿	遺物包含層 （7層）	10.0			体部短く外上方に延びる。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	橙色	
302	土師質土器小皿	遺物包含層 （7層）	8.1			体部短く外上方る延びる。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	黄橙色	
303	土師質土器小皿	遺物包含層 （7層）		7.1		体部やや外反して外上方に延びる。 内底面ナデにより段を有する。	体部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	橙色	
304	土師質土器円盤状高台小皿	遺物包含層 （7層）		4.4		底部下方に広がる。	底部内外面ヨコナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切りのちナデ。	微細砂粒を含む。	黄橙色	
305	黒色土器B類椀	遺物包含層	14.8	6.0	6.5	体部内彎しながら外上方に延びる。 高台断面形は四角形状を呈する。	体部内外面および内底面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	黒色	
306	黒色土器B類椀	遺物包含層		4.2		体部内彎しながら外上方に延びる。	体部内外面ナデ。	微細砂粒を含む。	黒褐色	
307	黒色土器A類椀	遺物包含層 （7層）		7.7		体部内彎しながら外上方に延びる。 高台は高く、断面形は平行四辺形状を呈する。	体部外面ナデ。 内底面分割平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	外面 赤褐色 内面 黒色	
308	黒色土器A類椀	遺物包含層		9.0		体部内彎しながら外上方に延びる。高台は高く、断面形は長方形状を呈する。	体部外面ナデ。 内底面分割平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	外面 褐色 内面 暗褐色	
309	黒色土器A類椀	遺物包含層		7.7		体部内彎しながら外上方に延びる。 高台は高く、断面形は三角形状を呈する。	体部外面ナデ。	微細砂粒を含む。	外面 にぶい 黄橙色 内面 暗褐色	
310	瓦器椀	遺物包含層 （8層）	15.0	4.9	5.7	体部内彎しながら外上方に延びる。 口縁部わずかに外反。 高台断面系は台形状を呈する。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 内底面平行ヘラミガキ。 貼り付け高台。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
311	瓦器椀	遺物包含層	15.0			体部内彎しながら外上方に延びる。 体部外面ユビオサエにより、ゆるやかな段を有する。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。 体部下半にユビオサエ顕著。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
312	瓦器椀	遺物包含層	15.7			体部内彎しながら外上方に延びる。 体部外面ユビオサエにより、ゆるやかな段を有する。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。 体部下半にユビオサエ顕著。	微細砂粒を含む。	灰色	
313	瓦器椀	遺物包含層 （8層）	15.4			体部内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
314	瓦器椀	遺物包含層 （7層）	15.0			体部内彎しながら外上方に延びる。	体部外面体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
315	瓦器椀	遺物包含層 （8層）	15.0			体部内彎しながら外上方に延びる。	体部外面体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
316	瓦器椀	遺物包含層 （8層）	15.5			体部内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
317	瓦器椀	遺物包含層 （7層）	15.0			体部内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
318	瓦器椀	遺物包含層 （7層）	15.8	4.4	5.2	体部内彎しながら外上方に延びる。 高台断面形は台形状を呈する。 高台内および体部外面下半部粘土結合痕がみられる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部外面上半部に平行ヘラミガキ。 体部内面および内底面平行ヘラミガキ。 貼り付け高台。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
319	瓦器椀	遺物包含層	15.9			体部内彎しながら外上方に延びる。 体部外面ユビオサエにより、ゆるやかな段を有する。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。 体部下半にユビオサエ顕著。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
320	瓦器椀	遺物包含層	15.4	5.3	4.5	体部内彎しながら外上方に延びる。 高台断面形は台形状を呈する。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 貼り付け高台。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
321	瓦器椀	遺物包含層 （7層）	15.2			体部内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
322	瓦器椀	遺物包含層	15.0			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
323	瓦器椀	遺物包含層	15.4			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰白色	
324	瓦器椀	遺物包含層 （7層）	14.9			体部内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
325	瓦器椀	遺物包含層	15.3			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰白色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
326	瓦器椀	遺物包含層	15.4			体部やや内彎しながら外上方に延びる。 口縁部強いヨコナデにより段を有する。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
327	瓦器椀	遺物包含層	14.2			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰白色	
328	瓦器椀	遺物包含層	15.8			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
329	瓦器椀	遺物包含層	15.3			体部内彎しながら外上方に延びる。 口縁端部内面に弱い沈線を有する。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。.	微細砂粒を含む。	灰色	楠葉型？
330	瓦器椀	遺物包含層 （7層）	15.4			体部内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
331	瓦器椀	遺物包含層	14.6			体部内彎しながら外上方に延びる。 口縁部外面強いヨコナデにより段を有する。	体部内外面平行ヘラミガキ 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
332	瓦器椀	遺物包含層	15.5			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
333	瓦器椀	遺物包含層	15.1			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
334	瓦器椀	遺物包含層	15.5			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
335	瓦器椀	遺物包含層	15.1			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
336	瓦器椀	遺物包含層	14.5			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ミコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
337	瓦器椀	遺物包含層	15.2			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
338	瓦器椀	遺物包含層	15.4			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
339	瓦器椀	遺物包含層	14.5			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
340	瓦器椀	遺物包含層 （8層）	14.8			板部内彎して外上方に延びる。 厚手。	体部外面ユビオサエのちナデ、上半部に平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
341	瓦器椀	遺物包含層 （7層）	14.9			体部内彎しながら外上方に延びる。 厚手。	体部外面ユビオサエのちナデ、上半部に平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
342	瓦器椀	遺物包含層 （7層）	15.2			体部内彎して外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ、上半部に平行ヘラミガキ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	黒褐色	
343	瓦器椀	遺物包含層	15.0			体部内彎しながら外上方に延びる。 口縁部外面強いヨコナデにより段を有する。	体部外面ユビオサエのちナデ。 大部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。 体部下半にユビオサエ顕著。	微細砂粒を含む。	灰色	
344	瓦器椀	遺物包含層	14.0			体部内彎しながら外上方に延びる。 厚手。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。 体部下半にユビオサエ顕著。	微細砂粒を含む。	灰白色	
345	瓦器椀	遺物包含層 （8層）	15.2	4.0	5.3	体部内彎しながら外上方に延びる。 高台断面形は三角形状に呈する。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 内底面ジグザク状のヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。 貼り付け高台。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
346	瓦器椀	遺物包含層 （8層）	15.0	5.0	5.0	体部内彎しながら外上方に延びる。 高台断面形は三角形状を呈する。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 内底面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。 内底面に重ね焼の痕跡。 貼り付け高台。	細砂粒を含む。	暗灰色	
347	瓦器椀	遺物包含層 （8層）	15.0			体部内彎しながら外上方に延びる。 口縁部外面強いヨコナデにより段を有する。	体部外面ユビオサカのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰白色	
348	瓦器椀	遺物包含層	15.2			体部やや内彎しながら外上方に延びる。 口縁部外面強いヨコナデにより段を有する。 口縁端部内面に弱い沈線を有する。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	精良。	灰白色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
349	瓦器椀	遺物包含層	15.4			体部やや内彎しながら外上方に延びる。 口縁部外面強いヨコナデにより段を有する。 口縁端部内面に弱い沈線を有する。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
350	瓦器椀	遺物包含層 （7層）	14.7	3.8		体部内彎しながら外上方に延びる。 高台退化。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面および内底面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰白色	
351	瓦器椀	遺物包含層	13.8			体部内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
352	瓦器椀	遺物包含層	15.0			体部内彎しながら外上方に延びる。 口縁部外面強いヨコナデにより段を有する。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
353	瓦器椀	遺物包含層	15.0			体部内彎しながら外上方に延びる。 口縁部やや外反。	体部外面ユビオサエのちナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰白色	
354	瓦器椀	遺物包含層	15.6			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部内外面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
355	瓦器椀	遺物包含層	15.0			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
356	瓦器椀	遺物包含層	15.1			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
357	瓦器椀	遺物包含層	15.5			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
358	瓦器椀	遺物包含層	15.5			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
359	瓦器椀	遺物包含層	15.1			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	細砂粒を含む。	灰色	
360	瓦器椀	遺物包含層	14.5			体部やや内彎しながら外上方に延びる。 口縁端部は尖る。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
361	瓦器椀	遺物包含層	15.1			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
362	瓦器椀	遺物包含層	13.2			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
363	瓦器椀	遺物包含層	14.0			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰白色	
364	瓦器椀	遺物包含層	15.0			体部内彎しながら外上方に延びる。 口縁部外面強いヨコナデにより段を有する。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
365	瓦器椀	遺物包含層	15.6			体部内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
366	瓦器椀	遺物包含層 （8層）	14.0			体部内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰白色	
367	瓦器椀	遺物包含層	15.0			体部内彎しながら外上方に延びる。 厚手。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰白色	
368	瓦器椀	遺物包含層	15.0			体部内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
369	瓦器椀	遺物包含層	15.0			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのち平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
370	瓦器椀	遺物包含層	14.0			体部内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	暗褐色	
371	瓦器椀	遺物包含層	15.1			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	外面 暗灰色 内面 灰白色	
372	瓦器椀	遺物包含層	15.5			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
373	瓦器椀	遺物包含層	15.8			体部やや内彎しながら外上方に延びる。 体部外面に粘土結合痕がみられる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
374	瓦器椀	遺物包含層	15.6			体部内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	黒褐色	
375	瓦器椀	遺物包含層	14.4			体部内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
376	瓦器椀	遺物包含層	15.3			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
377	瓦器椀	遺物包含層	15.0			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部内外面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
378	瓦器椀	遺物包含層	15.0			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部内外面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
379	瓦器椀	遺物包含層	14.9			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
380	瓦器椀	遺物包含層	15.2			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部内外面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰白色	
381	瓦器椀	遺物包含層	15.0			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部内外面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰白色	
382	瓦器椀	遺物包含層 （7層）	14.3	5.2	4.6	体部内彎しながら外上方に延びる。 厚手。	体部外面ナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	灰白色	西村？
383	瓦器椀	遺物包含層	15.0			体部内彎しながら外上方に延びる。 厚手。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。	微細砂粒を含む。	灰白色	在地？
384	瓦器椀	遺物包含層	15.0			体部内彎しながら外上方に延びる。 厚手。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。	微細砂粒を含む。	灰白色	在地？
385	瓦器椀	遺物包含層	14.4			体部やや内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
386	瓦器椀	遺物包含層		4.8		高台断面形は台形状を呈する。	底部外面ナデ。 内底面格子状ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	灰色	
387	瓦器椀	遺物包含層		4.2		高台断面形は台形状を呈する。	底部外面ナデ。 内底面格子状ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	灰色	
388	瓦器椀	遺物包含層		5.6		高台断面形は三角形状を呈する。	底部外面ナデ。 内底面格子状ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	灰色	
389	瓦器椀	遺物包含層		6.1		高台断面形は三角形状を呈する。	底部外面ナデ。 内底面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	灰色	
390	瓦器椀	遺物包含層 （7層）		5.0		高台は低く、断面形は三角形状を呈する。	底部外面ナデ。 内底面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	灰白色	
391	瓦器椀	遺物包含層		6.0		体部外上方に延びる。	底部外面ナデ。 内底面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	灰色	
392	瓦器椀	遺物包含層		4.1		体部内彎しながら外上方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	灰色	
393	瓦器椀	遺物包含層		5.0		体部内彎しながら外上方に延びる。 高い高台。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	灰色	
394	瓦器椀	遺物包含層 （7層）		4.4		体部内彎しながら外上方に延びる。 高台断面形は台形状を呈する。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	灰色	

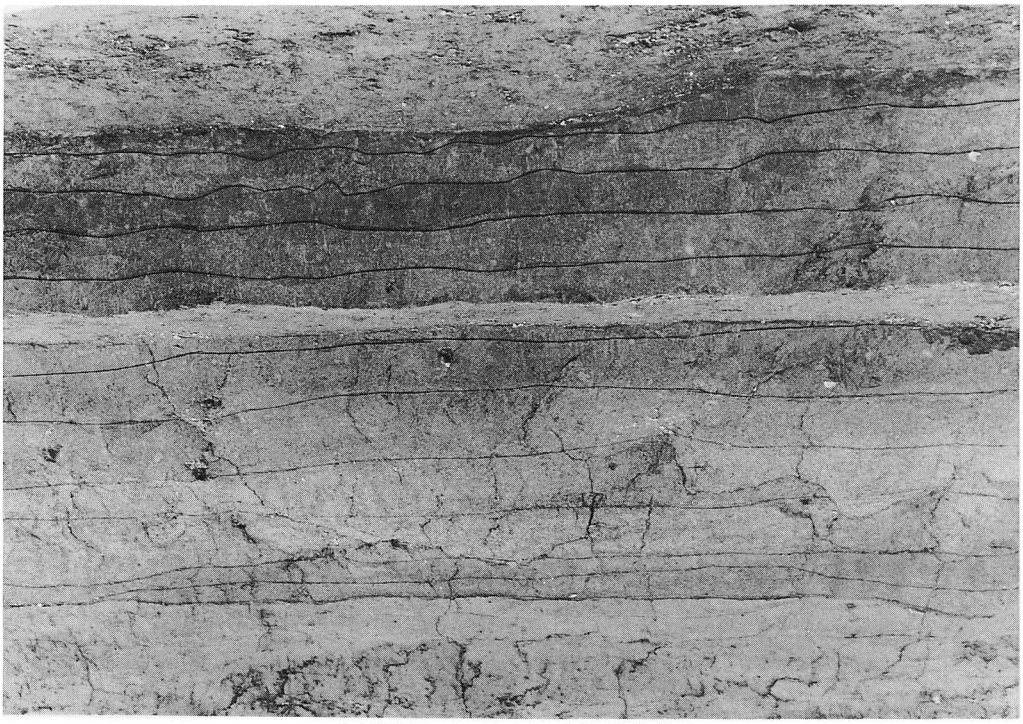
番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
395	瓦器椀	遺物包含層		3.7		体部内彎しながら外上方に延びる。 高台断面形は三角形状を呈する。	体部内外面ナデ 体部内面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	にぶい黄橙色	
396	瓦器椀	遺物包含層		4.5		体部内彎しながら外上方に延びる。 高台断面形は三角形状を呈する。	体部内外面ナデ 体部内面平行ヘラミガキ。	微細砂粒を含む。	にぶい黄橙色	
397	瓦器小皿	遺物包含層 （7層）	8.9	7.4	1.6	体部短く外上方に延びる。 口縁端部わずかに外反。 底部丸味を持つ。	体部外面ナデ。 体部内面および内底面平行ヘラミガキ。 外底面ユビオサエのちナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰黄色	
398	瓦器小皿	遺物包含層	9.2	6.4	1.8	体部短く外上方に延びる。口縁端部わずかに外反。 底部丸味を持つ。	体部外面ナデ。 体部内面および内底面平行ヘラミガキ。 外底面ユビオサエのちナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
399	瓦器小皿	遺物包含層	9.0	5.1	1.6	体部短く外上方に延びる。 口縁端部わずかに外反。 底部丸味を持つ。	板部外面ナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 外底面ユビオサエのちナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
400	瓦器小皿	遺物包含層	9.2	6.9	1.5	体部短く外上方に延びる。 口縁端部わずかに外反。 底部丸味を持つ。	体部外面ナデ。 体部内面平行ヘラミガキ。 外底面ユビオサエのちナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
401	瓦器小皿	遺物包含層 （7層）	8.9	6.0	1.8	体部短く外上方に延びる。 口縁端部わずかに外反。 底部丸味を持つ。	体部外面ナデ。 体部内面および内底面平行ヘラミガキ。 外底面ユビオサエのちナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
402	瓦器小皿	遺物包含層	8.4	6.4	1.5	体部短く外上方に延びる。	体部内外面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	灰色	
403	瓦器小皿	遺物包含層	8.1	6.8	1.1	体部短く外上方に延びる。	体部内外面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
404	瓦器小皿	遺物包含層	8.2	6.9	1.3	体部短く外上方に延びる。	体部内外面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	灰色	
405	瓦器小皿	遺物包含層	8.0	6.2	1.7	体部短く外上方る延びる。	体部内外面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	灰色	
406	瓦器小皿	遺物包含層	8.0	6.1	2.0	体部直立気味に外上方に延びる。	体部内外面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	精良。	灰白色	
407	瓦器小皿	遺物包含層	8.0	6.3	1.8	体部直立気味に外上方に延びる。	体部内外面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	灰白色	
408	瓦器小皿	遺物包含層	8.9	6.5	1.9	体部短く外上方る延びる。	体部内外面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。 底部回転糸切り。	微細砂粒を含む。	灰色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
409	瓦器小皿	遺物包含層	8.3	6.4	1.7	体部短く外上方に延びる。	体部内外面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	暗灰色	
410	瓦器小皿	遺物包含層 （7層）		5.1		体部直立気味に外上方に延びる。	体部内外面ナデ。 内底面ナデ。 底部回転糸切り。	精良。	灰色	
411	瓦器小皿	遺物包含層 （7層）		4.9		体部外上方に延びる。	体部内外面ナデ。 内底面ナデ。 底部回転ヘラ切りのちナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
412	土師質土器釜	遺物包含層	26.9			体部直立気味に上方に延びる。 口縁端部は厚く、断面形は四角形を呈する。 鍔は短く外方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	1.0㎜以下の砂粒を含む。	褐灰色	
413	土師質土器釜	遺物包含層	21.0			体部やや内傾。 口縁部内傾。 鍔は厚く、口縁部直下より短く外方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	1.0㎜以下の砂粒を含む。	黒褐色	
414	土師質土器釜	遺物包含層	30.0			口縁部は短く、内傾。 口縁部直下より太めのしっかりした鍔が付く。	体部外面ユビオサエのちタテハケ。 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5㎜以下の砂粒を含む。	にぶい橙色	摂津C型
415	土師質土器鍋	遺物包含層 （8層）	27.0			頸部「く」の字状に外反。 口縁部と体部の内面の境の稜は明瞭。	体部外面ユビオサエのち上半部タテハケ、下半部ヨコハケ。 体部内面ヨコハケ。 口縁部外面ヨコナデ。 口縁内面ヨコハケ。	1.0㎜程度の砂粒を含む。	褐色	体部外面に煤が付着。
416	土師質土器鍋	遺物包含層 （8層）	35.0			頸部「く」の字状に外反。 口縁端部わずかにつまみ上げる。	頸部外面ユビオサエのちタテハケ。 口縁部内外面ヨコハケ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	橙色	
417	土師質土器鍋	遺物包含層	44.7			頸部「く」の字状に外反。 口縁部と体部の内面の境の稜は明瞭。 口縁部外面は段を有する。	体部内外面ナデ 頸部外面ユビオサエのちナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	2.0㎜以下の砂粒を含む。	にぶい橙色	
418	瓦質土器釜	遺物包含層 （7層）	25.0			口縁部やや内傾。 鍔は短く水平に外報に延びる。 口縁端部および鍔端部断面形は四角形状を呈する。	体部内外面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	暗灰色	
419	瓦質土器釜	遺物包含層 （7層）	26.0			口縁部直立。 鍔は短くやや下方に延びる。 口縁端部および鍔端部断面形は四角形状を呈する。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰白色	
420	瓦質土器釜	遺物包含層 （8層）	22.5			口縁部内傾。 鍔は短くやや外上方に延びる。 鍔の直下に脚が付く。 口縁端部および鍔端部断面形は四角形状を呈する。	体部内外面ナデ。 体部外面脚基部周辺にユビオサエ顕著。 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	暗褐色	体部外面に煤が付着。
421	瓦質土器釜	遺物包含層 （8層）	21.0			口縁部内傾。 鍔は短くやや外上方に延びる。 鍔の直下に脚が付く。 口縁端部および鍔端部断面形は四角形状を呈する。	体部内外部面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	1.0㎜以下の砂粒を含む。	灰白色	

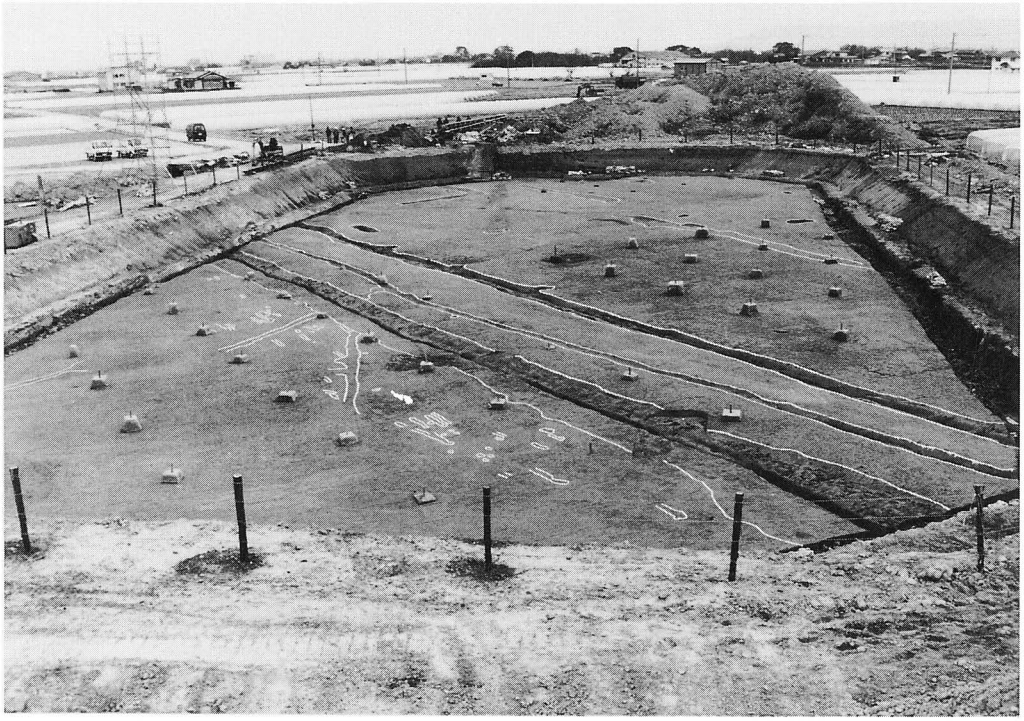
番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
422	瓦質土器 釜	遺物包含 層 （8層）	21.9			口縁部内傾。 鍔は短くやや外上方に延びる。 口縁端部および鍔端部断面形は四角形状を呈する。	体部内外部面ナデ。 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5㎜以下の砂粒を含む。	黒色	
423	瓦質土器 釜	遺物包含 層 （8層）	20.6			口縁部やや内傾。 鍔は短く水平に外方に延びる。 口縁端部および鍔端部は丸味を持つ。	体部内外面ナデ。 体部外面脚基部周辺にユビオサエ顕著。 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5㎜以下の砂粒を含む。	灰色	
424	瓦質土器 釜	遺物包含 層 （8層）	16.4			口縁部やや内傾。 鍔は短く水平に外方に延びる。 口縁端部および鍔端部は丸味を持つ。	体部内外面ナデ。 体部外面鍔直下にユビオサエ顕著。 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5㎜以下の砂粒を含む。	灰色	
425	瓦質土器 釜	遺物包含 層	24.9			体部内彎。 口縁部内傾。 鍔は短く水平に外方に延びる。	体部内外面ユビオサエのちナデ。 体部外面鍔直下にユビオサエ顕著。 口縁部内外面ヨコナデ。	0.5㎜以下の砂粒を含む。	暗灰色	
426	瓦質土器 釜	遺物包含 層	27.4			口縁部直立。体部直線的に外上方に延びる。 鍔は短く口縁部直下よりや下方に延びる。	体部外面ユビオサエのちナデ。 体部内面ヨコハケ。 口縁部内外面ヨコハケ。	0.3㎜以下の砂粒を含む。	黄灰色	
427	東播糸片 口鉢	遺物包含 層 （7層）	27.0			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部の肥厚は小さい。 口縁端部わずかにつまみ上げる。	口縁部および体部内外面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	体部外面に煤が付着。
428	東播糸片 口鉢	遺物包含 層	27.4			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部やや肥厚。 口縁端部ややつまみ上げる。	口縁部および体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
429	東播糸片 口鉢	遺物包含 層 （8層）	29.7			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部の肥厚は小さい。 口縁端部上方につまみ上げる。	口縁部および体部内外面ヨコナデ。	細砂粒を含む。	灰色	
430	東播糸片 口鉢	遺物包含 層 （7層）	29.0			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部の肥厚は小さい。 口縁端部わずかにつまみ上げる。	口縁部および体部内外面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	
431	東播系片 口鉢	遺物包含 層	22.0			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部やや肥厚。 口縁端部ややつまみ上げる。	体部および口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
432	東播系片 口鉢	遺物包含 層 （7層）	26.5			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部の肥厚は小さい。 口縁端部わずかにつまみ上げる。	体部および口縁部内外面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	
433	東播系片 口鉢	遺物包含 層 （7層）	25.0			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部端肥厚。 口縁端部わずかにつまみ上げる。	体部および口縁部内外面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	
434	東播系片 口鉢	遺物包含 層	23.3			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部端肥厚。 口縁端部やや上方につまみ上げる。	体部および口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
435	東播系片 口鉢	遺物包含 層 （8層）	29.9			体部直線的に外上方に延びる。 口縁端部肥厚。	体部および口縁部内外面ヨコナデ。	細砂粒を含む。	灰色	
436	東播系片 口鉢	遺物包含 層	23.2			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部肥厚。 口縁端部やや上方につまみ上げる。	体部および口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	

番号	器種	地点 層位	法量（cm）			形態の特徴	技法	胎土	色調	備考
			口径	底径	器高					
437	東播系片口鉢	遺物包含層 （7層）	24.6			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部上下に肥厚。	体部および口縁部内外面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	
438	東播系片口鉢	遺物包含層	23.2			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部端肥厚。 口縁端部やや上方につまみ上げる。	体部および口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
439	東播系片口鉢	遺物包含層 （7層）	22.0			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部上下に肥厚。	体部および口縁部内外面ヨコナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	灰色	
440	東播系片口鉢	遺物包含層	23.2			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部端肥厚。 口縁端部上方につまみ上げる。	体部および口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
441	東播系片口鉢	遺物包含層	28.0			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部端肥厚。 口縁端部を上方につまみ上げる。	体部および口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
442	東播系甕	遺物包含層 （8層）	31.7			口縁部外反して端部は上下に拡張する。	口縁部内外面ヨコナデ。	細砂粒を含む。	灰色	
443	東播系甕	遺物包含層		18.0		体部直線的に外上方に延びる。 平底。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
444	東播系甕	遺物包含層		13.0		体部直線的に外上方に延びる。 平底。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
445	東播系甕	遺物包含層		13.2		体部直線的に外上方に延びる。 平底。	体部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰色	
464	須恵質土器椀	遺物包含層	15.0			体部内彎しながら外上方に延びる。	体部および口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰白色	備前系？
465	須恵質土器杯	遺物包含層	11.3	6.9	3.2	体部直線的に外上方に延びる。	体部および口縁部内外面ヨコナデ。	微細砂粒を含む。	灰白色	備前系？
466	備前摺鉢	遺物包含層 （7層）	22.4			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部わずかに肥厚。 口縁端部断面形は四角形状を呈する。 体部内面に5条の摺目。	体部内外面ナデ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	褐色	備前Ⅲ期末
467	滑石製石鍋	遺物包含層	29.2			体部直線的に外上方に延びる。 口縁部直立。 口縁端部断面形は四角形状を呈する。	体部内外面研磨。 体部外面にノミ痕。	精良。	黒色	
468	土師質土器竈（炊口）	遺物包含層				炊口の断面形はL字状を呈する。	炊口外面ナデ。 炊口内面ヨコハケ。	0.5㎜程度の砂粒を含む。	赤褐色	
469	土師質土器管状土錘	遺物包含層 （8層）	最大長 9.2	最大幅 6.2		全体の器形は楕円形（俵形）を呈する。	器体外面ユビオサエのちナデ。	細砂粒を含む。	黄橙色	
470	土師質土器管状土錘	遺物包含層	最大長 4.7	最大径 1.4		紡錘形を呈する。	串状のものに粘土を巻きつけ成形。 器体外面ナデ。	細砂粒を含む。	にぶい橙色	
471	土師質瓦	遺物包含層					裏面粒状痕	細砂粒を含む。	黄橙色	

図版1

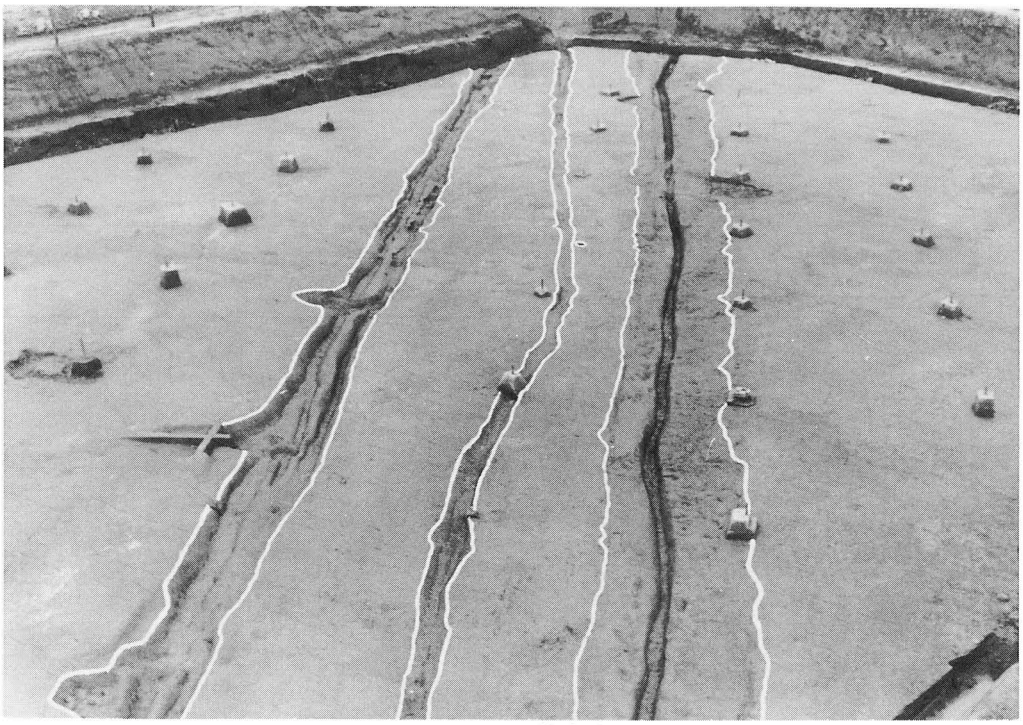


古城遺跡（A地点）土層堆積状況

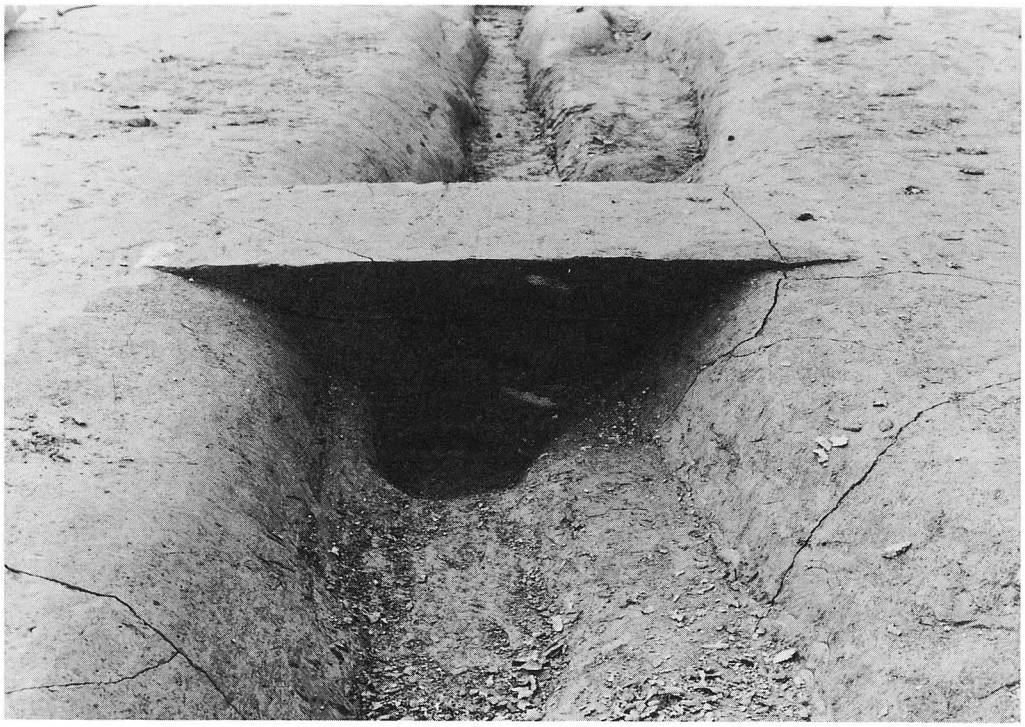


古城遺跡（A地点）遺構検出状況全景

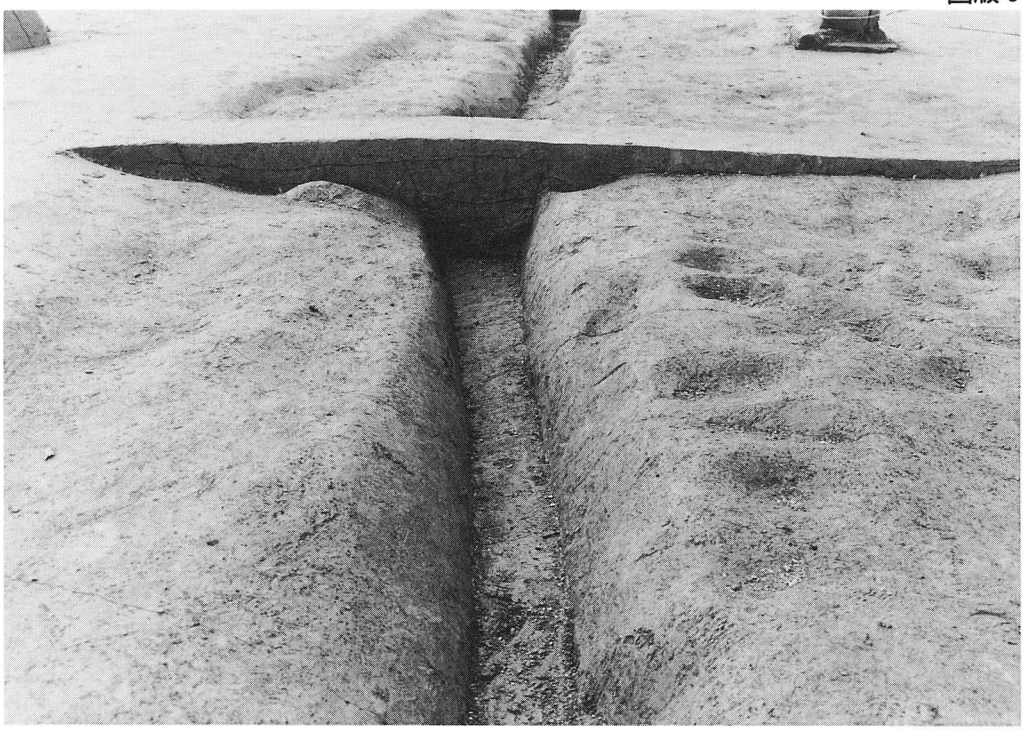
図版 2



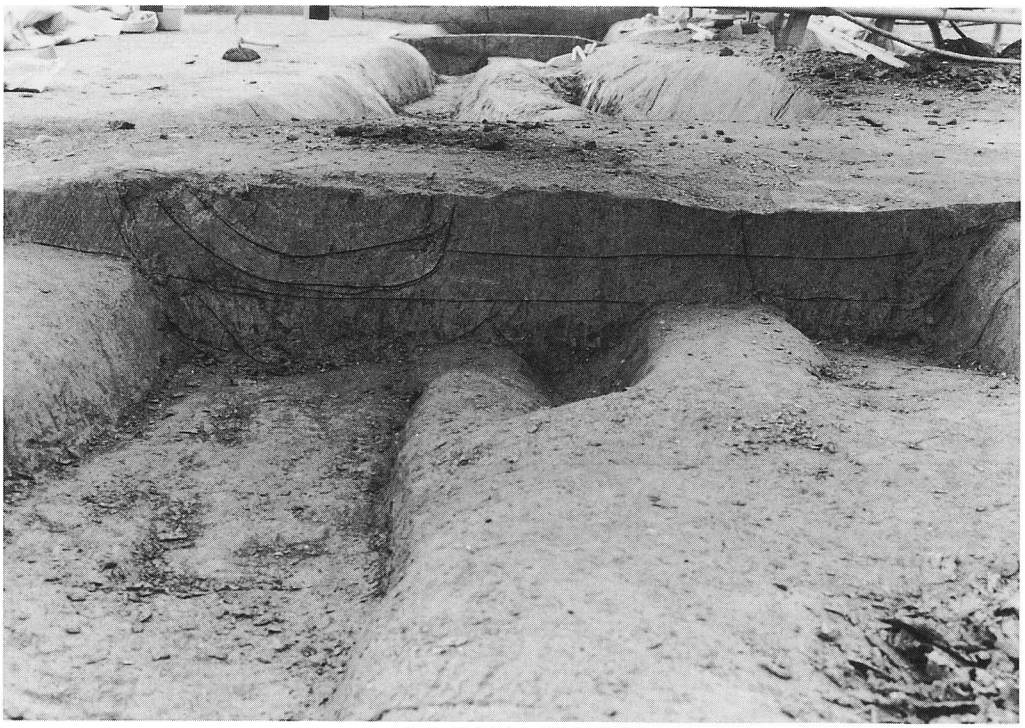
ＳＤ1001～３検出状況



ＳＤ1001土層堆積状況

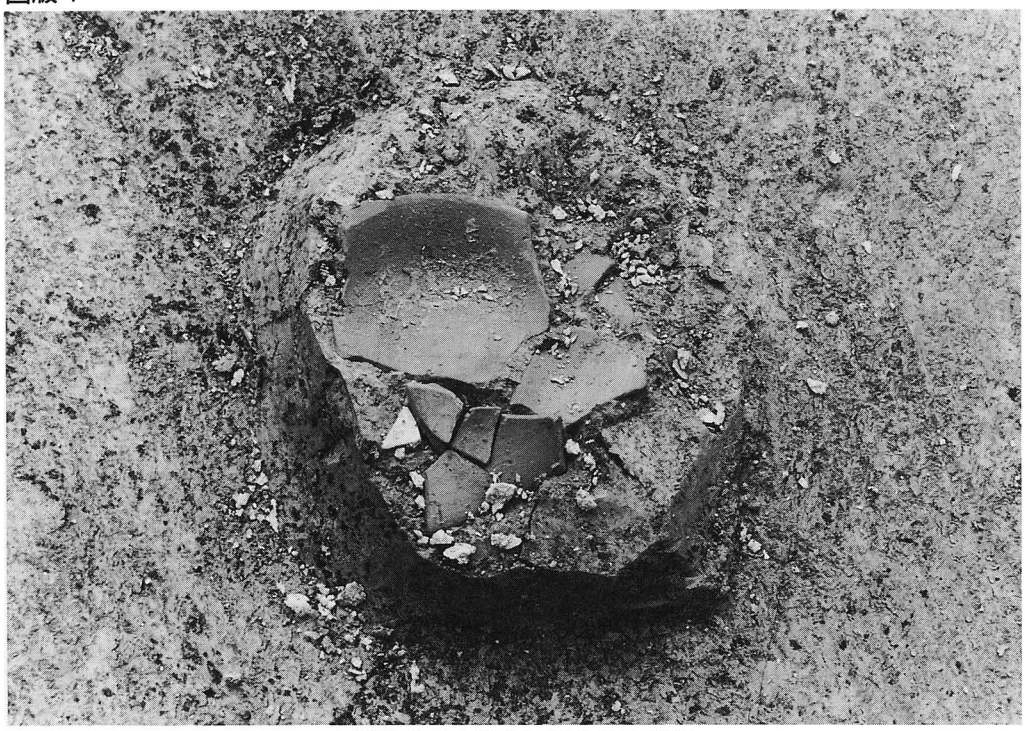


ＳＤ1002土層堆積状況



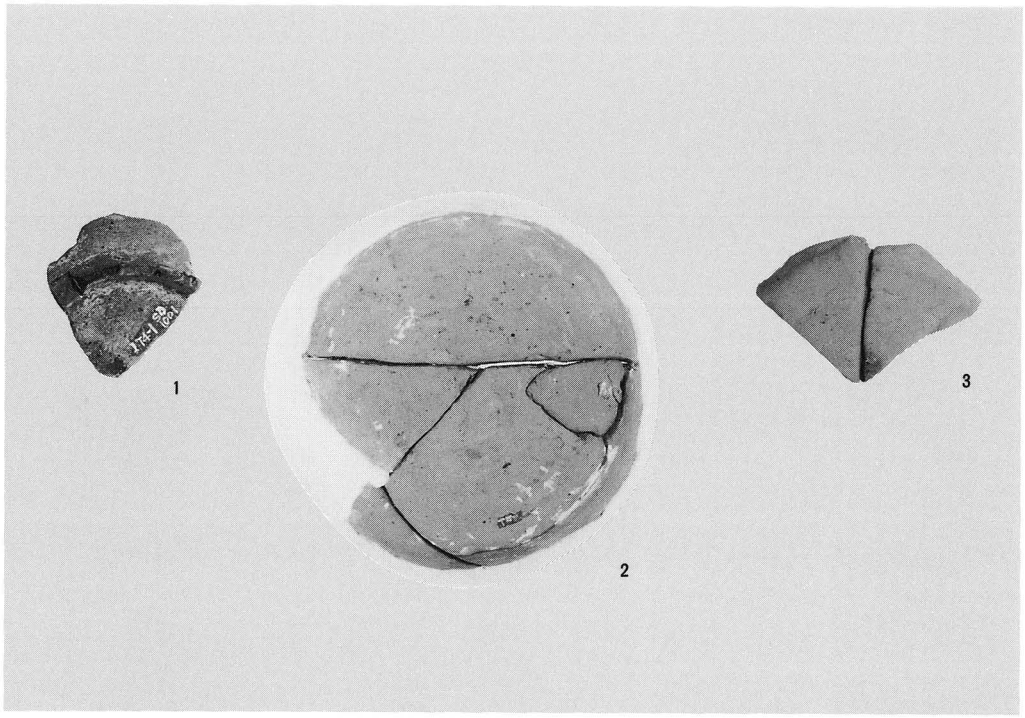
ＳＤ1003土層堆積状況

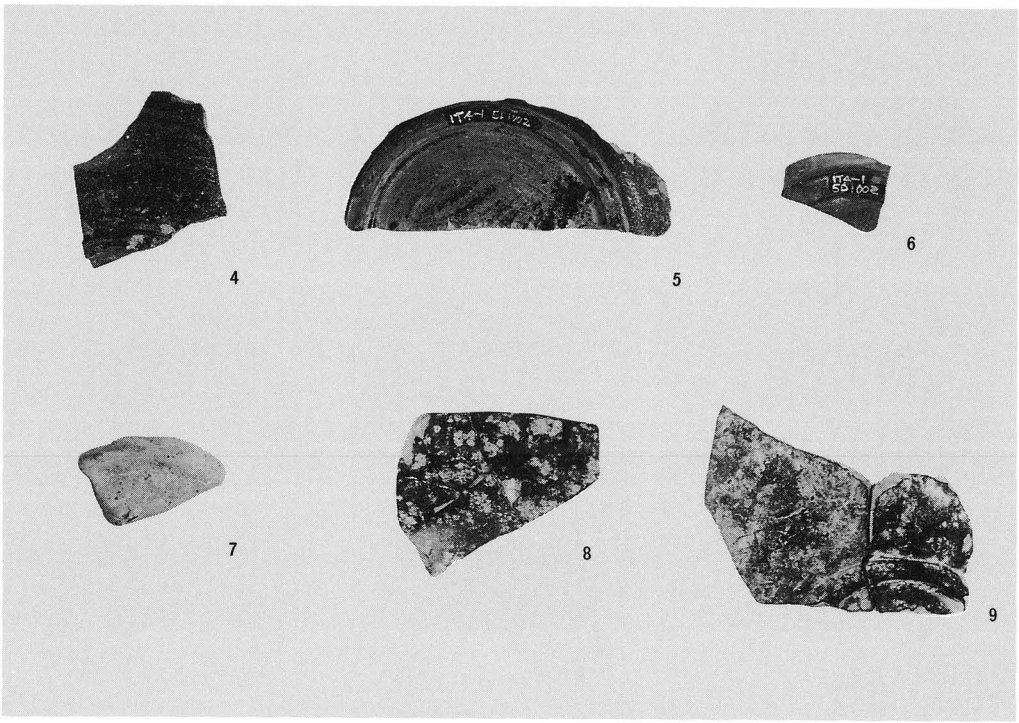
図版 4



古城遺跡（Ａ地点）遺物出土状況

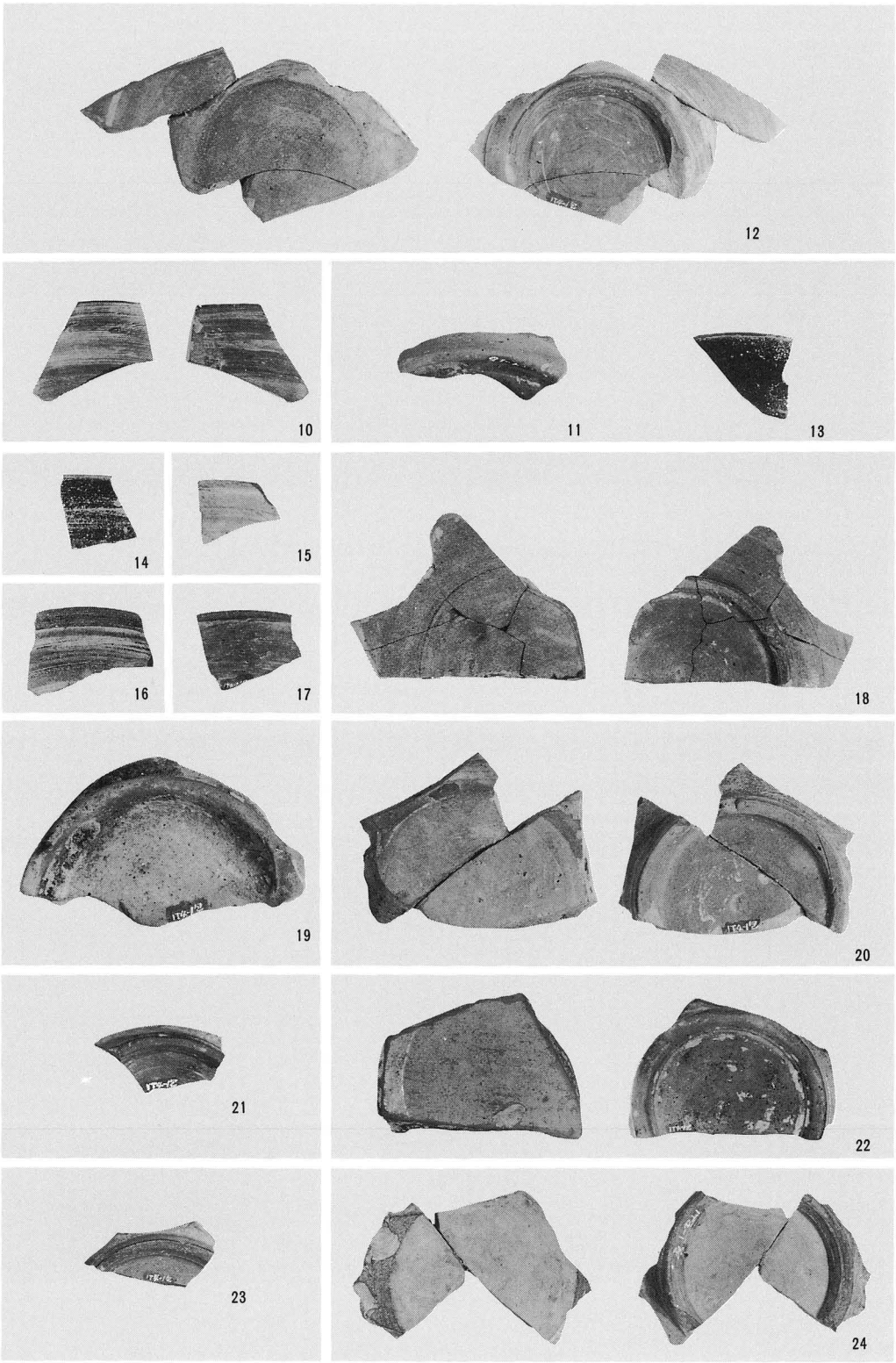
同上



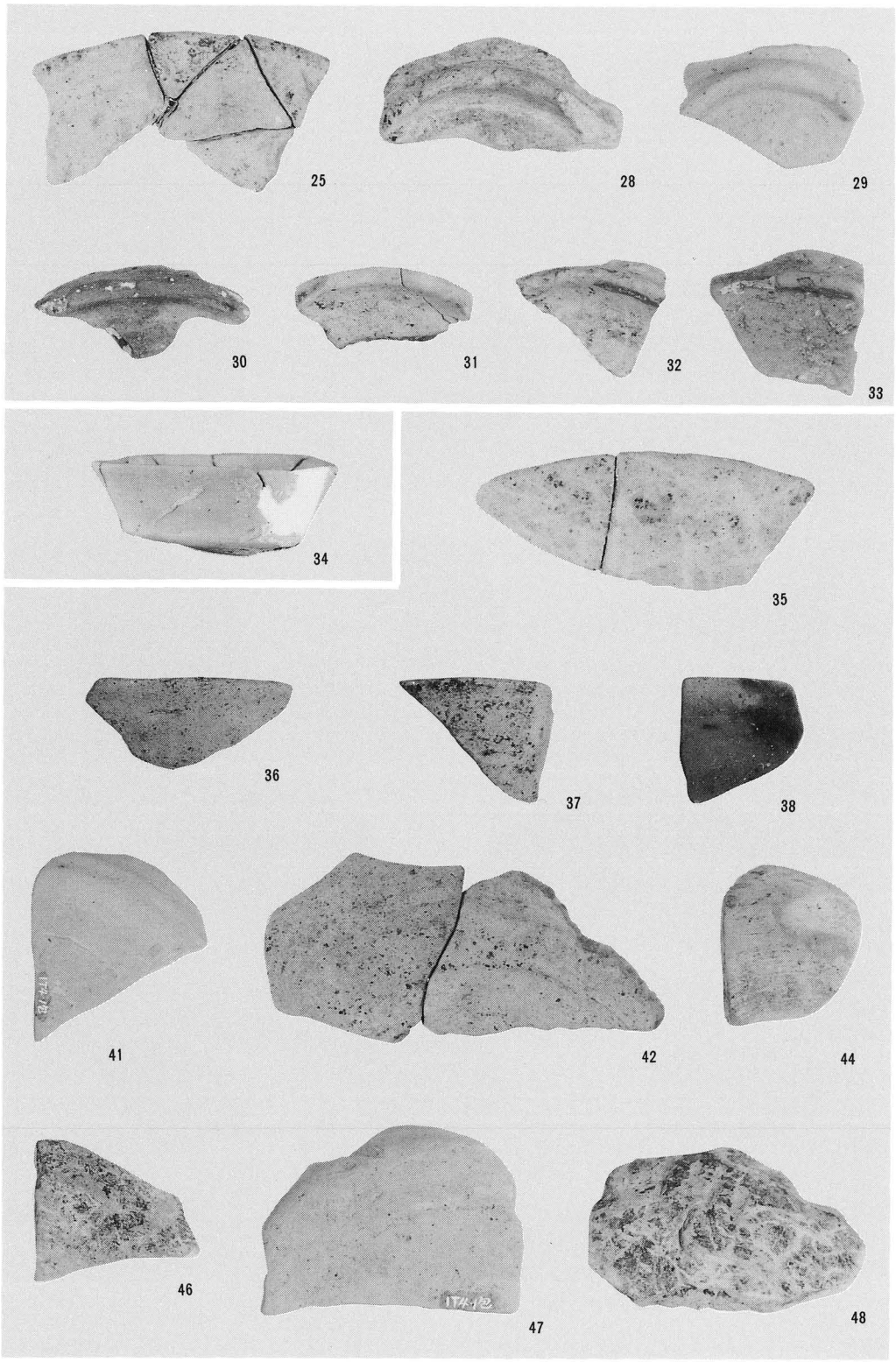


古城遺跡（A地点）出土遺物 (1)

図版 6

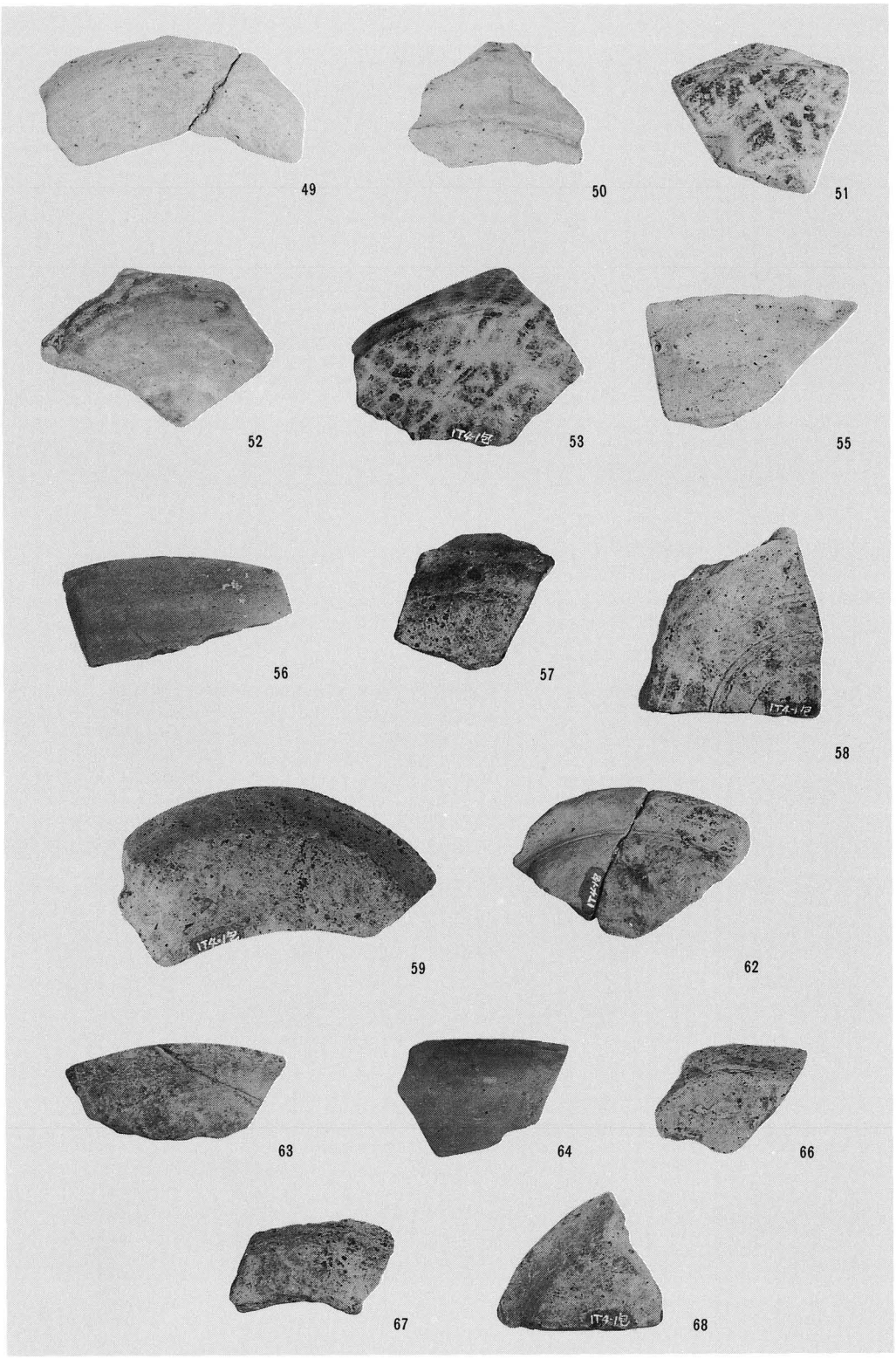


古城遺跡（Ａ地点）出土遺物　(2)

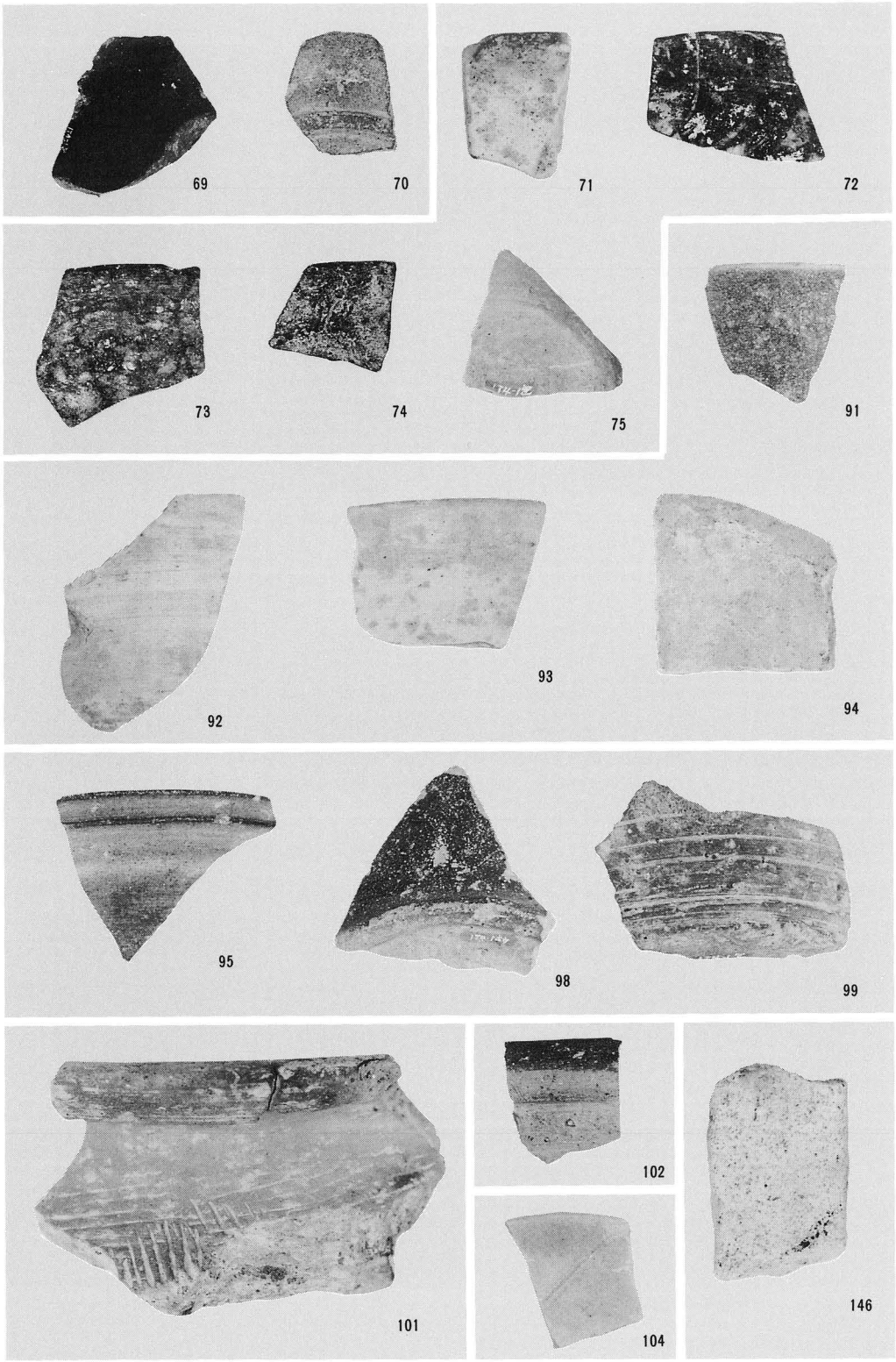


古城遺跡（A地点）出土遺物 (3)

図版 8

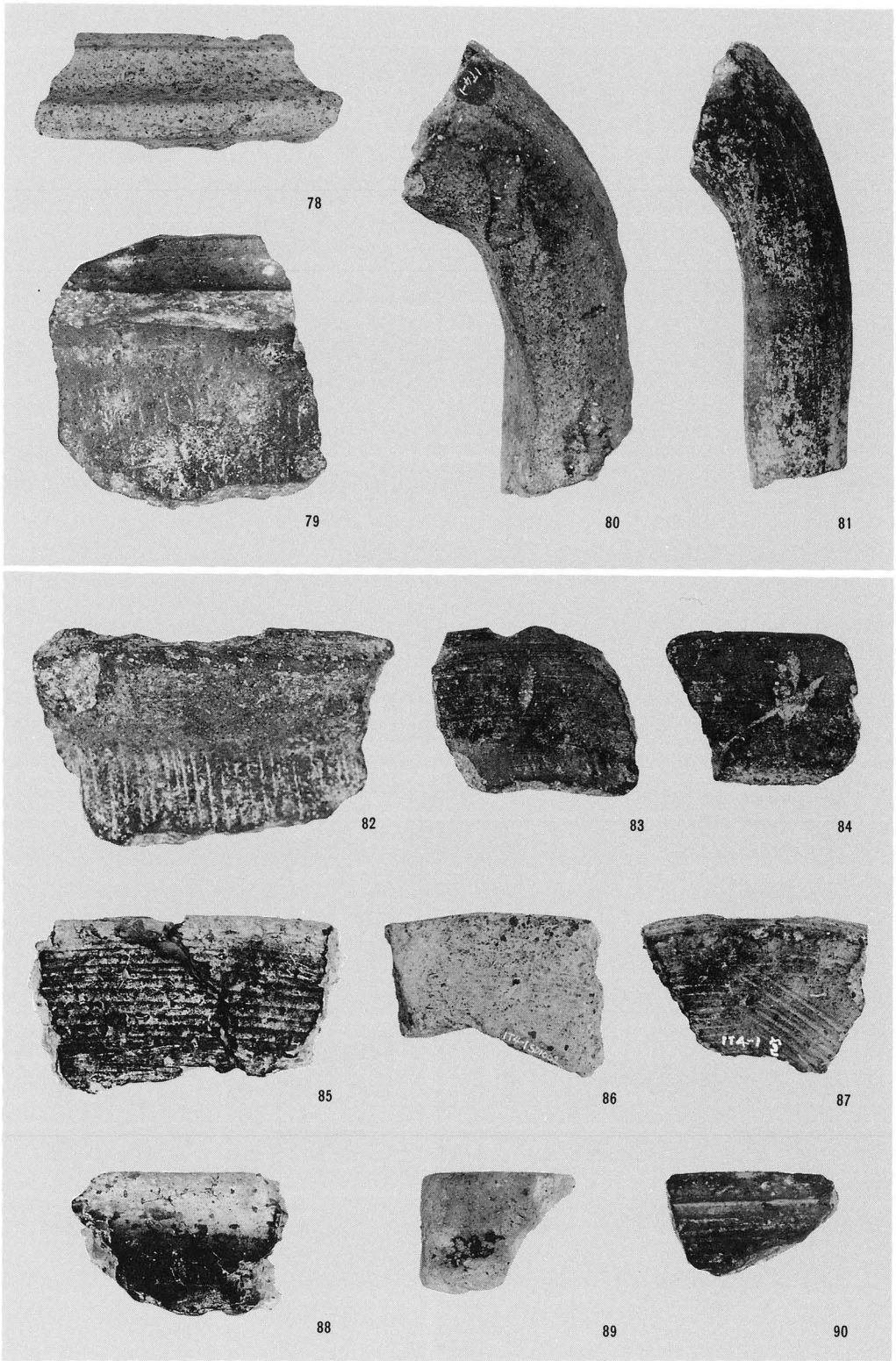


古城遺跡（A地点）出土遺物 (4)

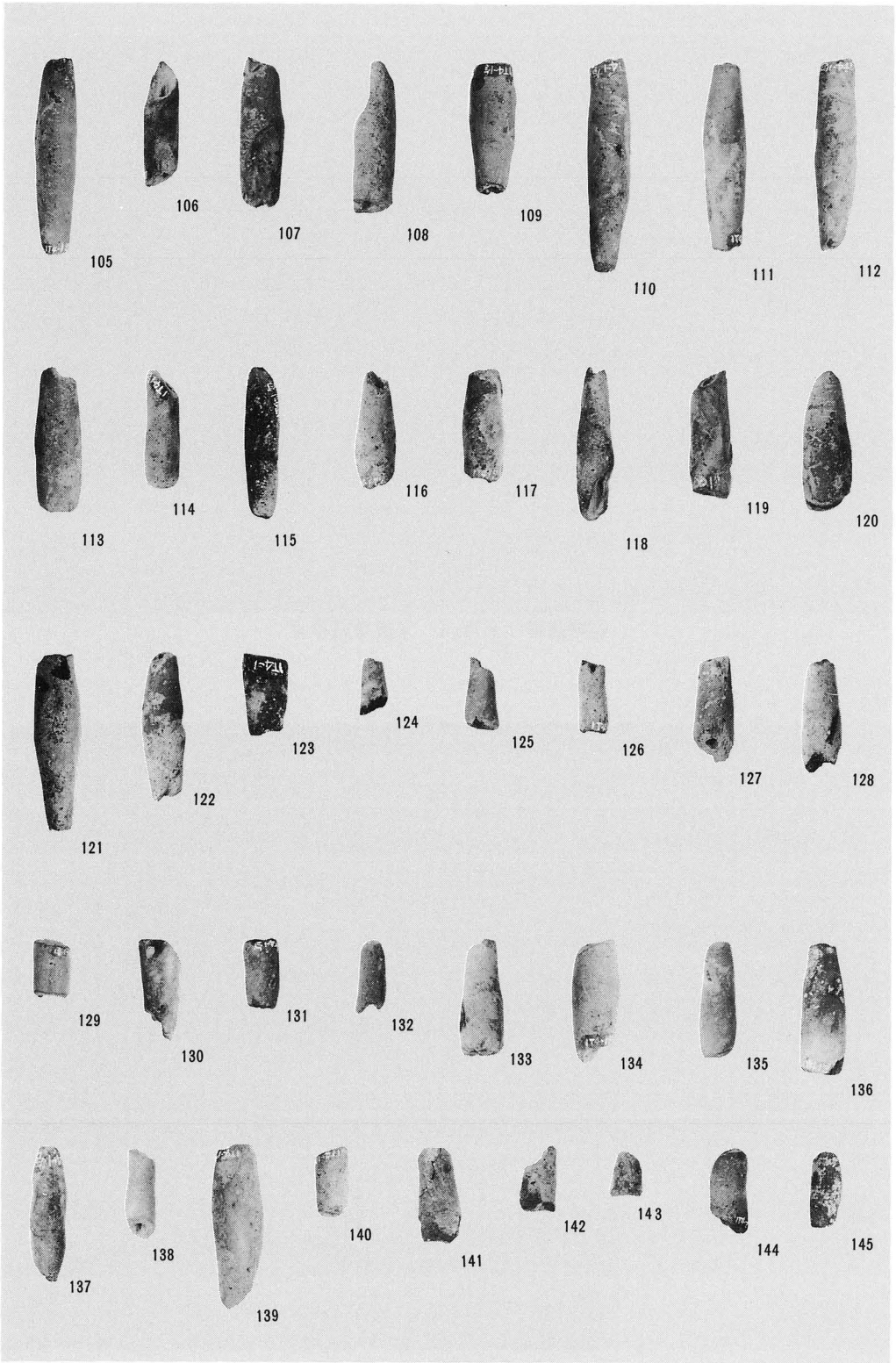


古城遺跡（A地点）出土遺物 (5)

図版10

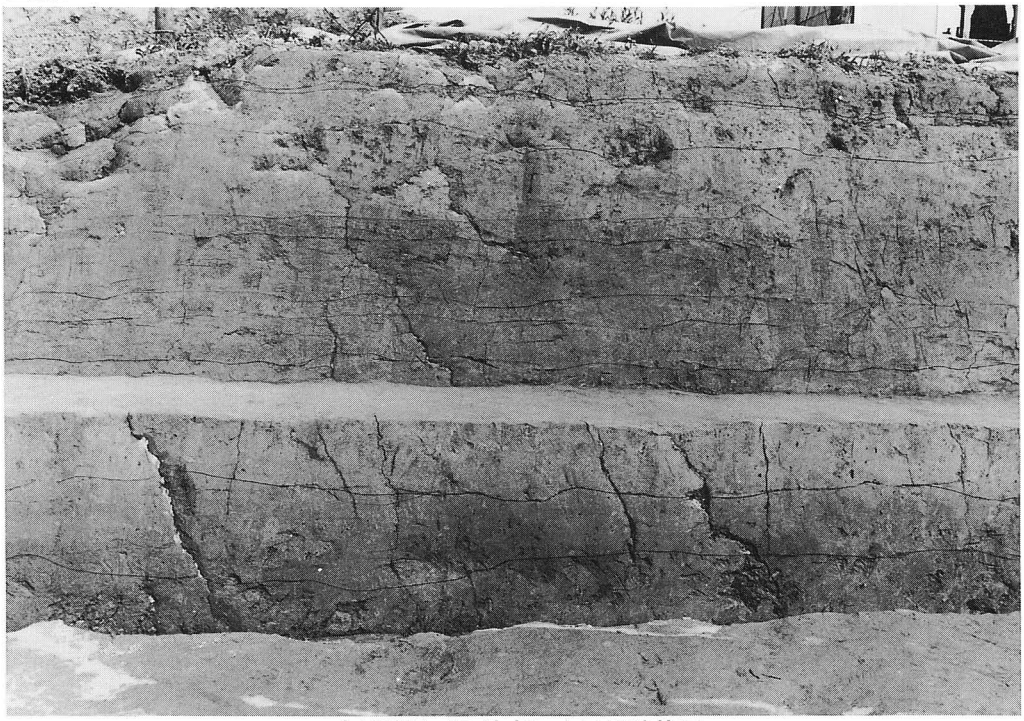


古城遺跡（Ａ地点）出土遺物　(6)

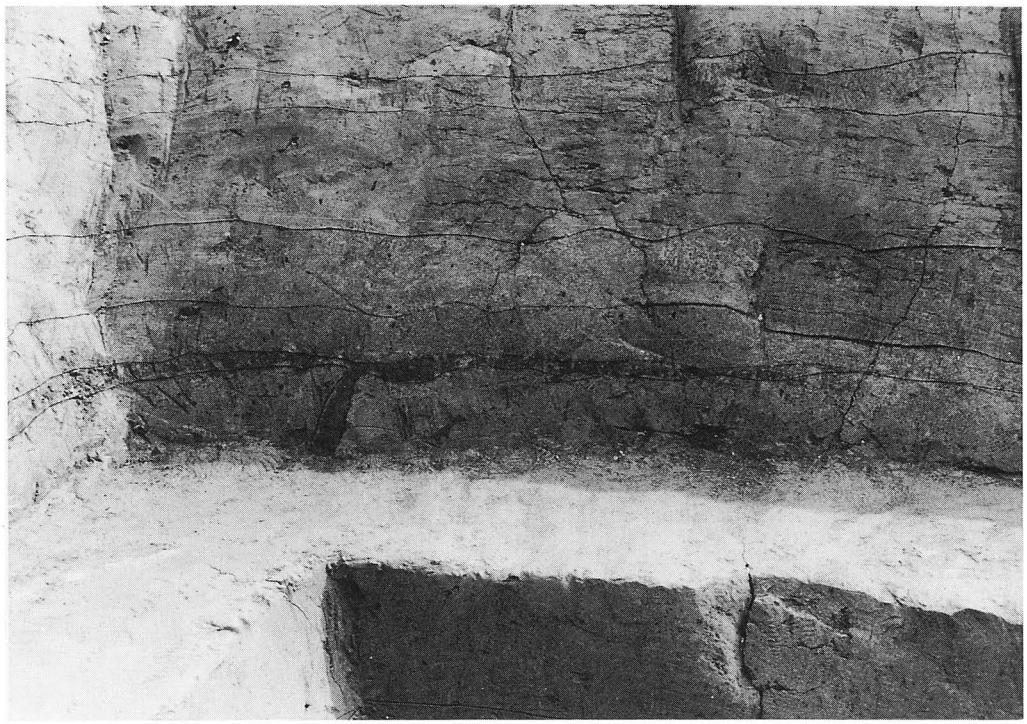


古城遺跡（A地点）出土遺物 (7)

図版12



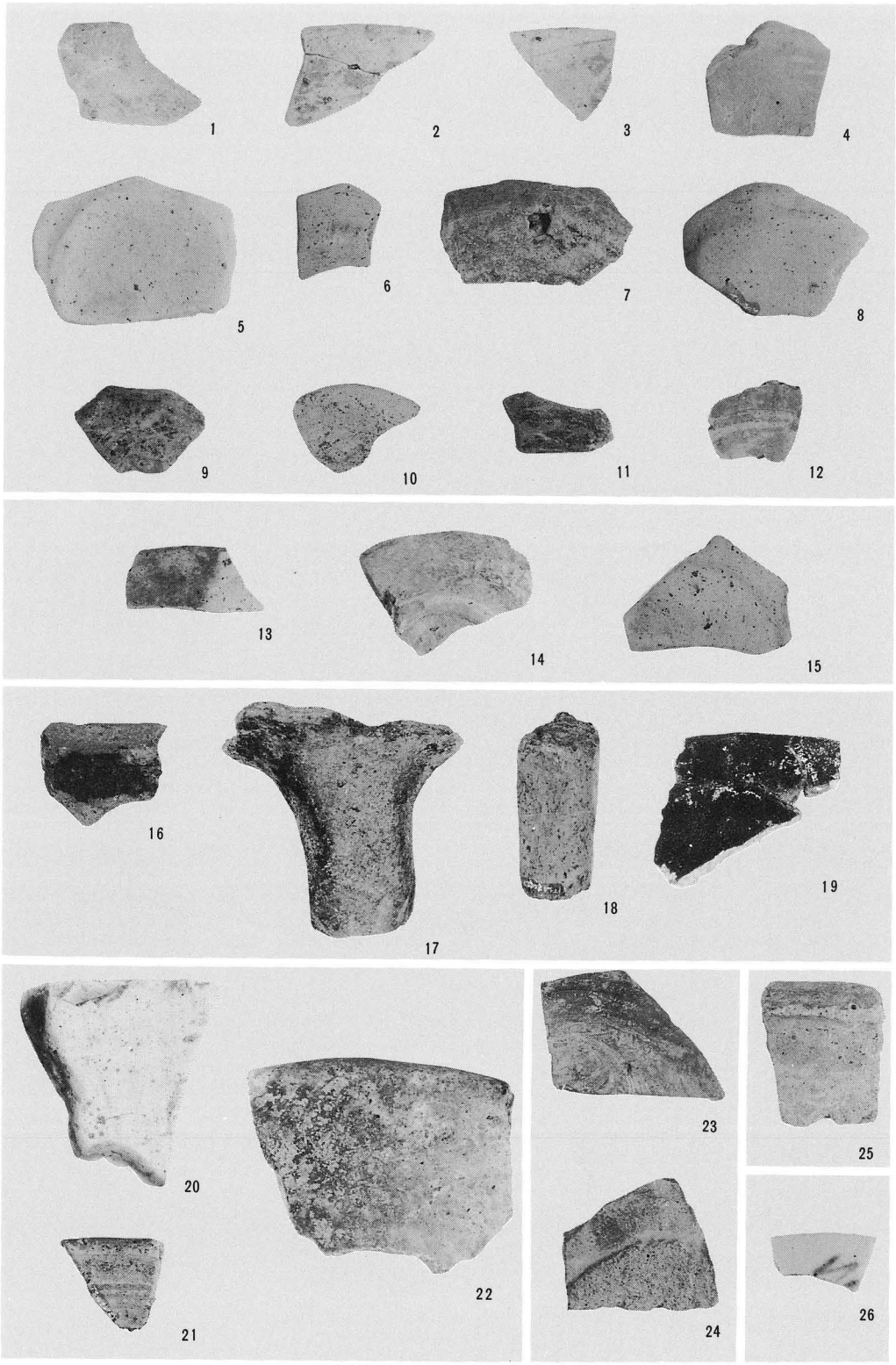
古城遺跡（B地点）土層堆積状況



同上

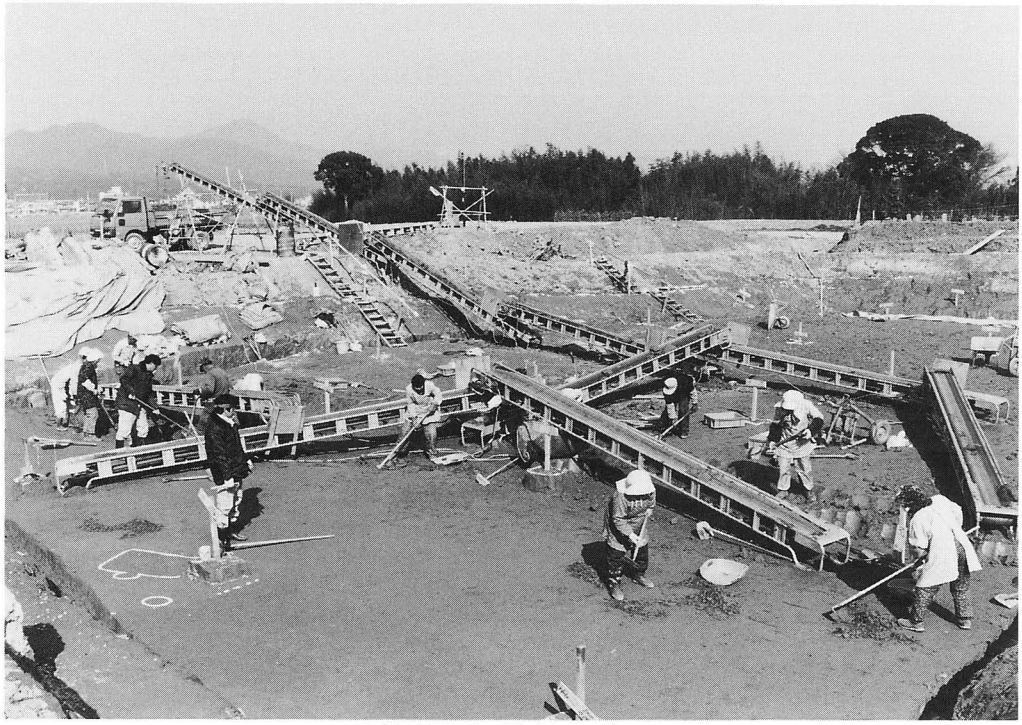
古城遺跡（B地点）噴砂検出状況

図版14



古城遺跡（B地点）出土遺物

古城遺跡（C地点）調査前風景

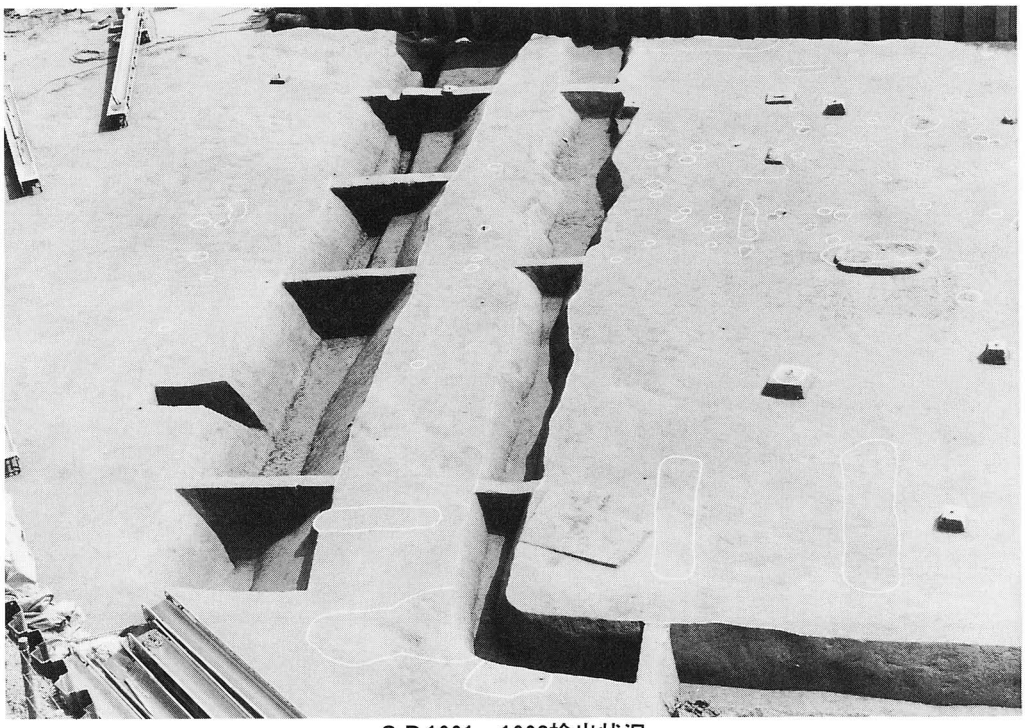


古城遺跡（C地点）調査風景

図版16

古城遺跡（C地点）土層堆積状況

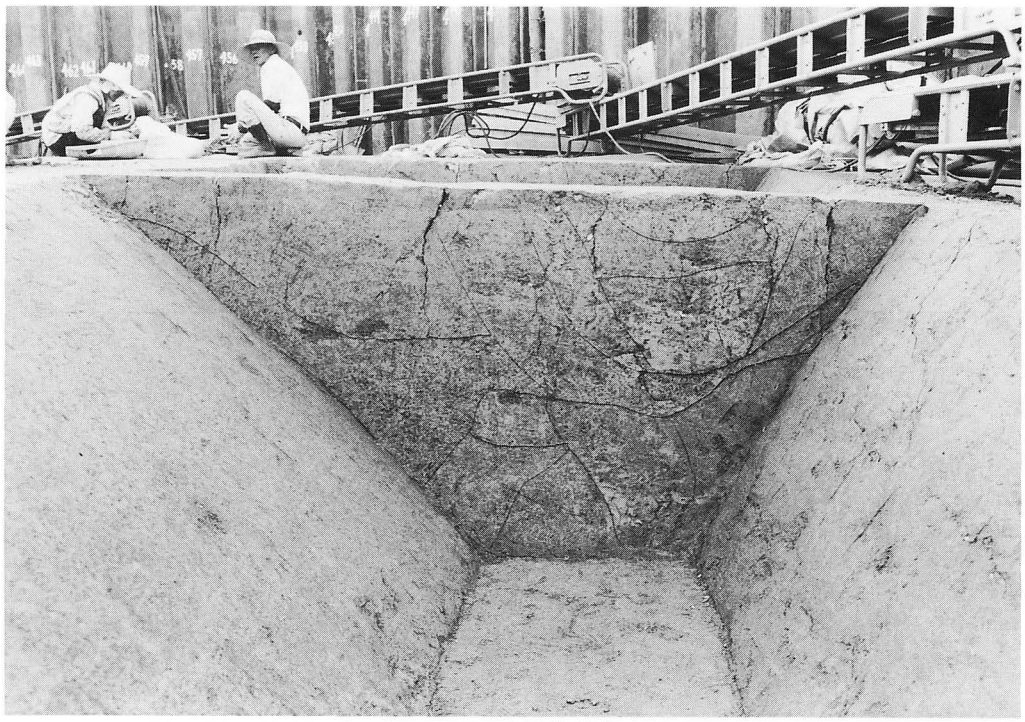
同上



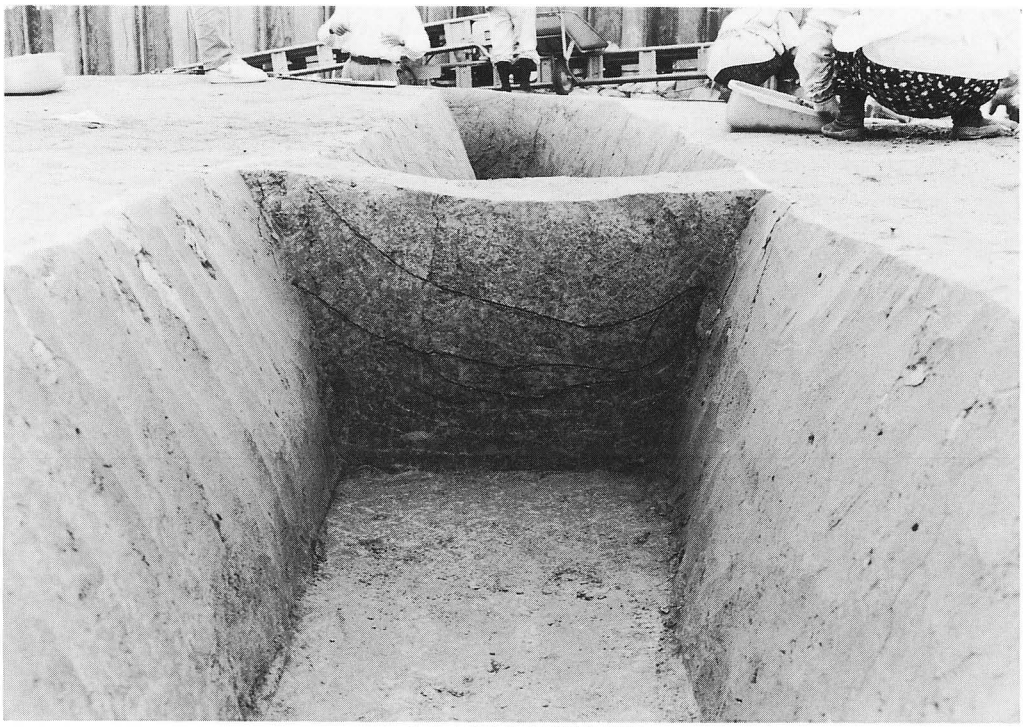
ＳＤ1001・1002検出状況

ＳＤ1001・1002土層堆積状況

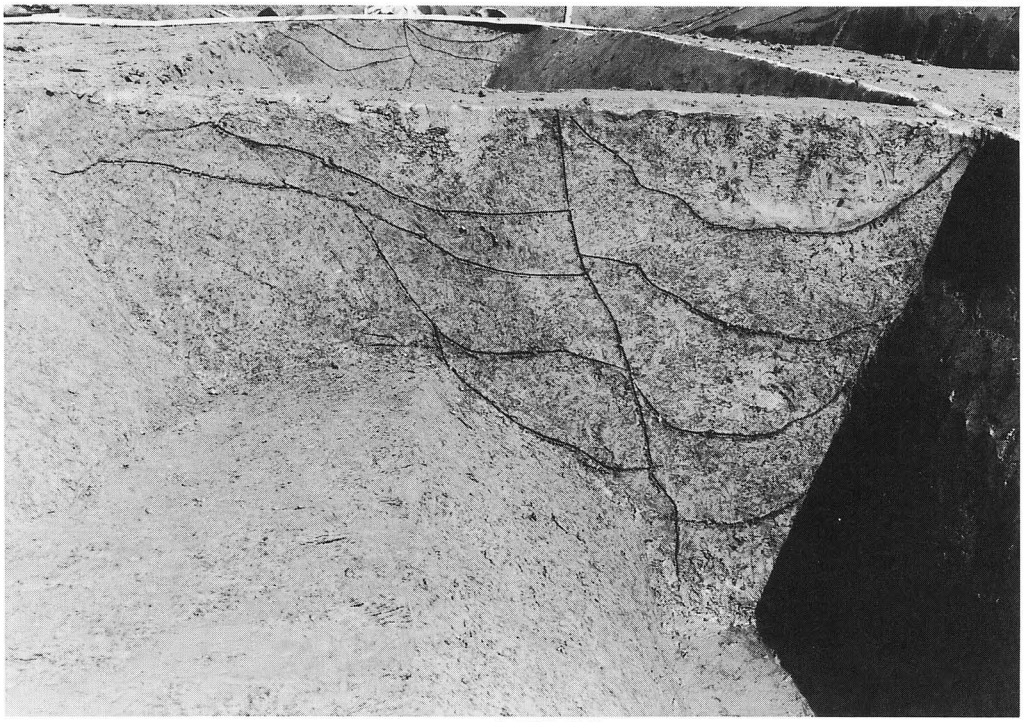
図版18



ＳＤ1001土層堆積状況



ＳＤ1002土層堆積状況

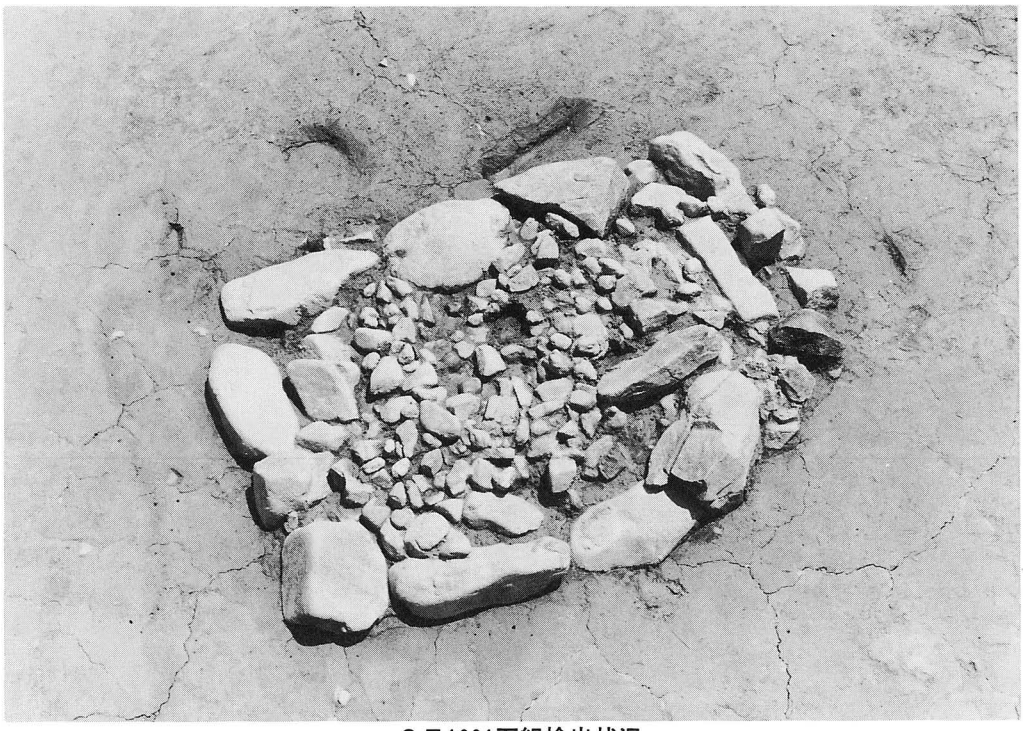


ＳＤ1001土層堆積状況

ＳＤ1002土層堆積状況

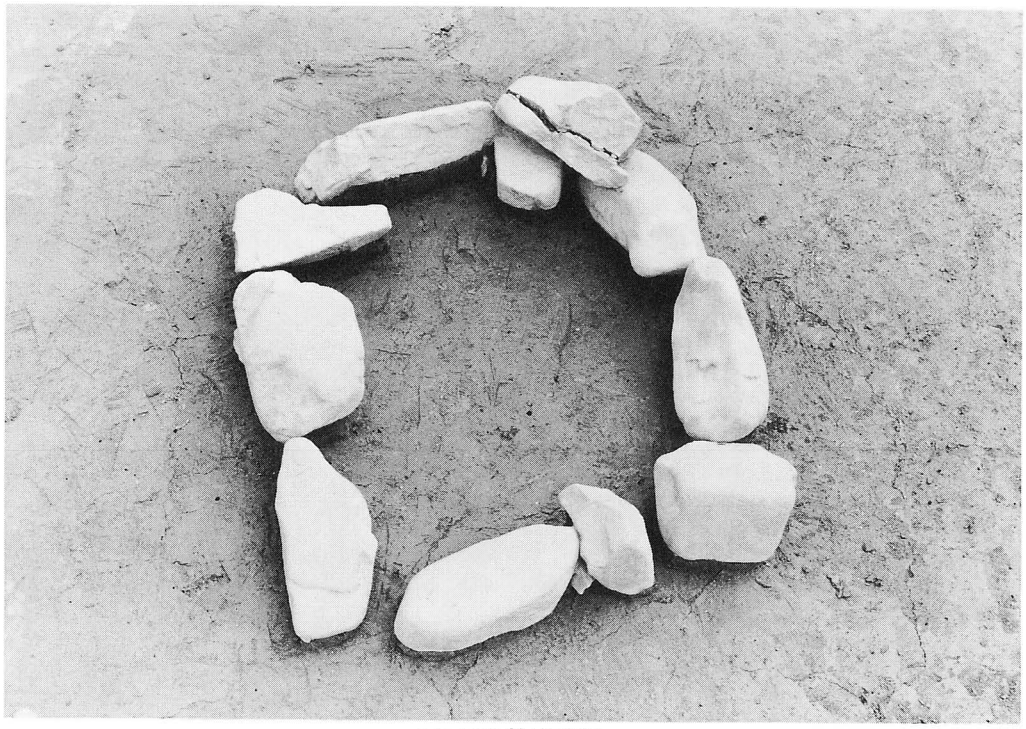
図版20

ＳＴ1001・1002検出状況



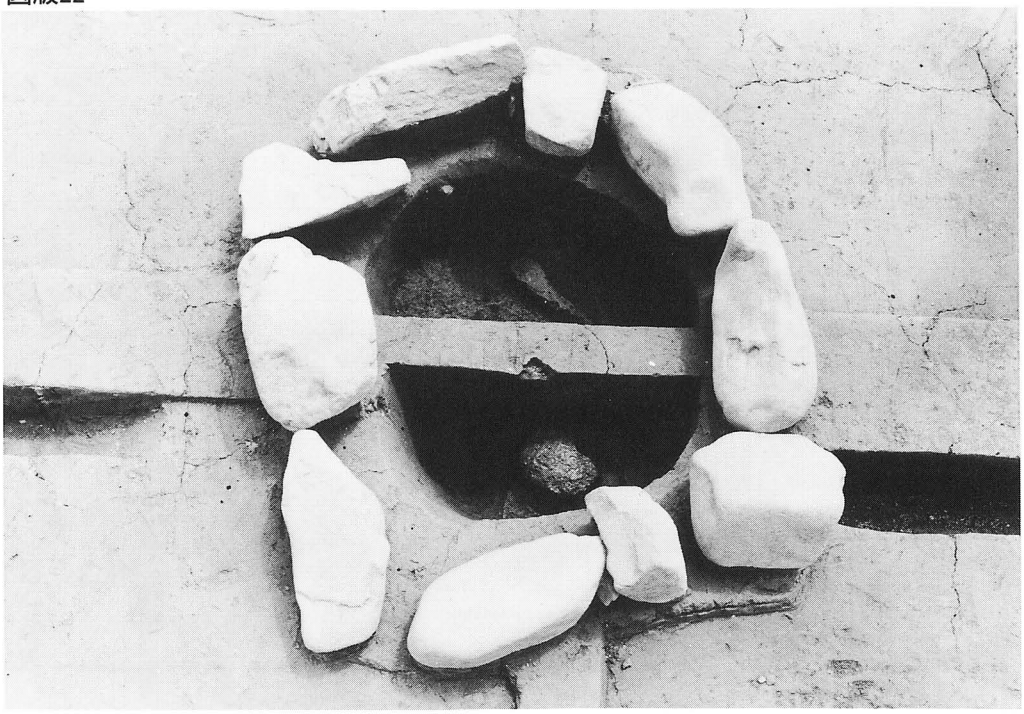
ＳＴ1001石組検出状況

ＳＴ1001礫帯除去状況

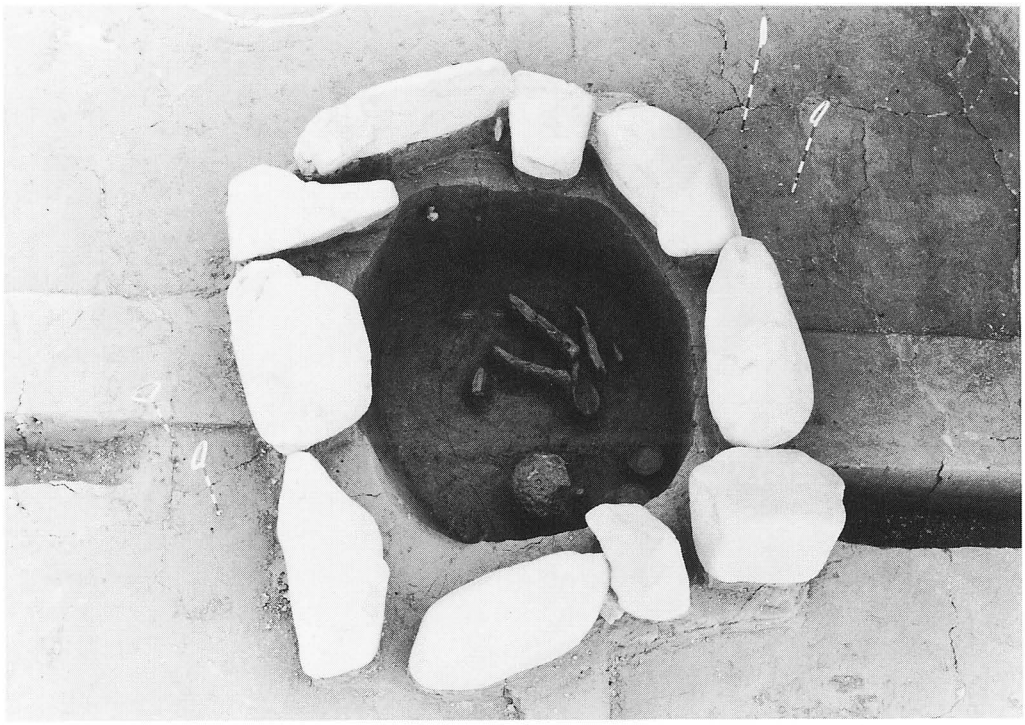


ＳＴ1001検出状況

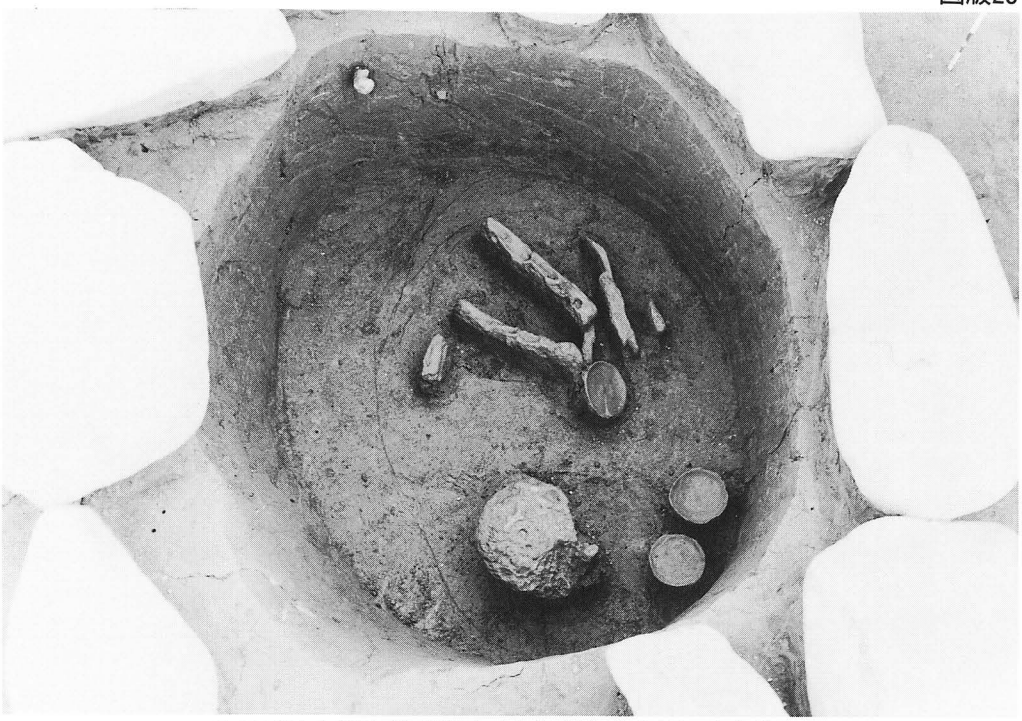
図版22



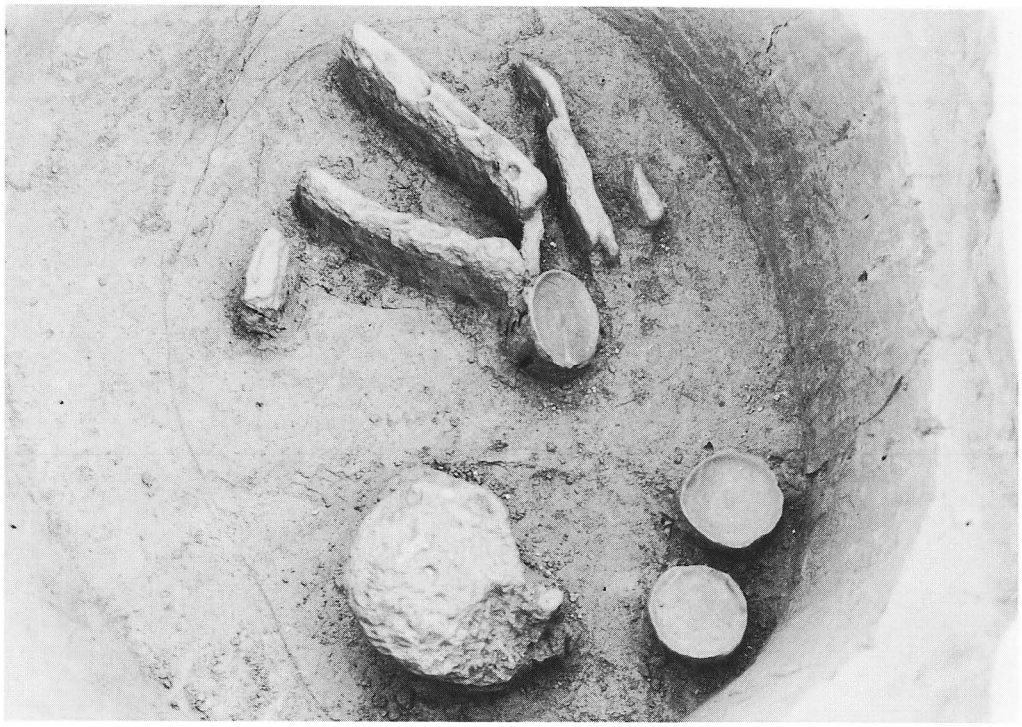
ＳＴ1001人骨出土状況



同上



ＳＴ1001人骨及び副葬品（土師質土器小皿）出土状況



同上

図版24

ＳＴ1002検出状況

同上

ＳＴ1002遺物（土師質土器杯）出土状況

ＳＴ1002人骨出土状況